

♥ **誰もが安心して暮らせる社会を目指して** ♡
コロナ禍での三密回避の多角的寄り添い支援



無料相談



24H
無料相談
 24時間365日
 の相談対応

相談件数
3,323 件

2021年4月～2022年3月

生活支援
8,836 人



面談同行
生活必需品
支援
 (フードバンク)

支援物資
77 万点
169 トン

県内 **150** カ所
422 回 **51,785** 人

地域の
「居場所」
信州
子ども食堂

< 本部 事務所 >
 松本市寿北5丁目4番 28-1
 電話 0263-75-8368
 < 各地域拠点事務所 >
 長野市三本柳西 2-74
 (にっこりFD.B)
 岡谷長池 2-10-6
 学び舎楽人
 塩尻市片丘 7900
 信州子ども食堂 in しおじり
 上田市七瀬 2885-3
 まるこ福祉会



無料相談・問い合わせ



0120-914-994

特定非営利活動法人 **NPOホットライン信州**

E-mail: yff52160@nifty.com http://hotline-shinshu.jimdo.com/

団体の設立 2011年3月30日 法人の設立 2014年4月1日

== ★発行責任者 村上晃 ★編集責任者 青木正照 ==



目 次

- 1 コロナ禍と物価高騰で！**支えあいの輪** P 1
～ 24H 相談ケア・**生活困難者支援**・**フードバンク**～
コロナ禍での三密回避の多角的寄り添い支援
- 2 **地域で支え**・**認め合い**、**つながり**を広げ、**だれもが幸せな社会** . . P 2
- 3 コロナ禍と物価高騰に苦しむ「ひとり親家庭の実態!!」 . . P 4
- 4 「信州子ども食堂ネットワーク便り」1,000号超えました . . P 5
- 5 コロナ禍における生活支援窓口・相談～繋がる力 . . P 42
- 6 フードドライブ・フードバンク・フードパントリー . P 48
- 7 コロナ禍に勝つ！おもいやりの心
信州子ども食堂応援リレーの紹介 P 52
- 4 子ども食堂の作り方 P 64
- 5 メディア関係など P 65
- 6 信州子ども食堂ネットワーク推進
・ 関連団体一覧 P 79
- 7 信州子ども食堂の広がり !! . . 裏表紙



コロナ禍と物価高騰で！ 支えあいの輪 24H 相談ケア・生活困難者支援・フードバンク～

コロナ禍から…深刻化した社会問題の解決へ

生活困窮者等の24時間365日の相談事業から、
コロナ禍における困窮等の深刻化が浮き彫り

相談数は例年の3倍に膨らみ、子どもや若者の
自殺の増加、コロナ禍の影響が長期化、コミュニテ
ィ不足、遊び場不足、居場所不足、心の拠り所不足
など社会課題や問題解決へ向けて取り組んできた。

一人で悩んでいませんか？ まずはお電話ください。



お電話で無料相談 あなたは一人ではありません。あなたのそばに私たちがいます。忘れないで！
土・日曜日 フリーダイヤル **0120-914-994**
10時～22時
平日 **0263-75-8368**
10時～22時

相談の悩みを確認しながら、支援方法を一緒に考えます。必要に応じて、最寄りの相談機関
を紹介したり、専門家と一緒に解決方法を見出したり、自立に向けたお手伝いをします。



地域で支え、認め合い、つながりを広げ、誰もがしがあわせな社会を創りましょう！
特定非営利活動法人 **NPO ホットライン信州**
一般財団法人 中部圏地域創造ファンド

個人と親子両面に対応した支援の重要性

コロナ禍の影響による離職や離婚、生き辛さを
抱えた親子の相談が増え、子どもにも心理的貧困と
いう負の連鎖がみられ、画一的なサービスやケアで
はなく、個人と親子両面に応じた柔軟な支援方法に
よる、人・物・食・心を繋ぐ地域を巻き込んだ、行
政・企業・福祉団体のつながる力を活用して、
SDGs の3つの意義(①社会的包摂、②環境、③経
済)を基軸に取り組んだ。

居場所・子ども食堂へのニーズの高まり

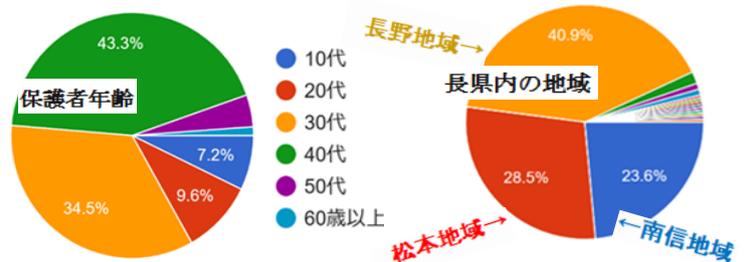
コロナ禍と急激な物価高騰による生活困窮家庭の
負担増が見られ、こうした家庭への支援が求められ
ています。また、食品ロスを避けたい企業等の食
品・物品提供ニーズも増えており、受け皿に各地の



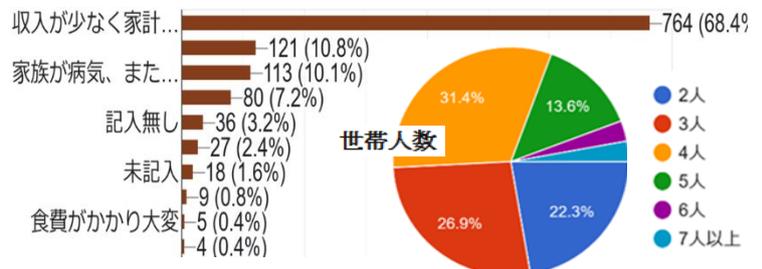
様々な相談に対応した、ケアについてのケース会議

生活困難者家庭と要支援者の聞き取り

生活支援 9,640 人から 1,582 人の聞き取り調査



支援を希望する理由を教えてください



相談者の声声・・・「長引くコロナ禍で仕事量が減り所得も激減した。仕事も少なく、家計を圧迫し限界にきている」、「生活費がかかりすぎて毎日が不安。食材の支援が本当にありがたい、食料支援がないと生きていけない・・・」など、切実な訴えがあとを絶ちません。さらに「物価高騰は食費に回すお金がなく、食費や光熱費、ガソリン代などの値上がりで本当に苦しくて生きていけない」などの訴えがいまもなおつづいている。

地域で支え・認め合い、つながりを広げ、誰もが幸せな社会

信州子ども食堂ネットワークの各子ども食堂が核となり、まちのプラットフォームとして、食育・対面・学習・就労・生活支援などの実施をしてきた。

子どもの居場所が向き合っている子どもたちの現状に寄り添い、**子ども食堂をまちのプラットフォームにするために、NPOホットライン信州が取り組んでいる3つ**

県内 **150** カ所 **422** 回 **51,785** 人が参加

2022年4月～2023年2月までの集計

月数	子ども	おとな	合計
4月	2,116	1,413	3,529
5月	3,325	1,861	5,186
6月	2,379	1,807	4,186
7月	3,427	2,360	5,787
8月	3,231	2,400	5,631
9月	3,071	2,066	5,137
10月	3,728	2,634	6,362
11月	2,445	1,454	3,899
12月	2,902	1,665	4,494
1月	2,698	1,572	4,343
2月	2,070	1,161	3,231
合計	31,392	20,393	51,785

子ども食堂
を通じた
食糧支援

24時間
365日の
無料相談

子ども食堂
がつなぐ
相談支援の
サポート

それぞれの「子ども食堂」で相談内容を聞く
⇒対応策を検討し支援に入る

つながりの入り口



日時	食堂名	子ども	大人	合計
12月3日	信州子ども食堂inパロー南松本	75	47	122
12月5日	上田市 子どもレストランきらっと	46	47	93
12月8日	信州子ども食堂in松本 どん八	56	62	107
12月10日	長野市 寺子屋カフェ	30	21	51
12月11日	クリスマスぶちイベント	250	263	513
12月11日	安曇野市 cocoroカフェ	41	34	75
12月11日	信州子どもhappy食堂 えんぱーく	62	30	92
12月11日	信州子ども食堂ことぶき小さな食堂	4	2	6
12月11日	信州子ども食堂with温泉寺	73	68	141
12月13日	ゆいまーる子ども食堂 島立公民館	58	16	74
12月15日	子どもとおとな食堂 アップルツリー	20	33	53
12月16日	長野市 にっこりひろば	19	3	21
12月17日	長野市さんぽんやなぎ にっこりひろば	21	71	92
12月17日	長野市 信州子ども食堂	118	62	180
12月17日	信州子ども食堂inこもろ	29	28	57
12月17日	信州子ども食堂inすわ ちゃんちゃんこ	96	43	139
12月17日	みんなでごはん IN えがお 茅野市	25	38	64
12月19日	松本市 寄り添い子ども食堂	62	61	123
12月20日	松本キッズリユース信州子ども食堂	302	248	550
12月24日	信州子ども食堂まつもと学び塾	56	51	107
12月25日	信州子ども食堂inまつもと学び塾	85	30	115
12月25日	安曇野市 cocoroカフェ	40	37	77
12月25日	長野市 学生応援	32	5	37
12月25日	長野市 女性応援	17	5	22
12月27日	長野市 寺子屋カフェ	28	15	43
12月30日	信州子ども食堂inまつもと島内	71	51	122
12月31日	年末応援イベント(長野市むすびや)	12	36	48
12月中	きずな子ども食堂宅配便(松本)	92	100	192
12月中	茅野市 コミュ・きつちん天香	553	156	709
12月中	須坂市 プラザ食堂	250	43	293
12月中	富士見 カフェ&スペース ひこうせん	279	27	306
	合計	2,902	1,665	4,494



子ども食堂
がつなぐ
相談支援
のサポート



こども食堂を通じた食糧支援



NPO ホットライン信州の松本地区拠点で各こども食堂が受取



2022年度2月までの支援物資は、年間932,914数の142トッが集荷～配布されました。



NPOホットライン信州支援物資取扱量															2022年4月～2023年3月	
	NPOホットライン信州		松本市 本部扱い		JAグリーン長野・企業担当塚田		さんぽんやなぎ		Gプロジェクト		古里カフェ		寄り添いこども食堂			
	数量	重さ	数量	重さ	数量	重さ	数量	重さ	数量	重さ	数量	重さ	数量	重さ		
2022.4月	31,505	6,757	14,393	2,437	11,390	1,922	1,640	380	3,204	1,700	488	208	390	110		
5月	233,037	16,737	211,120	12,321	16,810	2,870	1,560	260	1,135	486	2,052	680	360	120		
6月	32,166	8,380	14,864	3,880	11,705	2,967	1,120	280	1,445	605	2,142	428	890	220		
7月	92,903	22,377	39,780	11,715	39,765	7,570	2,560	680	1,221	288	8,377	1,544	1,200	580		
8月	86,863	13,935	32,103	4,924	43,320	4,915	1,265	565	7,184	2,589	1,191	52	1,800	890		
9月	62,054	11,332	21,497	3,682	24,790	3,185	3,500	1,200	2,874	2,164	7,960	316	1,433	785		
10月	70,816	11,480	34,819	6,181	32,350	4,121	1,800	500	787	298	190	190	870	190		
11月	79,314	14,048	55,510	7,660	19,192	2,835	2,200	650	132	2,403	680	120	1,600	380		
12月	134,544	18,426	108,076	12,971	18,800	2,518	2,200	720	2,400	1,300	278	46	2,790	871		
2022.1月	41,173	5,805	23,660	2,152	10,710	1,645	2,600	250	1,273	920	250	160	2,680	678		
2月	68,539	12,494	47,735	8,263	9,275	1,732	2,500	156	3,014	645	3,609	278	2,406	1,420		
3月	0	0														
合計	932,914	141,771	603,557	76,186	238,107	36,280	22,945	5,641	24,669	13,398	27,217	4,022	16,419	6,244		

こども食堂を通じた食糧支援県内5カ所のハブ拠点



こども食堂の持続可能な活動を支えるために



コロナ禍と物価高騰に苦しむ「ひとり親家庭の実態!!」

24時間
365日の
無料相談

コロナ禍と物価高騰
に苦しむ「ひとり親家庭
等の支援活動」ほか

相談件数 4,170 件
物資配布 9,640 件
食堂参加 51,785 名



信州子ども食堂で子どもと親の相談を受けている。

各社テレビでも放映される



内閣府の「孤立・孤独悩み」
相談にも、NPO ホットライン
信州も相談に対応しました。

声の向こう
底見えぬ孤立

	2022年度 相談・面談同行・生活支援・子ども食堂支援物資延べ人数								
	相談・面談同行・生活支援				子ども食堂・居場所他				
	相談員40名	フリー☎	☎	☎	相談ケア	女性1人親等	相談合計	支援物資	参加者数
2022年									
4月	213	46	21	28	58	366	568	3,529	
5月	215	34	19	26	67	361	678	5,186	
6月	210	36	21	33	59	359	987	4,186	
7月	248	39	24	48	64	423	787	5,787	
8月	300	47	23	12	72	454	856	5,631	
9月	317	34	28	36	66	481	748	5,137	
10月	267	32	27	42	78	446	876	6,362	
11月	266	28	19	38	84	435	988	3,899	
12月	314	88	34	44	119	599	1278	4,494	
2023年									
1月	302	82	32	65	97	578	1187	4,343	
2月	217	78	18	78	87	478	687	3,231	
3月						-810			
合計	2,869	544	266	450	603	4,170	9,640	51,785	

「信州子ども食堂ネットワーク便り」1,000号を超えました！

2016年1月に、長野県初の「信州子ども食堂」を開催し、同年2月に「信州子ども食堂ネットワーク」を発足しました。同年9月に、東京で「広がれ子ども食堂の輪」のキックオフイベントが行われそれをスタートに信州子ども食堂ネットワーク便りが発行されました。その間、多くの各子ども食堂の情報共有をすることを目的に、ネットワーク便りを発信しつづけて、2022年10月29日松本市花時計公園での「ときめき♡子ども食堂」650名参加のネットワーク便りが1000号を迎えました。

本来は、記念イベントを開催するところですが、長引くコロナ禍で開催が難しいために、本事業の報告書に掲載させていただきました。

これまでの多くの子ども食堂に関わっている皆さん方の、「子どもたちに笑顔と喜びを…創造する熱い思い！」が伝わってきます。この「お便り」が、未来を考え創る糧となること、そして地域に信州子ども食堂ネットワークの輪が広がり、みんなの心と心が繋がる「力！」で、子どもが気軽に歩いて行ける通学区に「広がれ！信州子ども食堂の輪」370カ所を目指して頑張りましょう！！

＜信州子ども食堂ネットワーク便り＞ 2016年10月1日 No.001

子ども食堂の輪 全国ツアー始動

東京都内でキックオフイベント



各地で広がる「子ども食堂」をさらに広げるための全国ツアーがスタートしました。

「地域に住むみんなの取組み」へ

キックオフイベントを主催した実行委員会副代表でNPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク理事長の栗林知給子さんが、ツアーの開始を宣言し、「地域で困っている子どもや皆さんに出会い、自分にながでできるのかを考えた一つが、子ども食堂。地域の住民やさまざまな団体につながり、子どもたちにながでできるのかいっしょに考えていきたい。子どもたちの笑顔が増え、広がる取り組みにしてほしい」と、想いを語りました。



全国ツアーの開始を宣言した栗林さん



2016年9月28日に東京都内で開かれた「広がれ！子ども食堂の輪！」全国ツアーキックオフイベントでの集合写真。全国ツアーに関する情報は、ホームページで見ることができます。http://kodomoshokudo-tour.jp/



全国ツアーの説明をする平野さん

キックオフイベントを主催した実行委員会副代表平野治彦さん(全国食支援活動協会)が「広がれ子ども食堂の輪」の全国ツアーの説明をスタートしました。

長野県での取り組みを事例報告

第2部は、地域との連携を促すために、各地で「子ども食堂」に取り組んでいる事例報告を受けパネルディスカッションを行いました。長野県からは、長野みらい基金の高橋理事長と信州子ども食堂ネットワークの青木事務局長(写真上・左)が報告し、県内での取組実績と様子などを、写真を交えて紹介しました。



長野県内での信州子ども食堂の実績報告をする、青木事務局長

「広がれ！子ども食堂の輪！」全国ツアーキックオフイベントの様子は、YouTubeで見ることができます。https://www.youtube.com/watch?v=0QJ2xSid1Q

＜編集＞信州子ども食堂ネットワーク事務局

無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での開催報告や開催日程などをご覧いただけます

＜信州子ども食堂ネットワーク便り＞ 2022年11月18日 No.1000

ハロウィンにときめく催し

松本市 ときめき♡子ども食堂



10月29日(土)ハロウィン、松本市花時計公園で「ときめき♡子ども食堂」が開催されました。松本深志ライオンズクラブ主催にNPOホットライン信州(信州子ども食堂まつもと)も加わり、子ども420名含む、約650名が参加しました。



エクセラ高校生による折り紙作りと美味しい綿あめに、子どもたちの長蛇の列が続きました

「布野いじ&エターナルエンジェルス」によるときめきコンサートに、「炊き出し隊」お料理教室、「信州子ども食堂」によるおやき、お菓子、支援物資、生理用品の配布など女性応援物資と個別相談コーナー。

エクセラ高校による折り紙作りと綿あめ。その他にもラーメン、かぼちゃのおかゆ、色と香りの魔女診断、ハートグラム、モザイクタイトルコースター作り、レジクラフトでキーホルダーづくりなど楽しい催しがたくさん。



鎌ヶ崎高校書道部による「心ときめく『厚意』」の文字が高らかに掲げられ成功裡に終わりました。皆さんお疲れさまでした。

＜編集＞信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休職預金を活用した助成を受けて実施しています 無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

＜信州子ども食堂ネットワーク便り＞ 2023年02月28日 No.1045

開始前から行列 高校生が大活躍

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾



2月25日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は、開始前から長い行列！ 子ども68名を含む118名が参加。エクセラ高校生のポップコーンや美餅などを飲みながら海鮮丼を美味しく食べました。



公園では、サンエイさんのお菓子、都市大塩尻高校生が集めた本やぬいぐるみなどの配布(市民タイムスに掲載)、紙芝居などを楽しみました！

都市大塩尻高校生 松本で子供用品配布



信州子ども食堂で無料提供する子供用品を準備する高校生

エクセラ高校生の美味しいポップコーン

帰りのお土産は、サンエイさんからのお菓子、お米、ベネフレックス様から飲料水、玄向寺様ドーナツ・長野牛乳や野菜、たまごパン・チョコレート・生理用品

など。みんな大喜びでした。ご協力いただきました皆さん、ありがとうございました。

都市大塩尻高生の物資配布



＜編集＞信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休職預金を活用した助成を受けて実施しています 無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

晴天に恵まれた 楽しい春の1日

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾



4月23日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は晴天に恵まれ、子ども62名を含む94名の方が参加しました。
メニューは、チキンサンド、いちごミルク、チーズ、よもぎ、おはぎ、長野牛乳、玄向寺ドーナツ。ほかに食材とサンエイさんのお菓子、美勢商事さんの冷凍食品など、さらに生用品や野菜などの物資がたいへん喜ばれました。



枝いっぱい可愛らしい白い花を咲かせる「ハナミズキ」が、子ども食堂を祝福してくれています

焼き出し盛りらい様の作り立ての温かいチキンは「最高の味」、いちごミルクにもマッチしていました。ポップコーンも大好評でした。

公園では、女子高生による紙芝居の上演と、綿あめがふるまわれ、楽しい一日となりました。
塩尻市の美勢商事さん提供の冷凍草蒸しパンと餃子などを、たくさん配りました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

大人気のお子様 ランチ弁当

松本市 寄り添い子ども食堂



4月25日(月)、松本市の「寄り添い子ども食堂」には、子ども47名を含む100名！が参加。今までで一番多い参加人数になりました。お天気も良く、家族みんなで訪れる方が多くありました。



今回は、みんな大好き「お子さまランチ弁当」♪ハンバーグ、コロッケ、たこさんウィンナー、ブロックリー、パスタ、蒸しパン(ほうれん草、りんご)とクリームスープ。ハンバーグには手作りの旗を刺してお子さまランチ風にしました。
ハンバーグとコロッケ、ウィンナー、ブロックリーは、イオン「幸せの黄色いレシートキャンペーン」で寄贈された寄付金で購入させていただきました。寄付金は食材のほかにも調理器具等の購入にも活用させていただきました！ありがとうございました。
また、蒸しパンはホットライン信州を通じて美勢商事様よりいただいたもので、お弁当にちょうど良い大きさでおいしくいただきました。

こどもの日「かぶと作り」
4枚の画用紙を貼り合わせた大きな紙で、被ることが出来る「かぶと」を作りました。予想以上に大人気で多くの子どもが参加してくれ、カラフルなかぶとができました。
また、今月から学習支援もはじまりました。毎月子ども食堂開催に合わせて行いますので、ぜひ気軽に参加してください。
帰りにはジュース、チーズ、味噌汁、おはぎ、よもぎ大福、お菓子、生用品などホットライン信州からの物資をお渡ししました。今回もたくさんの皆様のご参加、ご協力ありがとうございました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

塩尻市で初開催 子どもの学びの場

塩尻市 信州子ども食堂 in しおじり



4月25日(月)、塩尻市片丘に新たに学びの場「こすたば」が開設しました。3密回避のコロナ禍で友だちとの触れ合いの機会が減る中、子ども同士がともに考え、教えあう環境づくりを目的に開設しました。～ここは学校でも塾でもありません～休校も多く、友だちと触れ合う機会も減る中、「子どもたちが教え合い学ぶ楽しさを分かち合える場」を目指しています。
26日NBSテレビで放映、YouTubeで観れます
<https://www.youtube.com/watch?v=ulGzQz25YU>



小学生の学び場開設
NPO法人ホットライン信州「こすたば」
塩尻市片丘に新たに学びの場「こすたば」が開設されました。ここでは、子ども同士が教え合い学び、楽しさを分かち合える場を目指しています。26日NBSテレビで放映、YouTubeで観れます。
2022.5.14 / Sat. Local News

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

久々の海鮮丼に 人気のチーズ

松本市 信州子ども食堂 in 松本どん八



4月14日(木)、松本市の「信州子ども食堂 in 松本どん八」は、大雨で寒い中でしたが、子ども32名含む66名が参加しました。
コロナ禍で苦慮している子どもと家族らを、海鮮丼やおはぎ、よもぎ、チーズ、牛乳、ドーナツなどの物資とお菓子、お米、生用品などで応援しました。



5月12日(木)は小雨の肌寒い中、子ども26名を含む54名が参加しました。
メニューは、定番のおいしいどん八のいなり寿し、パンやチキン・じゃがいものチーズフォンデュと、いちごアイスタルトなど、企業や農家さんからいただいた物をフル活用したメニューになりました。



お土産に、アポロさんからのお菓子や玄光寺さんからのドーナツなどをたくさんいただきました。
普段なかなか食べることがないチーズフォンデュが大好評！大きめのカップでしたが、ニコニコしながらもペロリと平けてくれました。チーズフォンデュはお配りした「とろけるスライス モッツアレラタイプ」で作りました！ぜひお家でもお子さんと一緒に作ってみてくださいね！
おいしく食べた後に英語の勉強をしました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

成果と今年の計画 食品管理と食中毒注意

信州子ども食堂「共食でつながるフェスタ実行委員会」



5月19日(木)、むすびやビル2F(信州子ども食堂ネットワーク会議室)で「共食でつながるフェスタ」企画会議〜実行委員会を開きました。

参加は、全国食支援活動協会と長野県・地域振興局・県社協、信州子ども食堂ネットワーク関係者ら約22名が、「食の物流ネットワーク整備プロジェクト」にて県内小学校区に子どもの居場所を広げるために、活動に必要な食料支援の持続可能なインフラづくりに取り組みについて共有しました。



NPO ホットライン信州 村上寛理事長挨拶

全国食支援協会から食中毒等食の衛生管理の注意喚起

全国食支援活動協会からは、「寄贈食品の取扱いはルール周知の徹底・食中毒等食の衛生管理の注意喚起を促すために、あんしん手帖を使った衛生講習会の実施の提案がありました。これから梅雨や夏本番を迎えるにあたり、食中毒などのウイルス・感染症のリスクが高まります。依然として新型コロナウイルスへの配慮も必要です。あんしん手帖には、食中毒や感染症、増える寄贈品への適切な対応など、注意いただきたい事項がまとまっています。https://www.mow.jp/pdf/kodomoshokudo_2021_01



全国食支援活動協会平野専務が説明



昨年度の成果を踏襲し、今年の計画や課題を共有し、新年度の方針を確認。



社会福祉法人信濃福祉救護施設旭西村理事長が施設の概要説明、今後各地域での交流会を行ったのち、フェスタなのを旭東ホール予定



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での開催報告や開催日程などをご覧いただけます

地域で支え合い おすそ分け会

上田市 さなだおすそ分け会



5月8日(日)、上田市真田町長で「さなだおすそ分け会」が開かれました。昨年の「フードバンク&フードパントリー」では、高齢者などには分かりにくいということで、本年度は名称を変えての実施となりました。



開始予定時間前から多くの方が来てくださったので、密にならないように、ちょっと早めに開始しました。



子ども&女性 応援プロジェクト
～助け合い～新型コロナに勝つ! 信州子ども食堂

コロナ禍で困窮のご家庭や独居の方、学生の皆さんへ無料配布を行いました。



NPO ホットライン信州は、「子ども&女性応援プロジェクト」で参加し、約100名の方にチーズや野菜ジュース、タオル、生理用品を配布しました。

好天に恵まれ、1時間ほどで予定の100名の支援物資はすくなくなりました。在庫分を出しました。



主催した、さなだ支え合い会議(真田の郷まちづくり推進会議、ライフステージかりがね、アザレアンさなだ、さなだスポーツクラブ、上田市社会福祉協議会真田地区センター、真田地域包括支援センター)の皆さんと記念撮影しました。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

体験メニューと 食事で楽しく

上田市 こどもレストラン “きらっと”



上田市長瀬の社会福祉法人まるこ福祉会障害福祉サービス事業所“きらり”で働く「こどもレストラン“きらっと”」。

第44回は4月2日(土)、体験メニューは「手作りメロンパン」、食事メニューはチキン南蛮とエビフライ、春キャベツのサラダ、豚汁、デザートなど。



今日のメニューもおいしいよ!



楽しく自分だけのメロンパン作り



参加者は子ども48人と保護者17人、ボランティア・スタッフ37人の計102人でした。



お土産は全員に「王将の餃子弁当」と、お好みの「文房具」でした。

外では、ふわふわキッズパーク「アルクマ」と、ツリハウス、ハンモック、滑り台、竹馬を楽しみました!

第45回は5月7日(土)、体験メニューは「手作りチーズピザパン」、食事メニューはチーズハンバーガーとマカロニサラダ、コーンポタージュ、デザートなど。

参加者は子ども46人と保護者11人、ボランティア・スタッフ30人の計87人でした。



高校生のお姉さんと楽しいチーズピザパン作り



スマイルサタの江口社長より、全員にかわいいぬいぐるみと洋服をプレゼント!

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

困った時はお互い様の気持ちで

長野市 信州子ども食堂



5月21日(土)、長野市の「信州子ども食堂」は、雨降りの土曜日。コロナ禍と雨のためか、子ども68名含む112名と参加者は少な目でしたが、多くのボランティアさんが手を貸してくださいました😊



調理室は、新型コロナウイルス感染症の影響で使えませんが、自宅で揚げたチキンフィレとゆで卵を持参して、会場の一角でサンドイッチを作り提供しました🍞。



会場では、サンエイさんからお菓子や生理用品を配布しながら、相談も行われました😊



今日のサンドイッチにも使わせていただきました美味しい卵。大町市の松下農園さんからのご寄贈なのですが、先日、大切な鶏 100羽がキツネに襲われてしまう悲しい出来事があったそう...

いつも、活動資金に充てるため会場内でカンパをお願いしているのですが今回は、松下農園さんにお見舞いとしてお渡ししたいと思っています。

困った時は、お互い様の気持ちで受け取っていただくと良いなとスタッフ一同、日頃の感謝の気持ちを込めて贈りたいと思います。



お持ち帰りのお土産はいっぱいです。

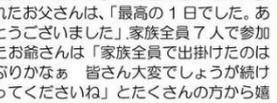
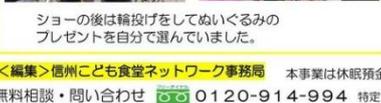
<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

信州プロレスと コラボで楽しく

長野市 信州子ども食堂古里カフェ



5月8日(日)の古里カフェは、アグリながぬまで信州プロレス団体とのコラボ企画を開催しました。参加者は、子ども56名含む128名。お弁当のメニューは、前日からスタッフが仕込んだ大豆お肉のカレーライス、フライドチキン、ひきのキンピラ、福神漬けでした。



設営班が朝早くから会場設営をがんばってくれ、11時から楽しいトークありの信州プロレスをはじめました。

笑いあいの楽しいショーに子どもも大人も大満足。上田から小学4年生の息子さんと参加されたお父さんは、「最高の1日でした。ありがとうございました」家族全員7人で参加されたお爺さんは「家族全員で出掛けたのは何年ぶりかなあ 皆さん大変でしょうが続けて行ってくださいね」とたくさんの方から嬉しい声を掛けていただきました。

ショーの後は輪投げをしてぬいぐるみのプレゼントを自分で選んでいました。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休職預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

レンジクラフト 楽しんでランチ

長野市 信州子ども食堂古里カフェ



5月15日(日)の古里カフェは、10時から上駒沢集会所で工作支援教室：工作の指導者によるレンジクラフトを実施しました。参加者は子ども19名含む43名でした。



工作の間にスタッフはランチの用意をしました。メニューは、ごはん、なめこ豆腐の味噌汁、ほうれん草、高野豆腐と枝豆の卵とじを使っているキッシュ、じゃが芋とベーコンの味噌炒め、よもぎ大福とチーズケーキ いちごソース添えてした。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休職預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

困った時はお互い様の気持ちで

長野市 信州子ども食堂



5月21日(土)、長野市の「信州子ども食堂」は、雨降りの土曜日。コロナ禍と雨のためか、子ども68名含む112名と参加者は少な目でしたが、多くのボランティアさんが手を貸してくださいました。



調理室は、新型コロナウイルス感染症の影響で使えませんが、自宅で揚げたチキンフィレとゆで卵を持参して、会場の一角でサンドイッチを作り提供しました。

会場では、サンエイさんからお菓子や生理用品を配布しながら、相談会も行われました。

今日のサンドイッチにも使わせていただきました。大町市の松下農園さんからのご寄贈なのですが、先日、大切な鶏100羽がキツネに襲われてしまう悲しい出来事があったそう...

いつも、活動資金に充てるため会場内でカンパをお願いしているのですが今回は、松下農園さんにお見舞いとしてお渡ししたいと思っています。

困った時は、お互い様の気持ちで受け取っていただくと良いなとスタッフ一同、日頃の感謝の気持ちを込めて贈りたいと思います。

お持ち帰りのお土産はいっぱいです。

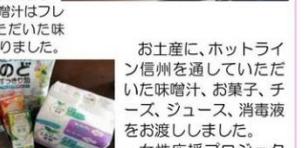
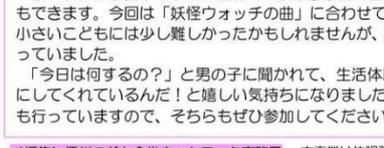
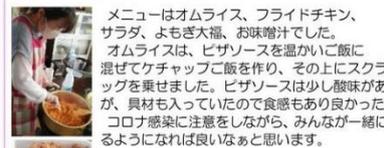
<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休職預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

楽しみたくさん みんなの食堂

松本市 寄り添い子ども食堂



5月23日(月)、松本市の「寄り添い子ども食堂」には、小さな子どもからお年寄りまでたくさんの方、子ども37人を含む85人に参加していただきました。お友だちに誘われて初めて訪れた方は、「お弁当だけでなく、いろいろな物もたくさんいただけるのですね!」と驚かされていました。



メニューはオムライス、フライドチキン、サラダ、よもぎ大福、お味噌汁でした。オムライスは、ピザソースを温かいご飯に混ぜてケチャップご飯を作り、その上にスクランブルエッグを乗せました。ピザソースは少し酸味がありましたが、食材も入っていたので食感もあり良かったです。コロナ感染に注意をしながら、みんなと一緒に食べられるようになれば良いなあと思います。

ピザソース、フライドチキン等々、NPOホットライン信州よりいただいた物を活用しました。味噌汁はフレッシュフードシェアでいただいた味噌、白菜、ネギを使って作りました。

お土産に、ホットライン信州を通していただいた味噌汁、お菓子、チーズ、ジュース、消毒液をお渡ししました。女性応援プロジェクトの生理用品は、女性にはとても好評です。

CUPS-カップス 紙コップのできるリズム遊びをしました

紙コップと手拍子でリズムを作って、好きな曲と合わせることもできます。今回は「妖怪ウォッチの曲」に合わせてみました。小さい子どもには少し難しかったかもしれませんが、真剣に頑張っていました。

「今日は何するの?」と男の子に聞かれて、生活体験を楽しみにしてくれているんだ!と嬉しい気持ちになりました。学習支援も行っていますので、そちらもぜひ参加してくださいね!

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休職預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

従来の食事会を 願い弁当提供

小諸市 信州子ども食堂 in こもろ



5月28日(土)、小諸市相生町の「相生会館」で69回目の「信州子ども食堂 in こもろ」を開きました。参加者は、子ども22名、大人24名、スタッフ14名の合計60名でした。

メニューは、コロッケ、すき昆布の煮付け、コルスロー、イチゴです。スタッフの分も含め60食の弁当を作りました



布引いちご園さんからイチゴ、仲間さんから米 10 キロ、モチーフの会さんから御寄附、匿名さんからマスク、消毒用濡れティッシュ他、オーラや肉店さんから鶏の皮のご協力をいただきました。いただいたお米とマスクなどを袋詰めにして12世帯分に配布しましたが、12時5分には終了しました。



相変わらず参加者からじっくり感想を聞くこともできませんでしたが、ラインで感想を聞いたところ「子どもにも度良い量で食べやすく美味しかったです」、「栄養バランスも良いお弁当だと思いました」、「今回も美味しかったです」、「イチゴも甘くて美味しかったです」、「今回初めてでしたが子供無料はありがたいです」との感想をいただきました。



コロナ終息までにはまだ時間がかかると思われますので、新たな「子ども食堂の在り方」を試行錯誤しながら考えていく必要があると思います。当面はお弁当のテイクアウト方式と思いますが、食事を共にできないため、子ども達との交流もできず、また料理の感想も聞けないことで、何か物足りなさを感じています。一日でも早く従来の食事会が開催できればと願っています。

＜編集＞信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

歴史を感じる 5年目の食堂

中野市 なかの子ども食堂



5月28日(土)の「なかの子ども食堂」。12月以来開けなかった久しぶりの開催です。前日は「求められているから、大勢来るかも」、「少ないでしょう」と2つの予測がありましたが、いつも通り不透明。とりあえず30食を作る計画に。



結果、子ども9人、大人4人、スタッフ10人(うち高校生2人)の23人でした。顔なじみの方、初めて参加の親子(都会からの移住者)など。スタッフは人手不足で参加予定の高校生にお願いしたら子ども達への対応の準備をして来てくれました。

今回、手伝ってくれた高校生の2人。はじめて来た時は小学6年生だった子が、今は保育士をめざす高校2年生。もう1人は「サマチャレボランティア」で来た時は中学3年生だったのが、今は高校3年生。常連の家族の一番小さいお子さんは保育園だったのに、今は全員小学生。難しい年頃の6年生男子も今回は参加。そして、新しい未就学児のいる家族が加わる。

献立は、チキンカレーライス、春雨サラダ、福神漬け、麦茶、バナナ、野菜ジュース、フルーツ缶

＜今回の食材＞
・カレー、シーチキン缶、麦茶など(ろうきんさん)
・春雨、野菜ジュースなど(NPOホットライン信州)
そのほか食材購入に中野市社協を通じていただいた商品券を使いました。

たった5年ですが「歴史を感じる」と、ずっと携わってきたスタッフは振り返ります。この日たまたま打ち合わせで来ていた、子ども食堂関係の合同庁舎の職員の方は「北信の子ども食堂はみんな長続きしている、スタッフがみんな楽しんでやっているから続けられている」と言っていました。当たっているかもしれません。大変な時や心配な事もあるけど深刻に考えず、人から見たら「失敗」などとも自分では「大成功」と思っているような気も…。



～ お弁当や食材の宅配も行っております。～
4月と5月28日合わせて、食材も14軒(子ども14人・大人14人)のお宅に宅配しました。

＜編集＞信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

驚きと笑顔の 楽しい食堂

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾



5月28日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は晴天に恵まれ、子ども63名を含む98名の方が参加しました。メニューは、トッピング色々のチキンカレー。デザートは、くろくま様からご寄贈いただいたミスタードーナツ、チーズケーキタルト、リンゴジュースでした！



生理用品などを配布しコロナで苦悩している子どもと家族を応援しました。また、美寿舎の女子高校生による紙芝居上演と絵本の読み聞かせに、子ども達は真剣に聞き入っていました。



「初めて来ました！」という子どもたちが多く、豪華なお弁当やお土産に驚きの顔と満面の笑みを見せてくれました。次回もみなさんを笑顔にできる子ども食堂を計画します！また楽しみに来てくださいね！



お土産は今回もたくさん！チーズやおはぎ、よもぎ大福、玄向寺様からのドーナツやツクリ様のゼリー、野菜等でした。

＜編集＞信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

楽しみたくさん みんなの食堂

松本市 寄り添い子ども食堂



5月23日(月)、松本市の「寄り添い子ども食堂」には、小さな子どもからお年寄りまでたくさんの方、子ども37人を含む85人に参加していただきました。お友だちに誘われて初めて訪れた方は、「お弁当だけでなく、いろいろな物もたくさんいただけるんですね！」と驚かされていました。



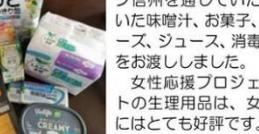
メニューはオムライス、フライドチキン、サラダ、よもぎ大福、お味噌汁でした。オムライスは、ピザソースを温かいご飯に混ぜてキャッチご飯を作り、その上にスクランブルエッグを乗せました。ピザソースは少し酸味がありましたが、具材も入っていたので食感もあり良かったです。コロナ感染に注意をしながら、みんなが一緒に食べられるようになれば良いなあと思います。



ピザソース、フライドチキン等々、NPOホットライン信州よりいただいた物を活用しました。味噌汁はフレッシュフードシェアでいただいた味噌、白菜、ネギを使って作りました。



お土産に、ホットライン信州を通していただいた味噌汁、お菓子、チーズ、ジュース、消毒液をお渡ししました。女性応援プロジェクトの生理用品は、女性にはとても好評です。



CUPS-カップス 紙コップでできるリズム遊びをしました

紙コップと手拍子でリズムを作って、好きな曲と合わせることもできます。今回は「妖怪ウォッチの曲」に合わせてみました。小さい子どもには少し難しかったかもしれませんが、真剣に頑張っていました。「今日は何するの？」と男の子に聞かれて、生活体験を楽しみにしてくれているんだ！と嬉しい気持ちになりました。学習支援も行っていきますので、そちらもぜひ参加してくださいね😊



＜編集＞信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

仲良く食べる 笑顔の絆

岐阜県 子ども食堂 & フードパントリー



可児市で、子ども食堂&フードパントリーを行いました。5月も子ども食堂で子どもたちに料理を覚えてもらう活動を行いました! 野菜やお菓子などの食材・生活用品などを必要としている家庭・各子ども食堂に配布しました!

5月7日(土) 子ども24名、大人35名 計59名

～メニュー～

- ・カレーライス ・キャバツの福神漬 ・アメリカンドッグ
- ・れんこんのさくらあんかけ ・アイスパエ
- ・ハインゼリー ・飲むヨーグルト

子どもたちが、美味しい美味しいアイスパエを作ってくれました! 暑くなってきたので、アイスはみなさんに喜ばれました!

5月14日(土) 子ども28名、大人32名 計60名

～メニュー～

- ・だけのご混ぜご飯 ・えんどう豆のかきたま汁 ・春巻き
- ・きゅうりの塩ごぼろえ ・アイス ・ハインゼリー ・野菜ジュース

春巻き...というと手間のかかるイメージがありますが、味付きの乾燥キノコの素を使って簡単にできるんです! 子どもたちが上手に巻いて、美味しい春巻きを作ってくれました!

5月21日(土) 子ども30名、大人36名 計66名

～メニュー～

- ・大豆ミートのロコモコ丼 ・じゃがいものポトフ
- ・スナップエンドウのおかか和え ・なしゼリー
- ・ハイン入り芋きんとん ・アップルジュース

いただいたさつまいもを使った芋きんとんは、甘くてとっても美味しかったですね!

5月28日(土) 子ども33名、大人40名 計73名

～メニュー～

- ・ぶっかけそば ・ちくわの天ぷら
- ・アルファ化米おはぎ ・カップサラダ
- ・みかんゼリー ・なしゼリー ・ももジュース

冷たくて美味しいぶっかけそばは、暑い日にピッタリでした! カップサラダには、ポテトチップスをトッピング! みなさんに大好評でした!

みなさまのご協力で毎週無事に開催できております! ありがとうございます(^^) 地域たすけあいの会は、ご協力者様(ボランティア・ご寄付など)を募集しております。ご協力いただける方(企業様、団体様、個人の方)は下記までご連絡ください。

地域たすけあいの会

問い合わせ 090-9051-4148
 E-mail : gifu_chiikitasukeinokai@yahoo.co.jp
 Facebook : https://facebook.com/gifu_chiikitasukeinokai/
 「断らない」相談窓口 0120-935-931

毎週木曜日に 楽しみなお弁当

茅野市 コミュ・きっちゃん天香



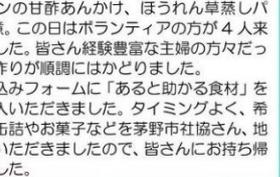
毎週木曜日に開催する「コミュ・きっちゃん天香」。4月は、子ども368名、大人136名、合計704名の方々に弁当をお届けできました。

市内の小中学校で入学式があった4月7日(木)のメニューは、フライドチキン、しめじと凍み豆腐煮、西表島のカボチャ、ブロッコリーとプチトマト、静岡いりこの佃煮(子どものみ)、茅野のふき味噌(大人のみ)でした。

14日第2木曜日のメインは、恒例のテンポウさんのぎょうざ。今回は直接テンポウフーズ大石社長が来てくださりました。ほかにサラスバ、柿澤改め安藤さんちの無農薬大根、ベジチーズせんべい。デザートは、よもぎ餅か北海道小豆のおはぎでした。

21日のメニューは、Soy屋さんのタコライス、松本 田内屋の厚揚げ煮、北海道小豆のおはぎ、UNさんのしめじのピクルス。ボリュームがあり美味しい厚揚げを薄味で煮つけた小松菜とにんじんで彩りました。

28日のメニューは、おむすびころりん野菜ご飯、フライドチキンの甘酢あんかけ、ほうれん草蒸しパン、かぼちゃ煮。この日はボランティアの方が4人来て下さいました。皆さん経験豊富な主婦の方々だったのでお弁当作りが順調にはかどりました。お弁当の申込みフォームに「あると助かる食材」を皆さんにご記入いただきました。タイミングよく、希望の多かった缶詰やお菓子などを茅野市社協さん、地域振興局からいただきましたので、皆さんにお持ち帰りいただきました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshujimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

工夫のデザート 添えたお弁当

茅野市 コミュ・きっちゃん天香



毎週木曜日に開催する「コミュ・きっちゃん天香」。5月は、子ども378名、大人101名、合計479名の方々に弁当をお届けできました。

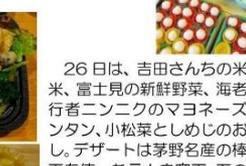


5月5日(木)、「こどもの日」のメニューは、野菜カレー、Soy屋さんの肉団子のうま煮、ほうれん草蒸しパンのあんこ添え。長い休みの最中なので、小学生がお弁当作りのボランティアに来てくれました。盛り付けをしたり、デザートの上にとっても上手にあんこをのせてくれたりしました。

12日第2木曜日は、恒例のテンポウさんの餃子と、大根と厚揚げとさんま缶の煮物、ご飯で作ったデザート。ご飯デザートは「五平餅風みたらし団子」。ご飯を蒸し器で蒸し、すりこぎ棒でつぶして丸めました。

19日は、Soy屋さんのホイコーロー丼、UNさんのしめじのピクルス。デザートはMR.CHEESECAKEのチーズケーキ、フランボワーズ(木いちご)のかわいらしいピンク色です。食べやすいようにタルトに入れました。ホットライン信州から預かってきたボランティア、お味噌汁、消毒液なども皆さんにお渡しできました。

26日は、吉田さんちの米沢米、富士見の新鮮野菜、海老と行者ニンニクのマヨネーズワンタン、小松菜としめじのお浸し。デザートは茅野名産の棒寒天を使ったラムネ寒天。下の層をコーラ、上にしもんソーダの2層にしてみました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshujimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

大人のお子さま ランチメニュー

松本市 子ども食堂はらべこあおむし



5月28日(土)、松本市で第17回「子ども食堂はらべこあおむし」が開催され、子ども46名を含む142名が参加しました。

テイクアウトのお弁当は、長崎名物トルコライス。ピラフとナポリタンとカツカレーの盛り合わせで、大人のお子様ランチと言われる楽しいメニューでした!



近所のお宅の駐車場をお借りしてフリーマーケットも開催しました。当日はクラフトフェアがあり、通行人が多く、たくさんの方々がリマを覗いて下さいました。市民学芸員の方がワークショップも開いて下さり、たくさんのお子さんがキラキラ消費制作りに挑戦しました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshujimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

公園でゆったり 食事楽しむ食堂

松本市 信州子ども食堂まつもと・どん八



6月9日(木)、松本市の「信州子ども食堂まつもと・どん八」には、子ども38名を含む82名が参加しました。どん八さんのいなり寿司、炊き出し隊みらい様による冷やしうどんと大学芋、そしてかき氷は、最高でした！
氷が乗った冷やしうどんは、見た目ワクワク、味はサイコー！
かき氷は、いろいろなシロップがあり子どもたちは好きなシロップをかけ楽しみながら食べていました。冷やしうどんもかき氷もお代わりする子どもたちが続出でした！



物資を受け取る参加者 持ち帰りのたくさんの物資！



緑あふれる広い公園で密を避け、ゆったり食事をとる家族。公園で食べる冷やしうどんは最高！



家田さんから中学1年から3年までの教科書が寄付されました。子どもたちは電子辞書を片手に勉強中です。



かき氷は、お好みのシロップで最高！



災害時の食料対応について学ぶスタッフ

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は体眼預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

感謝の言葉に 元気をもらって

諏訪市 信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」



5月28日(土)、五月晴れで今年最高の気温の中で行われた第69回信州子ども食堂 in すわ「ちゃんちゃんこ」。40家庭152名の方々が参加してくれました。



メニューはチャーハンセットでした。タイミング良く、NPOむすびえ様を通じて神戸物産様からチャーハンの素をいただきました。



NPO ホットライン信州からインスタントみそ汁やお菓子、生理用品などをいただきました。今回も織田様とブランジェール・リュミエール様からのパンやテイクアウトのギョウザもいただきました。浜様からは血圧を下げる効果のあるという生のキウイの寄付がありました。

出席者の余白にたくさんのメッセージがありました

「いつもありがとうございます。コロナでいまだ大変な毎日ですが、ちゃんちゃんこ、楽しみのひとつです。ありがとうございます」「毎月みなさんに会えるのも楽しみのひとつです。暑い中ありがとうございます。おしく毎回頂いています」「いつもありがとうございます。毎回どんな食材が入っているか子どもと楽しみで来させてくださっています」「いつもありがとうございます。前回の野菜炒めおいしかったです。シーチキンで作れるレシピを教えてください。いつもレシピを教えてください。すこす料理の幅が広がっています」「いつもありがとうございます。こいにえさあげたいな。いつもおかしありがとうございます」

6月4日(土)、会場の都合で2週連続になった第70回。あいにく諏訪市内の各小学校の運動会と重なってしまいました。それでも33家庭 155名もの皆様に来ていただきました。メニューはバスタセット。お子さん向けに「たっぷりミートソース」を用意させていただきました。

また、サブライズで吉野家諏訪インター店様より牛丼弁当のご寄付がありました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は体眼預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

お弁当が好評 70回目の開催

小諸市 信州子ども食堂 in こもろ



6月18日(土)、小諸市相生町で70回目の「信州子ども食堂 in こもろ」を開き、子ども28名と大人37名の65名が参加しました。中には、東京在住で「小諸に移住したい方」も参加してくれました。

メニューは、混ぜご飯、チキンのトマトソース煮、入参サラダ、ブロッコリーでした。



11時30分から事前予約した方々に弁当を配布し、ホクトさんからいただいたドンソシタケと、仲間さんからいただいたお米10キロを袋詰めにして13世帯配布しました。

ラインで感想を聞いたところ「チキンのトマトソース煮が柔らかくて1歳の娘でもそのまま食べることができました」、「平日のお弁当作りに栄養などのバランスに参考になります」、「チキンのトマトソース煮も入参サラダもとても美味しかったです」、「こども達は混ぜご飯が大好きなのでべろっと食べていました」、「入参サラダがさっぱりしていて好きでした」、「全体的に優しい味付けになっていて食べやすかったです」、「材料費に制限がある中、メニューから味付けまで、一品一品こころを込めて作ってくださっているのが分かるお弁当でした、私もお弁当作りの参考にさせていただきます」との感想をいただきました。



家に帰ってからの会話等で、何かに残るものがあつたらこの「こども食堂」はそれなりに意義があったのではないかと思います。好き嫌いが少しも解消できるよう今後も100回に向け挑戦しようと思います。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は体眼預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

みんなで届ける 笑顔とお弁当

松本市 私にもできる地域活性 伊勢町ワンパーク食堂



晴天に恵まれた6月12日(日)、松本市の「伊勢町ワンパーク食堂」には、子ども30名を含む55名の方が参加、まだはお届けしました。

子どもたちが、夢くじら農園さんと野口農園さんに野菜を取りにうかがい、分けていただいた野菜で漬物と煮物、炒め物を作りました！



多世代交流で、指導を受ける子どもたち



子どもたちが率先して、先生に教えてもらいに行ったり、地域の方と交流しにうかがったり、温かい笑顔とともにお弁当を届けに行き、みんなが笑顔になりました。



NPO ホットライン信州から提供のカロリーメイトや塩レモンあめなど、これらもなくなる中で、子どもたちのエネルギーになるおやつなどを配りました。



次回もみなさんを笑顔にできるこども食堂を計画します！また楽しみに来てくださいね！

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は体眼預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

親子でつくった スライム時計

長野市 古里こどもカフェ



6月19日(日)10時から上駒沢集会所で開いた「古里こどもカフェ」。参加者は、子ども31人を含む66人。献立は、ホットライン信州から寄贈されたお弁当とゼリー、全農ECソリューションズさんから寄贈されたコンヒカリのご飯、いちごの柏餅でした。



柏餅は前日から準備しました。

宅配は顔を見てお話ししてお届けしました。



みんなでスライム時計を作りました。工作の先生の説明指導からはじまり、親子でいっしょにつくりました。



みんなで自分のネームプレートを作りました。シールを貼ったり、絵を描いたりして作りました。お父さんと参加された子ども達は、お父さんの好きな色を聞いて、父の日のプレゼントを作っていました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

お菓子をつくる 楽しいイベント

塩尻市 信州子ども食堂 in おじり



6月11日(土)、塩尻市の信州子ども食堂ネットワーク中濃信地域の拠点(塩尻市片丘)で開いた「信州子ども食堂 in おじり」は、親子でお菓子を作るイベント。ぐずついた天気でしたが、開場と同時にたくさんの方々が来場され、一気に大賑わい!!子ども32名を含む60名が参加しました。



焼きドーナツ、うまく焼けるかな

お鍋を温めるとコーンが弾けてコンコン鳴って楽しい!



わた菓子はじめて作った



オリジナルのアクセサリ作りで熱中



入れるのが難しかったストラックアウト

この企画は、松本で子どもの居場所づくりに取り組む羽山 聖来さんとの合同企画。「ポップコーン」や「焼きドーナツ」に「わた菓子」、子ども達が大好きなお菓子を親子で作って楽しみました。そのほかにもアクセサリ作りや、こすたばの生徒が作ったストラックアウトもあって、子ども達は大はしゃぎ。親子子ども笑顔にあふれる、最高の時間でした。フードパントリー式の子ども食堂も併設。ホットライン信州もたくさんの食材を提供させていただきました!本拠点は月に一回のペースで催し物を企画予定。お近くに住られている方々、お気軽にご参加ください!

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

久しぶりの調理 と室内での遊び

長野市 信州子ども食堂



6月18日(土)、長野市の「信州子ども食堂」は、子ども66名を含む110名と参加者は少な目でしたが、すくく久しぶりに調理室が使えるようになり、施設内での飲食も可能となりました。

しかし、直前での決定のためお弁当の準備を進めていたもので、やはり今月もお弁当でも、食べて行ってもいいよ☺遊んでいてもいいよ☺という3重回避の…ゆる〜い感じで実施しました。



メニューは、全国フードバンク推進協会のヨシケイ開発(株)様の5種類の美味しいお弁当に、企業様や農家様からいただいた、きのこやタケノコを使った炊き込みご飯、さらにはチーズケーキ入りのクレープも大好評でした!

お土産には、サンエイさんからお菓子や大塚製菓様のカロリーメイト、松本市の玄向寺さんからのドーナツ、ドリンク等々。また、和室では生理用品を配布しながらの相談会もしました。



来月は、毎年恒例の夏祭りスタイルで長野市役所桜スクエアでの開催となります!!スイカ割大会など楽しいイベントたくさん用意しています。みんな楽しみにしていてください!どうか、コロナが落ち着いていますように..

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

2時間で60食 好評のお弁当

松本市 寄り添いこども食堂



6月13日(月)、松本市の「寄り添いこども食堂」には、子ども31人を含む60人の参加がありました。

今回はNPOホットライン信州から、60食限定でヨシケイ(株)様提供の冷凍弁当を配布。60食の予約は2時間ほどでいっぱいになり、お断りさせていただいた方もおりました。



家族で訪れてお弁当を相談しながら選ぶ様子や、「いろいろなおかずが入ってる!」と喜んでいる様子を見ることができました。お弁当にはご飯が付いていないので、家に帰ったらすぐに食べてもらえるように、ご飯をバックに入れて一緒にお渡ししました。



食べた方から「栄養のバランスを考えて作られたお弁当を食べることができて、良かったです」と言っていただけました!今回はお弁当のほかに、よもぎ大福、アマノフーズの味噌汁、ジュース、お茶、ミンティア、カロリーメイトなど配布しました。今回もたくさんの方々の皆様の参加、ご協力ありがとうございました!

子ども&女性応援プロジェクトの生理用品も好評でした。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

希望メニューと感想を募集中!

長野市上高田 子どもと誰でも食堂



長野市上高田の宅老所「おいでなして」で、月に3回開く「子どもと誰でも食堂」。



ご希望と感想をお寄せください

毎回スタッフを悩ませるのが次回のメニュー。みんなの希望でスタッフを助けください。

場所はこちら→ お弁当提供中は、予約の連絡をお願いしています

時節柄、お弁当には抗菌作用のある「ワサビシート」を入れています



<2022年9月までの開催予定> 7月11日(月)、20日(水)、28日(木) 8月9日(火)、19日(金)、31日(水) 9月9日(火)、21日(水)、29日(木)

無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州

暑い日に人気かき氷で元気に

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾



6月25日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は、子ども61名を含む107名が参加しました。



お土産は、ヨシケイ様の冷凍弁当や大塚製菓様のカロリーメイトに、トザワ様のゼリー、玄向寺様からのドーナツやお菓子など。



食はん道様、食パンの提供ありがとうございました! また、キッチンカー前では、作者は元教員で池田町のアトリエで絵を描いていた方なのですが、若くして病気でなくなられたそうで...



無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州

期待が集まった子どもの居場所

北信地域プラットフォーム「西町おでかけ子どもカフェ」(中野市)



6月18日(土)、中野市西町公会堂で開かれた「西町おでかけ子どもカフェ」。



当日は、地域の親子連れや市議、区長、民生児童委員など関心のある大人28人、子ども15人が多世代での交流を楽しみました。



当日は、地域の親子連れや市議、区長、民生児童委員など関心のある大人28人、子ども15人が多世代での交流を楽しみました。



オンラインのペットボトルラタンができました!

無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州

七夕ビンバと地域の催し参加

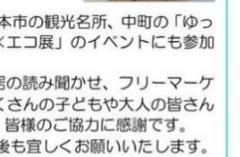
松本市 子ども食堂はらべこあむし



6月25日(土)に開いた第18回「子ども食堂はらべこあむし」には、子ども58名を含む159名が参加してくださいました。



翌日26日(日)には、松本市の観光名所、中町の「ゆる〜りのんびり中町、ホコ天×エコ展」のイベントにも参加させていただきました。



無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州



希望メニューと感想を募集中!

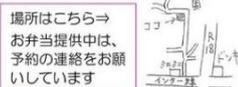
長野市上高田 子どもと誰でも食堂

長野市上高田の老老所「おいでなして」で、月に3回開く「子どもと誰でも食堂」。
コロナ禍でいっしょに食卓を囲むことができなくなってしまい残念ですが、家庭料理をイメージして季節の食材を詰めた持ち帰り用のお弁当を、毎回70食ほど用意しています。
ご利用いただいた方々から「食事の支度や片づけを心配せず、ゆっくり子どもたちと過ごせる」など好評をいただき、スタッフ一同も喜んでます。



ご希望と感想をお寄せください

毎回スタッフを悩ませるのが次回のメニュー。みんなの希望でスタッフを助けてください。感想もいただければ、励みになります。



場所は、長野市の上高田保育園から歩いて数分です。

<2022年9月までの開催予定>

- 7月11日(月)、20日(水)、28日(木)
- 8月9日(火)、19日(金)、31日(水)
- 9月9日(金)、21日(水)、29日(木)

現在は17時頃までに予約の電話をお願いします。ある程度の用意はしていますが、なくなってしまったら、ごめんなさい。次回は早めに予約をお願いします。

ご予約は、090-5426-3764 高橋

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます



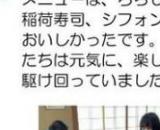
みんなで来てね 寺子屋カフェ

長野市 寺子屋カフェ

5月14日(土)、長野市で「寺子屋カフェ」と食材配布を開催しました。
寺子屋カフェの参加者は、子ども7人と保護者2人の計9人。食材配布の参加者は、子ども14人と大人19人の計33人でした。
メニューは、ぼた餅、豚汁、鶏肉のフライ、春雨サラダ、じゃがいもの煮ころがし、牛乳寒天、麦茶。大変好評でおかわりして、あまり残りませんでした。



6月11日(土)、寺子屋カフェと食材配布を行いました。参加者は、子ども16人と大人11人の計27人でした。もう少し来てほしいと思っています。メニューは、ちらし寿司に稲荷寿司、シフォンケーキ。おいしかったです。子どもたちは元気に、楽しそうに駆け回っていました。



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます



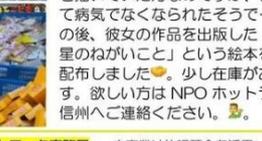
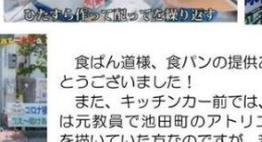
暑い日に人気 かき氷で元気に

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾

6月25日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は、子ども61名を含む107名の方が参加しました。
31℃を超える真夏のような暑さだったので、かき氷でお出迎え! メニューは、キッチンカーでボリューム満点のチキンサンド。ボランティアによる焼き込みご飯のおにぎりやかき氷、りんごジュースでした。



お土産は、ヨシキイ様の冷凍弁当や大塚製菓様のカロリーメイトに、トザワ様のゼリー、玄向様からのドーナツやお菓子など。
暑さで、来た時はちょっと元気なかった子どもたちも、かき氷やチキンサンドを食べてからは元気に遊んでいました!



食はん道様、食パンの提供ありがとうございました!
また、キッチンカー前では、作者は元教員で地田町のアトリエで絵を描いていた方なのですが、若くして病気でなくなったそう…。その後、彼女の作品を出版した「流れ星のねがいごと」という絵本を無料配布しました。少し在庫があります。欲しい方はNPOホットライン信州へご連絡ください。

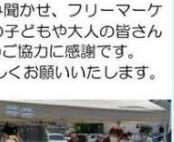
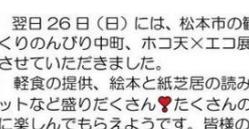
<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます



七夕ビビンバと地域の催し参加

松本市 子ども食堂はらべこあおむし

6月25日(土)に開いた第18回「子ども食堂はらべこあおむし」には、子ども58名を含む159名が参加してくださいました。
お弁当のメニューはビビンバ。七夕が近いので、お星様とハートのスティックをデコレーションしました☆



翌日26日(日)には、松本市の観光名所、中町の「ゆっくりのんびり中町、ホコ天×エコ展」のイベントにも参加させていただきました。
軽食の提供、絵本と紙芝居の読み聞かせ、フリーマーケットなど盛りだくさん! たくさんの子もや大人の皆さんに楽しんでもらえよう。皆様のご協力に感謝です。ありがとうございました! 今後も宜しくお願いいたします。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

大勢の参加とご協力に感謝!

松本市 寄り添い子ども食堂



6月27日(月)、例年より早く梅雨明けをして、暑い中での「寄り添い子ども食堂」。参加者は、子ども47人を含む102人と大勢の方に参加いただきました。
今回、「子ども食堂に携わってみたい!」と連絡をいただいた2名の高校生がボランティアとして参加していただきました。準備から物資配布まで手伝ってもらいながら、参加者やスタッフと交流を深め、「子ども食堂」について学んでもらえたと思います。



メニューは中華弁当。ミートボールを使った酢豚、餃子、きゅうりともやしナムル、ほうれん草とにんじんのごま和え、フルーツゼリー。ミートボールと餃子は美勢商事様、ほうれん草と玉ねぎはフレッシュフードシェア、フルーツゼリーに使ったフルーツ缶詰はホットライン信州からいただきました。
物価が高騰しているなか、皆様のご支援はとてありがとうございます。また、農家の方からズッキーニをたくさんいただき、ごま和えに加えたり、参加者の皆さんに配布したりしました。
ありがとうございました!



生活体験として「防災」について学びました。お湯を入れるだけでできるアルファ化米を実際に試食したことは「美味しい!おかわり!」と食べていました。
また、ハザードマップで自宅を探してもらうことで、水害への意識を持つことができたと思います。今回もたくさんの方の参加、ご協力ありがとうございました!

編集 > 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

梅雨でも元気に 子ども食堂

岐阜県 子ども食堂 & フードパントリー



可児市で、子ども食堂&フードパントリーを行いました。6月も子ども食堂で子どもたちに料理を覚えてもらう活動を行いました! 野菜やお菓子などの食材・生活用品などを必要としている家庭・各子ども食堂に配布しました!

6月4日(土) 子ども33名、大人39名 計72名
～メニュー～
・玉ねぎ炒め ・キャベツの味噌汁 ・エビフライ
・こんにゃくの煮物 ・レタスのツナマヨサラダ
・フルーツポンチ・なしゼリー・にんじんケーキ
・飲むヨーグルト ・ぶどうジュース
たくさんのご寄付のおかげで、豪華なデザートに♡子どもたちは大喜びです♡

6月11日(土) 子ども23名、大人29名 計52名
～メニュー～
・ピピンパザ ・ニラスープ ・餃子 ・枝豆のピリ辛和え
・枝豆とコンのマヨ和え ・大学いも
・なしゼリー ・ストロベリーアイス
子どもたちが餃子を作ってくれました! 皮の上に具材をのせて上手に包み美味しい餃子ができました♡♡

6月18日(土) 子ども41名、大人40名 計81名
～メニュー～
・ぶっかけうどん ・にんじんとこんにゃくのきんぴら
・きゅうりのゆかり和え ・玉ねぎの天ぷら
・みかん入りミルクゼリー ・アルファ化米おはぎ
みなさんに大好評のアルファ化米おはぎ! 特に子どもたちには大人気です♡

6月25日(土) 子ども19名、大人33名 計52名
～メニュー～
・友禅ごはん ・トマトスープ
・白身フライのちゃんちゃん焼き ・春雨サラダ
・おにぎり ・野菜ゼリー ・飲むヨーグルト
うららかな暑さの中、たくさんの方が参加してくださいました♡
岐阜県の人気が給食メニュー、友禅ごはん美味しかったですね!

みなさまのご協力で毎週無事に開催できております! ありがとうございます(^) 地域たすけあいの会は、ご協力者様(ボランティア・ご寄付など)を募集しております。ご協力いただける方(企業様、団体様、個人の方)は下記までご連絡ください。

地域たすけあいの会
問い合わせ ☎ 090-9051-4148
E-mail : gifu_chiikitasukeainokai@yahoo.co.jp
Facebook : https://facebook.com/gifu_chiikitasukeainokai/
「断らない」相談窓口 ☎ 0120-935-931

毎週木曜日に 楽しみなお弁当

茅野市 コミュ・きっちゃん天香



毎週木曜日に開催する「コミュ・きっちゃん天香」。
6月は、子ども487名、大人160名、合計647名の方々に弁当をお届けできました。
6月2日は、おからときのこのふわふわ卵とじ、きいちこのチーズケーキ、小松菜の漬物でした。

6月9日、毎月第2木曜日は、皆さんのお楽しみ、みんなのテンホウさんの餃子に、にんにくの芽と金目鯛のふわらか豆腐、フチトマトのしょうゆ焼酎漬、水ブキの煮物、寒天あんこデザート。今週も、テンホウフーズの大山社長自らお届けくださいました。

6月16日は、ヨシケイのパラエティミールとご飯、政府備蓄米の配布。ヨシケイさんのパラエティミールは、その名の通りパラエティに富んでおり、カシューナッツの鶏肉炒め、シチュー、海鮮のXO 醤油めなど、おかずの種類はさまざま。政府備蓄米は「彩のかがやき」。お弁当の人数分お渡ししました。

6月23日は、Soy屋さんがお子さんでも食べられるように、甘口で作ってくれた特製麻婆豆腐。「ご飯がすすんでかわりしかったです!」と言ってくれた子もいました。沖縄のヤマヤーファームの山城さんから、今年もピーチパイが届きました。

6月30日は、夏バテ解消メニュー。Soy屋さんのピピンパ、簡単水ようかん、きゅうりと大根の漬物、高野豆腐の煮物。大人気のマンジャー1さんのクッキーもいただき、配布しました。

編集 > 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

最高のメロンに 手打ちうどん

上田市 子どもレストラン「きらっと」



上田市の(社)福まるこ福祉会 障害福祉サービス事業所「きらり」で毎月第1土曜日に開く「子どもレストラン「きらっと」」。

第46回は6月4日(土)。参加者は、子ども20人と保護者3人、ボランティア・スタッフ等25人の計48人。
体験メニューは、手作り「ニラせんべい」。食事メニューは、カツカレー、枝豆サラダ、鮮田メロン1/2個、アメリカンチェリー、チーズケーキ、コンソメスープなどでした。
日本一の鮮田メロンに大喜び! 泰野ご夫妻のピアノとテナーサクソ演奏を楽しみ、香原家の素敵なパル園を鑑賞しました。

第47回は7月2日(土)。参加者は、子ども53人と保護者13人、ボランティア・スタッフ等35人の計101人。
体験メニューは、手作り「動物などお好みサブシ」。食事メニューは、手打ちうどん、かきあげ、まいたけとさつまいもの天ぷら、トマトと青じそのサラダ、スイカ、冷たいゼリーなどでした。

ボランティアさんと自分だけのサブシ作り。「こんなに美味しいうどんは初めて!」最高の手打ちうどんでした。

上田市は、388度と全国一の猛暑日、全身が泡だらけ汗パールは超たのしく気持ちよかったです!

編集 > 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

わくわく夏フェスタ

長野市 信州子ども食堂



7月16日(土)の信州子ども食堂は「夏フェスタ in 桜スクエア」。長野市役所広場を会場にわくわく体験をしました。



3年ぶりに開いた大規模なイベントには、多くのブースが並び、天気にも恵まれ、子ども240名を含む420名の大勢の皆さんに楽しんでいただきました😊。



夏休み中に交通事故に遭わないように、長野県警とJAF様には交通安全のブースを。消防署からは地震体験車による防災のブースを。育児を頑張るママさんにも一時的癒しをと、ポーラ様にはハンドマッサージを出させていただきました😊。

また、手作りのエコバックやオリジナル傘作り、万華鏡作り、ひょうたんランタンや思い思いの作品を作り上げるコーナーも設置。作品を作り上げたあとは、お楽しみゲームやスイカ割り、アウトドア体験など、笑顔弾ける楽しい時間を過ごしました😊。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧くださいませ

会場では、おやきやお米そして野菜などが、手作りのエコバックいっぱい配布されました。初めに来た家族は、「まさかこんなにいっぱい無料でもらえるなんて、非常に助かります」と、感動と笑顔があふれた一日でした😊。



多くの親子連れでにぎわう様子は7/19日(月)にテレビ信州で配信されました。インタビューに答えた参加者の声「はじめて来ましたが、無料でこんなにたくさんもらえて嬉しくて最高です」、「はじめてです。SNSで知りました。非常に助かります」、子どもたちは「楽しいです!」と元気な笑顔でした。



子どもに人気のかき氷を作っていたのは、長野商業高校2年生の篠原多緒さん。県内で子ども食堂がはじまった2016年当時、小学生だった篠原さんは、子ども食堂を利用していたひとりです。篠原さんはインタビューに「お手伝い。箸を運ぶとかか食器を運ぶとか、そういうことからはじめているみんなが笑顔になるのを見て、これは楽しいなということで、どんどん子ども食堂ボランティアを積極的にやるようになりました」と答えていました。



台風被災地支援出張子ども食堂

長野市 古里子どもカフェ



7月10日(日)の古里子どもカフェは11時から、アグリながぬま第2駐車場にて「被災地支援出張子ども食堂」を開催しました。猛暑の中、子ども55人を含む121名の参加者、ぶよぶよ金魚すくい、ぶよぶよボールすくいなどを楽しんでいました。



NPOホットライン信州から寄贈されたお弁当、お菓子。県社協から寄贈されたバックご飯、食材配布しました。



会場に来れない方25世帯へ宅配しました。皆さん大喜びでした。

ヨシケイ様の冷凍弁当がとても美味しく喜ばれました。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧くださいませ

ひとり親世帯 & 生活困窮を応援

塩尻市 こすたばマルシェ



7月30日(土)、塩尻市片丘で、NPOホットライン信州と塩尻市社会福祉協議会、中信健康友の会塩尻連絡会との合同で、「こすたばマルシェ」をはじめて開催しました。



片丘地区の方々を中心に13名の方々から、地域でとれたお米や野菜(ジャガイモ・ピーマン・ズッキーニ・レタス・とうもろこし・ニンジン)に加え、バナナや和牛、花火も寄付いただきました。いただいた300キロ近くに及ぶたくさんの食材を、親子あわせて57名の方々に配布させていただきました。



多くの方にご来場いただくにあたり、駐車場を無償提供いただいたドメーヌコーセイ様にも心から感謝いたします。地域の方々からいただいた温かいご支援のおかげで、たくさんの笑顔があふれる1日となりました。ありがとうございました! (次回は10月中旬開催予定です)



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧くださいませ

彩り豊かで おいしいお弁当

小諸市 信州子ども食堂 in こもろ



7月23日(土)、小諸市で開いた第71回「信州子ども食堂inこもろ」の参加者は、子ども32名と大人43名の計75名。メニューは、3色のつけ丼、キュウリとズッキーニの塩昆布サラダ、人参のグラッセ、トマト、スイカ、ヨーグルトの梅ジャムがけでした。



相変わらず参加者からじっくり感想を聞くこともできませんでしたが、ラインで感想を聞いたところ、「ボリュームで彩り豊かで今回も美味しくいただきました」、「薄味なのに素材にしっかり味がついていて美味しかったです」、「人参のグラッセ、柔らかく煮えていて彩りも良く、今度まねして作ろうかと思えます」、「インゲン歯ごたえや食感がしっかりあり、お米とおかずの相性が抜群でした」、「子どもは鶏さそりもとまごごとでも気に入って喜んで食べていました」、「とにかく美味しくても、もくもくと食べていました」、「スイカも喜んで、ヨーグルトも付いていてお腹一杯になりました」、「野菜やお菓子もこれまでに以上にたくさんいただきました家計に助かります」との感想でした。



ホットライン信州さんからカンパ4箱、仲間さんから米10キロ、立料の宮下さんからじゃがいも、キュウリ、玉ねぎ、ピーマン、ズッキーニ、キャベツ、川上村からじゃがいも、白菜、キュウリ、レタス、人参、御代田の荻原さんからじゃがいも、キュウリ、スイカのご協力をいただきました。



今後も「食を通じた世代交流で市民同士が支え・助けあふれ合いの循環社会のまちづくり」を目指し続けていきたいと思います。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

笑顔いっぱい 楽しい夏まつり

松本市 寄り添い子ども食堂



7月25日(月)の寄り添い子ども食堂は、子ども59人を含む117人が参加。暑い一日で、夕方一時雨が降ってきて少し慌てましたが、無事に終えることができました。



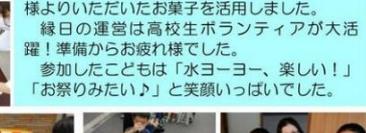
メニューはあんこ&ホイップクリームとフライドチキンのサンドイッチ、焼きそば、フランクフルト、スイカ。お土産はフリーズドライのお味噌汁、ドーナツ、ミンティアなど。



清水小学校6年3組の児童3人と先生がSDGsの学習のなかで、子ども食堂の活動に興味を持ち、学校で作った野菜(きゅうり、じゃがいも、トマト)を届けられました。子ども食堂が、子ども達の身近な存在になると良いと思います。

子ども食堂夏まつり

毎年夏に行っている夏まつりを実施！コロナが急増しているなかでしたが、参加者にはマスク、検温等の対策をしながら、水ヨーヨー、綿あめ、かき氷、くじ引きを楽しんでもらうことができました。くじ引きの景品は、マルハン様よりいただいたお菓子を活用しました。緑日の運営は高校生ボランティアが大活躍！準備からお疲れ様でした。参加したことは「水ヨーヨー、楽しい！」「お祭りみたい♪」と笑顔いっぱいでした。



今回もたくさんの皆様の参加、ご協力ありがとうございました。準備してくださったスタッフの皆さんもありがとうございました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

畑仕事や夏祭り 楽しみいっぱい

諏訪市 信州子ども食堂 with 温泉寺



諏訪市湯の臨温泉寺で開く「信州子ども食堂 with 温泉寺」。4月10日(日)は3回目となるドライブスルー形式で、子ども68名と大人78名の計146名が参加しました。お弁当は「仕出し弁当 峠」さん社で、テンホウさんの餃子とNPOホットライン信州からのチキンフィレ、あんころ餅、よもぎ餅を配布しました。



大学生が大活躍してくれたクラウドファンディングは、スタッフ曰く「若い人だから多く集まったね」と9,927円も集まり、国連UNHCRかユニセフへ2回目の募金をします。



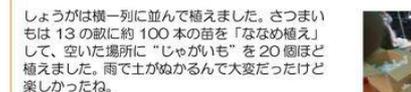
5月21日(土)は、子ども66名と大人75名の計141名が参加して、4回目のドライブスルー形式での子ども食堂と、近隣の畑で「しょうが」と「さつまいも」の苗を植える畑体験。学校や地域行事が少ない中、貴重な体験ができました。



しょうがは横一列に並んで植えました。さつまいもは13の畝に約100本の苗を「ななめ植え」して、空いた場所に「じゃがいも」を20個ほど植えました。雨で土がぬかるんで大変だったけど楽しかったね。



長野県福祉大学の大学生10名が参加し、ドライブスルーや食材の仕分け、子どもたちの畑作業、片付けまで手伝ってくれ、とても助かりました。



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

5月29日(日)は、上諏訪中学校の諏訪湖清掃におにぎりを提供しました。今回は3回目。予想を上回る126名とほとんどの生徒が参加しました。



伝統的な諏訪湖清掃に関わり、少しでも喜ばれたら嬉しい限りです。ありがとうございました。

6月12日(日)は、温泉寺の境内での1月以来の“復活”開催となりました。長野県福祉大学の学生5名の参加で屋台も出て、久しぶりにぎわいが戻りました。「子どもが朝から『早くいきたい!』と大変でした」とあるお母さん。それほど再開を楽しみにしていたんですね!うれしいかぎりです。



7月10日(日)は、上諏訪中学校の生徒4名と長野県福祉大学の学生7名の参加で、夏らしいイベントも行った「夏のお祭り」となりました。



浴衣姿の親子や御柱「綱打ち」帰りの親子も立ち寄る諏訪らしい光景。そつめん、あんサンド、わたあめ、かき氷、「ばしゃばしゃ金魚すくい」とセタの願いごと書きなど、みんなで夏を楽しみました。



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

甘いスイカに 笑顔いっぱい

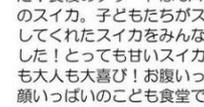
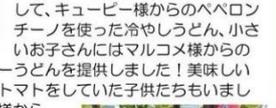
松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾



7月23日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は、子ども32名を含む68名の皆さんに紙芝居・かき氷・スイカ割りなど楽しんでいただきました。



メニューは、農家様からのきゅうりとトマトと大葉をふんだんに活用して、キューピー様からのペロンチノを使った冷やしうどん、小さいお子さんにはマルコメ様からのそぼろを使ったジャージャーうどんを提供しました！美味しい野菜に濃いキュウリや濃いトマトをしていた子供たちもいました！食後のデザートはJA様からのスイカ。子どもたちがスイカ割りしてくれたスイカをみんなで食べました！とっても甘いスイカに子どもも大人も大喜び！お慶いいっぱい、笑顔いっぱいの子ども食堂でした！



▲子どもたちに読み聞かせ

お土産は、長野牛乳様の川中島白桃のドライフルーツ、玄白様のドーナツととうろこし、ヨシキイ様の冷凍弁当や紅茶のゼリー、登喜和冷凍食品様のがんと野菜の煮物、お米、野菜、お菓子など。

しっかり勉強も言い、今回も盛りだくさんの内容でした！

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

みんなで食べる とおいしいね

茅野市 グリュック子どもカフェ



7月2日(土)のグリュック子どもカフェは、子ども42人を含む80人へ吉野家様提供の牛丼弁当を配布しました。

また、リユース品の配布も行い、お弁当を受け取りに来たお母さん方がほぼ全員見ていってくれました。

「お店で買うと高いから、ここで見つけられると助かります」とよく声をいただいています。

お家で美味しく食べている顔を「ぜひ送ってね」とお願いしたら、たくさん送っていただけました。



7月7日(木)は、平日のグリュック子どもカフェ開催日でした。この日は子ども1名を含む6名の参加でした。4月から始めた平日のグリュック子どもカフェは学校へ行ってない、不登校などのお子さんがお家の外で家族以外との交流の場所を作りたいという思いで開催しています。おさんはお1人の参加でしたが、お家から出ることができなかったお子さんが今では毎月楽しみに参加してくれる場所になっています。今回は七夕ということで、星型にくり抜いた食材やオクラを使って、星がいっぱいのそうめんチャンプルー、オクラと玉子のスープ、寒天ゼリーのフルーツポンチというメニューでした。フルーツポンチは最後にソーダをシュワシュワかけて完成です。「みんなで食べると美味しいね」と言いながら楽しく、美味しくいただきました。食後はプレインボックスという記憶ゲームで盛り上がりました。

グリュック子どもカフェは、毎月第1土曜日 10:30~12:00 開催です。
平日のグリュック子どもカフェは、毎月第1木曜日 11:00から 12:00 開催です。
グリュック子どもカフェ 開催場所 茅野市玉川 8509-1 (学び舎 Planus)
ご予約お問い合わせはHP (<https://gluckchino.wixsite.com/libasyo>) からお願いします。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

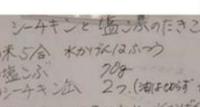
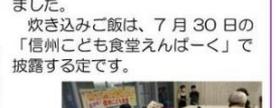
みんなで作った 持ち帰り弁当

塩尻市 信州子ども食堂しおじりえんばーく



7月26日(火)、塩尻市のえんばーくで「信州子ども食堂しおじりえんばーく」を子ども12名と大人4名の計16名で開催しました。

毎週火曜日に行っている「塩尻学びサポート(無料子ども塾)」終了後に引き続き、子ども食堂を開催し、NPO ホットライン信州が提供してくれた食材を使って、炊き込みごはんと牛乳かん、即席漬けに続けてトコロテンも細切りにして三杯酢で食べてみました。



お持ち帰りお弁当を全員でいっしょに作り、美味しくできあがりました。

炊き込みご飯は、7月30日の「信州子ども食堂えんばーく」で披露する予定です。

お土産に、ゼリーやおはぎなども付け加え、家に帰り家族みんなで楽しく食べました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

お弁当や食材を 求め参加者多く

塩尻市 信州子ども食堂えんばーく



7月30日(土)、塩尻市えんばーくで「子ども・若者応援フェスタ」でシンポと子ども食堂が開かれました。

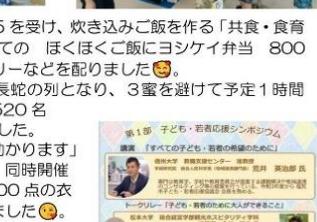
第1部の「子ども・若者応援シンポジウム」では、塩尻市で子どもの貧困対策推進計画、若者支援プランを策定した委員6名によるトークリレーが行われ、子ども・若者への支援について共に考える良い機会となりました。

第2部の「信州子ども食堂えんばーく」では、共催したNPO ホットライン信州がお弁当や食材、生活支援物資、おさがり会などを開催し配布しました。

コロナ感染レベル5を受け、炊き込みご飯を作る「共食・食育」は中止し、作り立てのほくほくご飯にヨシキイ弁当800食や野菜の煮物やゼリーなどを配りました。開始の1時間前から長蛇の列となり、3室を避けて予定1時間前から配りはじめ、520名(内子ども250人、大人270名)にお渡ししました。

多くの皆さんから「急激な物価高の中、とても助かります」と、感謝の言葉をたくさんいただきました。また、同時開催した「おさがり会」には、120名の方から1,600点の衣類が持ち込まれ、多くの方に持ち帰っていただきました。

8月1日のNHKイベント信州で放映されました



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

夏休みの海の仲間たち弁当

松本市 子ども食堂はらへこあおむし



7月23日(土)、24日(日)、第19回「子ども食堂はらへこあおむし」が開催されました。参加者は23日が164名(子ども54名)。24日は中町ホコ天工展で軽食を74名の子どもを含め約150名に配りました。



お弁当メニューは、夏休みということもあり「海の仲間たちの冷やし中華弁当」。ウインナーのタコ、カニ、イカをトッピングしました。JA からいただいた波田のスカも添えました。



ミニバザーも開きました。水ヨーヨーが夏祭りを出演してくれました。市民学芸員がカータリんの作り方を教えてくださいました。カータリを作るキットの配布も。うちわの絵付けも教えたいただきました。絵本や紙芝居の読み聞かせもしていただきました。今回もたくさんの学生ボランティアさんが参加してくださいました。感謝です！暑い中、ご苦労様でした！



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

もったいないで楽しい地域活性

松本市 伊勢町ワンパーク食堂



7月10日(日)、松本市 M ウィング内で行われた「伊勢町ワンパーク食堂」。
地元の子もたち 15名が参加し、食品ロスをなくす！という目的で、堀金夢くじら農園さんから廃棄されるお野菜をいただき、調理しました！



多世代交流で、指導を受ける子どもたち

子どもたちが率先して、先生に教えてもらいに行き、野菜選びからはじまり、種地で皮から手作りの水餃子！お友達とも、工夫しながら調理しました！
親子で参加されたおかあさんが「家でもやってほしいよ」と言ったら、「いいよ(〇〇)」との反応に大喜びでした！



もったいないから、おいしいと楽しいが生まれる!!
「食品ロス×孤食×子供が支える♪」をテーマに行われるワンパーク食堂！
次回もみなさんを笑顔にできることも食堂を計画します！また楽しみにしてくださいね！

一般社団法人 ONE-PARK は、松本市の助成を受けて活動をしています
ワンパーク食堂問い合わせ 担当：谷川 080-2598-0327
協力：伊勢町一丁目町会、伊勢町振興組合、夢くじら農園



先生はなんと！中国で料理のオリンピック金メダリストの藍コウテン氏(謝藍シェフ)。もっちもちで野菜たっぷり水餃子をつくり、たくさん笑顔が生まれました！



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

第3日曜の昼 楽しみなカフェ

長野市 信州子ども食堂「柳町カフェ」

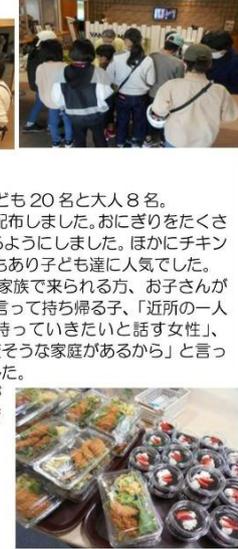


毎月第3日曜日の昼に、柳町介護サービスセンターで開催する信州子ども食堂「柳町カフェ」。
毎回30名近い方が来られ、お弁当のテイクアウトや食堂での食事を楽しんでいます。

4月17日(日)の参加者は、子ども23名と大人5名。いただいた食材でお弁当をつくって配布しました。この日は天気がよかったので、近くの公園でお弁当を食べる子ども同士で話していました。



5月15日(日)は、子ども20名と大人8名。いただいた食材でお弁当を配布しました。おにぎりをたくさん作り、3種類の味を選ぶようにしました。ほかにチキンフィレやサラダ、デザートもあり子ども達に人気でした。子ども同士だけでなく、ご家族で来られる子、お子さんが「両親の分も取りに来た」と言って持ち帰る子、「近所の一人暮らしの高齢者に持っていきたい」と話す女性、「団地でちょっと大変そうな家庭があるから」と言って来た方などがいました。ご近所同士のつながりを感じる事ができました。

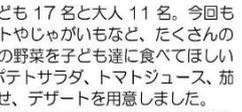


<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

6月19日(日)は、子ども19名と大人7名。久しぶりに食堂開催となりました。カレー、サラダ、デザートにフルーツポンチを子ども達と一緒に作りました。
日頃、ダンスをしているというご兄弟を紹介していただき、子ども達にダンスを教えてもらいました。
お弁当を希望された方もおり、急遽テイクアウトもOKとしました。一緒にご飯を食べるのもよし、テイクアウトで気軽に来ることができるのならばそれもありなのかもしれないと感じました。



7月17日(日)は、子ども17名と大人11名。今回も食堂開催となりました。トマトやじゃがいもなど、たくさんの野菜をいただきました。旬の野菜を子ども達に食べてほしいと思い、手作りコロッケ、ポテトサラダ、トマトジュース、茄子とスキーマのチーズのせ、デザートを用意しました。持ち帰り用にジャガイモやピーマン、カロリーメイト等も用意しご家族で来られた方に喜ばれました。



8月22日(日)は、子ども17名と大人15名。今回はお弁当と食材を渡しました。提供していただいた旬の野菜を子ども達に食べてほしいと思い、手作りがちやコロッケ、ポテトフライ、チキンフィレ、おにぎりを用意しました。持ち帰り用に白米、カロリーメイト等も渡しました。一世帯全員分となると、お弁当もあつという間になくなりました。団地の高齢者の方や、お子さんに「行ってみたい」と言われてきたというおかあさんなど、はじめて来られた方が多かったです。今回は、近隣の児童センターへゼリーや野菜を持っていき、子ども達やお母さん方に渡していただきました。お渡しする食料で日持ちするようなものが少なかったため、次は用意できたらと思いました。



信州プロレス 来場で盛り上り

松本市 信州子ども食堂 in どん八



8月11日(木)、松本市の「信州子ども食堂 in どん八」は、子ども52名を含む96名が参加。気温36度のうだるような暑さの中、かき氷とスイカ割り highest。そして！グレート無茶率いる信州プロレスが「子ども達に笑顔を！」と来場。子どもとレスラーがハルーン剣でたたかうシたいへん盛り上がりました。



夏休み中の祝日、開始前から大勢の方が並んでくれました！

メニューは、どん八の海鮮丼、お土産は、たらみ様の杏仁豆腐、玄向寺様のドーナツ、登喜和冷凍食品様様のがんと野菜の煮物、おはぎ、ミンティア、野菜、アポロのお菓子など、今回も盛りだくさんの内容で、子ども大人もみんな笑顔になっていました

ハルーンアートで剣づくり 子どもたちのスイカ割り大会

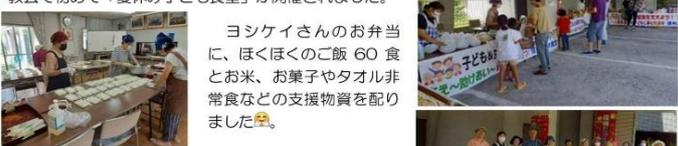
<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

キリスト教会で 夏休みの食堂

松本市 夏休み子ども食堂



8月11日(祝・木)、松本市の日本キリスト教団松本教会で初めて「夏休み子ども食堂」が開催されました。



ヨシケイさんのお弁当に、ほくほくのご飯 60食とお米、お菓子やタオル非常食などの支援物資を配りました。



運営スタッフのみなさん

松本教会の皆さまのご協力により、コロナ禍の中、また物価高の中で生活にゆとりのもてない方、特に小さなお子様のいるご家庭の方、「明日をどう乗り越えていこう」そんな気持ちでいらっしゃる方々の励みになりました。

ひとり親家庭などのご家族向けに、支援物資を袋詰めしました。9月19日まで以下のQRコードからお申し込みいただければお配りします。最寄りの「信州子ども食堂ネットワーク」でお受け取りください。



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

夏休み最後に出張子ども食堂

長野市 出張！信州子ども食堂 in 裾花小学校



8月18日(木)～19日(金)、長野市立裾花小学校で開いた「出張！信州子ども食堂 in 裾花小学校」には、延べ子ども100名を含む128名が参加しました。いつもは、ふれあい福祉センターで開催している「信州子ども食堂」ですが、学校に出張して開くことで、今まで子ども食堂を知らなかった方にも広く知ってもらい、利用してもらったきっかけとなりました。

また、夏休み明けの行きしぶりや、不登校などが毎年問題になっている中で、始業式の前に学校に行くことによって学校へ行くハードルを下げようという試みもありました。



18日夕方のSBCテレビで放映され、信濃毎日新聞と長野市民新聞にも掲載されました。

各教室と体育館で、ポチャ、新聞紙コバック作り、雑巾縫いなどを体験しました。どの場所からもにぎやかな声が聞こえてきて、楽しく体験ができたようでした。1年生の女の子は「針を持つのも縫うのも初めて」でしたが、ていねいにひと針ひと針と針さうきんを縫い上げました。

新聞紙コバックでは、新聞記事の絵柄の気に入った場所を表に出すようにレイアウトをし、入手の部分は付けずクラッチバッグ風にアレンジした男の子がいました。体育館でのポチャは、白熱した試合で盛り上がり上がっていました。



帰りは、冷凍のおかずお弁当とバックご飯、ボランティアさん達が調理室で作ってくれたおやきとフライドチキンが入ったおかずバック、ゼリーを受け取り解散しました。お土産に、カロリーメイト、ミンティア、ライスクッキー、パスツソース、防災パン、α化米などが入った大きな袋を買いました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

大変な夏休みに 食材や弁当配布

長野市 信州子ども食堂



8月20日(土)、長野市の「信州子ども食堂」は、毎月開催し、多くのご家族がお越しいただいています。今回も子ども76名含む122名が参加しました。

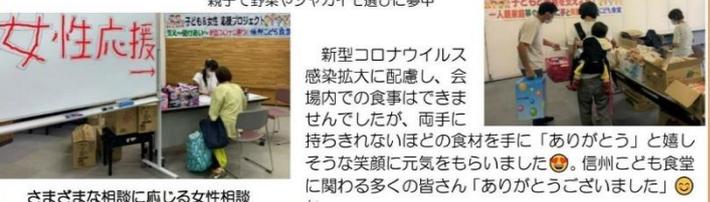


受付で体温や健康状態の聞き取り

仲良く参加する親子ら 今年も物価高に、新型コロナ第7波と、子育て世帯にとっては、大変な夏休み。最後の土曜日に「ひとり親家庭等の子ども食事は」の対象となるご家庭を支援するため、お弁当や食材、新学期から使える学用品や新品のランドセルを子ども達にお渡ししました。



親子で野菜やジャガイモ選びに夢中



女性応援 新型コロナウィルス感染拡大に配慮し、会場内の食事はできませんでしたが、両手に持ちきれないほどの食材を手に「ありがとう」と嬉しそうな笑顔に元気をもらいました。信州子ども食堂に関わる多くの皆さん「ありがとうございます」

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

弁当や菓子等を配って家計支援

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾



8月27日(土)、松本市の「学び塾」では、お昼から夕方まで約120名の親子らへ王将弁当・かき氷・フルーツ・おやき・お菓子などを提供しました。



春休みに続き、夏休みも餃子の王将様よりお子様弁当を提供いただきました。向かいの芝居を観ながら、でき立ての王将弁当やかき氷を美味しく食べている参加者の方の笑顔に、元気をもらいました！



いろいろ皆様のおやき、長野牛乳様の川中島白桃のドライフルーツ、お米、野菜、レトルトカレー、子どもたちにはお菓子の詰め合わせなど、今も多くの企業・農家様等のご協力でたくさんのお土産をお渡しすることができました！大人気の川中島白桃のドライフルーツは、そのままでももちろん美味しいですが、ヨーグルトに入れ少し置いてから食べてみてください！桃が柔らかくなり、違った楽しみ方が出来ますよ〜！スタッフおすすめのお土産川中島白桃入りヨーグルト ぜひお試しください！

信 濃 新 報 2022年8月30日 火曜日

家計支援の弁当

松本駅前配布

HO-TTライン信州

NPO法人ホットライン信州(松本市)は、信州の食生活の多様化と食料のロス削減を目的として、食料品を安く、お弁当を配っています。お弁当の種類は、お肉、お魚、お野菜など、お好きなものを組み合わせることができます。お弁当の価格は、お肉100円、お魚100円、お野菜100円です。お弁当の配布場所は、松本市駅前、信州子ども食堂 in まつもと学び塾です。お弁当の配布時間は、お昼12時〜夕方5時です。お弁当の配布は、お肉、お魚、お野菜など、お好きなものを組み合わせることができます。お弁当の価格は、お肉100円、お魚100円、お野菜100円です。お弁当の配布場所は、松本市駅前、信州子ども食堂 in まつもと学び塾です。お弁当の配布時間は、お昼12時〜夕方5時です。

【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
 無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧くださいませ

好評おいしいキーマカレー

小諸市 信州子ども食堂 in ころも



8月27日(土)、小諸市相生町の「相生会館」で72回目の「信州子ども食堂 in ころも」を開催しました。メニューは、ドライカレー、ポテトサラダ、ウィンナー、ハンダマとインゲンのごま和え、スイカ、ミニトマトでスタッフの分も含め70食の弁当を作りました。事前予約をした子ども31人と大人25人の合計56人分の配布を行いました。また、いただいたお米、野菜、お菓子を袋詰めにして16世帯分に配布しました。



相変わらず参加者からじっくり感想を聞くこともできませんでしたが、ラインで感想を聞いたところ「野菜が苦手な子ども達もキーマカレーが食べやすい味で美味しくいただきました」、「ポテトサラダが甘くて美味しかったです」、「キーマカレー野菜がたくさんで、辛さも子どもにちょうど良かったみたいで美味しく食べていました」、「キーマカレーは本格的な味、今度も挑戦したいと思いました。ポテトサラダ、野菜、スイカとバランスよく美味しくいただきました」、「スイカも喜んで食べていました」との感想をいただきました。



ダイヤムさんからお菓子。仲間さんから米20キロ、立料の宮下さんからハンダマ、キュウリ、かぼちゃ。川上村の岩村さんからミニトマト、レタス、アレッタ、人参、カリフラワー。岡田さんからじゃがいも、玉ねぎ、スイカ。小泉さんからピーマン、なす。松村さんからインゲン。小宮山さんからとうごんのご協力をいただきました。今後も「食を通じた世代交流で市民同士が支え、助けあふれ合いの循環社会のまちづくり」を目指し続けていきたいと思っています。

【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
 無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧くださいませ

チキンカレーとホコ天イベント

松本市 子ども食堂はらこあおむし



8月27日(土)と28日(日)、第20回「子ども食堂はらこあおむし」が開催されました。(27日は子ども44名を含む148名、28日は子ども96名、大人は概数で200名)参加者は2日間あわせて、子ども140名、大人304名の444名でした。



お弁当のメニューは、パブリカたっぷりチキンカレー
夏休みにディズニーランドへ行きたいけど、なかなか行けなくて。お弁当だけでも行った気分になってもらえたらと、ミッキーマウスをトッピングしました。波田のパブリカ農家の方から出荷できないちょっと形が歪んだパブリカをご寄付いただきました。ツヤツヤで綺麗なパブリカ、ありがとうございます！美味いリッチなカレーになりました！



28日は、中町のホコ天エコ展のイベントに参加させていただきました。おにぎりやパンなどの軽食と野菜などの配布、絵本や紙芝居の読み聞かせ、輪投げコーナーで景品プレゼントなどを行いました。



【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
 無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧くださいませ

おきなわご飯に千個の積み木

松本市 ゆいま〜る子ども食堂



8月17日(水)、松本市の「ゆいま〜る子ども食堂」には、子ども48名を含む61名が参加しました。松本市島立公民館の調理室で「おきなわのご飯」を100食つくりました。2階会場では、フードドライブ&女性応援プロジェクトを開催し、持ち込まれた野菜などをふんだんに活用して配布しました。



夏休みの学習支援

100人分の食材などを配布しました

また、夏休みの学習支援や1000個の積み木を使って、たくさんの家やお城などが完成しました。最後に、NPO ホットライン信州提供の宅配ヨシケさんのお弁当100食と、玄向寺さんからのドーナツなど抱えきれないほどの食材を持ち帰りました。



1000個の積み木を使ってさまざまなオブジェができました



玄向寺さんからのドーナツとカロリーメイト・お茶・麦茶や生理用品などを配布

【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
 無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧くださいませ

季節の野菜とチキンたっぷり

茅野市 コミュ・きっちゃん天香



毎週木曜日開催する「コミュ・きっちゃん天香」。8月は、子ども320名、大人162名の合計482名でした。

8月4日は、ケンタッキー・フライド・チキンのサラダごはん、キューちゃん漬け、赤大根の酢漬、モロッコインゲン、インゲン、フロッコリーのマヨ味噌和え、スイカ。日本ケンタッキー・フライド・チキンが食品ロスを減らす活動として、子どもの居場所に調理済みチキンを食材として提供してくれることになり、長野県で初めてコミュ・キッチン天香がいただきました。

ほぐしたチキンにきゅうりやズッキーニなどの夏野菜を使ったサラダご飯は、手頃に食べてくれたケンタッキー・フライド・チキンのスタッフの方にも好評でした。



11日は、チキンとズッキーニのトマト煮（Soy 屋）、ポテトサラダ、夏野菜の漬け物、スイカ。暑い夏を乗り切れるよう野菜をたっぷり使ったお弁当を作り、<11の会>主催の『平和のキャンドル』イベントに合わせて配布しました。

18日は、第2木曜日恒例「テンボウさんの餃子」がメイン。夕顔とチキンのあんかけ、もろこし、プチトマト（プレミアムビー）、ズッキーニと大根の漬け物。プレミアムビーは、真っ赤な色ツヤで食べえがあり、口の中に入ると甘酸っぱい味が広がりました。

25日は、チキンの洋風煮物、夏野菜サラダ、スイカ、キュウリの梅しそ漬。この季節ならではの旬の野菜のご寄付をいただき、毎週お弁当に入れることができています。当日届いたみずみずしい新鮮なとうもろこしは、皆さんに持ち帰っていただきました。アマソンの応援制度や NPO ホットライン信州さんでいただいた生理用品も配布しました。

＜編集＞信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

紙芝居で見直す歯磨きの大切さ

松本市 寄り添い子ども食堂



8月29日（月）の「寄り添い子ども食堂」は、子ども49人を含む103人が参加しました。夏休みも終わり少し風も涼しくなり、だいぶ日が短くなってきたなあ、と感じました。

前回に引き続き、清水小学校の6年生が先生と一緒にトマトを届けに来てくれた、子ども食堂について勉強していきました。

メニューは豚丼、サラダ、味噌汁、チーズケーキ、おやき。豚肉、チーズケーキ、おやきはホットライン信州を通じていただいたものを活用し、豚丼はボリュームたっぷりみんなで喜んでいただきました。おやきも「普段あまり食べる機会がないので嬉しい!」と喜んでいました。



生活体験は LION「おくちからプロジェクト」を実施。LION 様提供の紙芝居で、歯みがきの大切さを改めて勉強。参加してくれた子どもには歯ブラシ、歯みがき粉などのプレゼントを渡しました。子ども大人も歯みがきについて見直す機会になったと思います。

学習支援では漢字の宿題を行いました。その後、高校生ボランティアから「子ども食堂」について教えてもらい、みんな真剣に聞いていました。

お土産も農家の方にいただいたズッキーニとりんご。ホットライン信州からいただいたお菓子、ドライフルーツ、飲料、調味料、お粥、生理用品など、たくさんお渡しすることができました。今回もたくさんの方の皆様の参加、ご協力ありがとうございました!



＜編集＞信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

もりもり食べて夏バテ知らず

岐阜県 子ども食堂 & フードパントリー



可児市で、子ども食堂&フードパントリーを8月も開催し、子ども137名含む263名に子ども食堂で料理を覚えてもらう活動を行いました。野菜やお菓子などの食材・生活用品などを必要としている家庭・各子ども食堂に配布しました!

8月6日(土) 子ども34名、大人34名 計68名
～メニュー～
・夏野菜カレー ・キャブツの福神漬和え
・アメリカンドック ・カリフラワーサラダ
・ワッフル&アイス ・スティックゼリー ・アシドミルクいちご味

畑で採れた夏野菜をたっぷり使った夏野菜カレー。子どもたちもパクパク食べてくれました!
8月13日(土) 子ども29名、大人18名 計47名
～メニュー～
・ぶっかけわんこそうめん ・玉ねぎの天ぷら
・オクラのごま和え ・チキンカレー ・ナン
・アルファ化米おはぎ ・フルーツポンチ
・バナナケーキ ・なしゼリー ・アシドミルクいちご味
みなさんに大好評のアルファ化米おはぎ。子どもたちが上手に丸めて作ってくれました!

8月20日(土) 子ども35名、大人41名 計76名
～メニュー～
・マーボー丼 ・わかめスープ ・もやしのナムル
・さつまいもと毛豆の煮物 ・アメリカンドック
・アイスパフェ ・スイカ ・なしゼリー ・アシドミルクいちご味
料理教室に参加した子どもたちが美味しいアイスパフェを作ってくれました!

8月27日(土) 子ども39名、大人33名 計72名
～メニュー～
・友禅ごはん ・揚げなすの肉もそのせ
・とうがんと きゅうりのごまドレッシング
・なしゼリー ・アシドミルクいちご味
夏休み最後の子ども食堂。たくさんのお客さんが参加してくれました。美濃加茂市の人気給食メニュー、友禅ごはんが美味しかったですね!

みなさまのご協力で毎週無事に開催できております!ありがとうございます(^) 地域たすけあいの会は、ご協力者様(ボランティア・ご寄付など)を募集しております。ご協力いただける方(企業様、団体様、個人の方)は下記までご連絡ください。

地域たすけあいの会
問い合わせ ☎ 090-9051-4148
E-mail : gifu_chiikitasukeainokai@yahoo.co.jp
Facebook : https://facebook.com/gifu_chiikitasukeainokai/
「断らない」相談窓口 ☎ 0120-935-931

たてしなで初のわくわくフェス

立科町 たてしな「わくわく」フェス



「第1回たてしな「わくわく」フェス」が9月3日(土)、旧中道山戸宿で行われました。

参加者は、子ども144名と大人201名の345名でした。開始1時間前には大雨。開催中も雨が降ったりやんだり天候には恵まれませんでしたが、たくさんのお子さんや親御さんにご来場いただきました。



子どもによる緑日ゲーム、高齢者によるわら・竹細工づくり、芦田宿本陣の見学会、さをり織り・消しゴムはんこ・チェーンソーアートの販売、キッチンカー広場などたくさんの「わくわく」を楽しんでいたことが出来ました。

また、「子ども・女性応援プロジェクト」として、NPOホットライン信州さんから提供いただいた生理用品や子ども用マスク・離乳食などの配布も行いました。この活動には、夢科高等学校福祉コースの2年生3人がボランティアで参加してくれました。

＜編集＞信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

夏休み中に5回 食材提供で支援

長野市 子ども食堂古里カフェ



長野市の「子ども食堂古里カフェ」では、7月23日～8月23日の夏休み期間中、毎週土曜日の5回、「夏休みに体重が減る子を出さないため、子ども食堂による食事・食材提供支援活動」を行い、子ども298名を含む583名・117世帯に食材をお届けすることができました。



厚生労働省の「ひとり親・子どもの食事等支援事業助成金」として
1回目は7月23日(土)10時～13時まで古里こどもカフェ食材倉庫にて、子ども62名含む117名・23世帯に配布し、来られない家庭には宅配対応しました。
2回目は7月30日(土)子ども55名含む128名・23世帯に提供しました。
3回目は8月6日(土)子ども61名含む114名・24世帯に提供しました。
4回目は8月13日(土)子ども60名含む112名・23世帯に提供しました。
5回目は8月20日(土)子ども60名含む112名・24世帯に提供しました。

<支援を受けた方からの声です>

大家族(8人)です。初めて利用させていただきましたが、これだけ多くの食材が届くことにびっくりしました。いろんな方からの協力で出来上がっているんだと思います。とても助かりました。ありがとうございます。

古里こどもカフェを通して、新たに友達ができ感謝です。楽しめる場所を作ってください、ありがとうございます。

シングルマザーのため、この夏休み中、毎週末、ソフトボールの連絡や試合で、男子2人を留守番させることが多く支援品が助かりました。汁物、レンジごはん、カレーレトルトが使いやすく、支援学級に通う中2の息子も自分でやれることが増え、良かったです。料理をするのが好きですが、このような支援品があると、気持ちにゆとりができるので、大変助かりました。少しでも、ひとり親の友人にもお分けさせていただきたく。いつもありがとうございます。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休職預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

感動のピアノと 楽しいスイカ割

長野市 信州子ども食堂古里カフェ



8月11日(木)、長野市のふれあい福祉センターでピアニスト中川真由美さんのピアノコンサートを開催しました。子ども52人含む110人の参加者でした。



竹内まりやさんの「いのちの歌」弾き語り、「いつかは誰でもこの星にさよならをする時が来るけれど命が繋がれてゆく生まれてきたこと、育ててもらえたこと、出会ったこと、笑ったこと、そのすべてにありがとう、この命にありがとう」と、参加者の皆さん涙を流して感激していました。小さな子供達もしっかりイスに座って聞いていて偉かったです。帰りにお弁当、お茶、お菓子、食材を提供しました。



8月14日(日)10時から、倉庫でお借りしている一軒家で「古里こども食堂」を開きました。

工作支援で講師の先生の説明を聞いてからペットボトルランタンを作り、庭でスイカ割りをしました。子ども22人含む51人の参加者でした



参加者の皆さんは1人親家庭の方が多く「こんなに簡単に作れるの」「親子で初めて工作したね。夏休みの宿題出来ちゃった」と大興奮でした。スイカ割りは初めてと言う人が大勢いて、子ども達全員挑戦していました。甘くて美味しい巨大スイカでした。帰りに、中野市のスタッフの畑で採れたスイカ17個を参加者に分け、お弁当とお茶を持ち帰りました。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休職預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

物流施設を見学 して意見を交換

長野市・上田市 信州子ども食堂ネットワーク



9月14日(水)～15日(木)に、全国食支援活動協会の合同研修(15名)が行われました。ここ数年、企業からの食材提供が増加しているに伴って大型配送と受け入れができる「ロジハブ拠点」と「信州共食の原点」を体感していただきました。

14日は、上田市で10トントラックに対応でき、大型冷蔵冷凍倉庫を完備している「まるこ福祉会」と、長野市で食料調整できる機能を備えた拠点「むすびや」を視察しました。



▲まるこ福祉会の視察

◀「むすびや」を視察



15日(木)午前中は、北海道・山口・鳥取・長野・食支援協会13名による「食の物流ネットワーク整備プロジェクト」中間評価の実施状況と全体「MOWLS」プログラムの進捗共有について、「いろは堂」さんの応接室で会議を行い、その後「おやきファーム」の工場を視察しました。

おやきの種類が豊富で、おやきづくり体験ができるキッチンや、製造工程が見られるガラス張りの工場、屋上のテラスなどを見学し、今後の子ども食堂の広がりを見学しました。



午後は、旭寮の大会議室で、11月12日に開く「共食フェスタ」の実行委員会、食支援協・県・社協・企業・各種団体・信州子ども食堂ネットワーク27名で意見を交換し、①子ども食堂370カ所をめざす、②食の物流ネットワークの整備、③食支援・行政・企業・団体との連携強化についてなど、今後の「共食」に向けての意思集結しました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休職預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

塩尻えんぱーくで ひとり親家庭を支援

信州子ども食堂しおじり・えんぱーく



8月27日(土)と9月17日(土)に塩尻市えんぱーくで、「信州子ども食堂えんぱーく」が開催されました。27日は、子ども56人を含む78人。17日は子ども27人を含む、56人の家庭に参加いただきました。厚生労働省の「ひとり親・子どもの食事等支援事業助成金」を活用し、お米、レトルト食品、缶詰、洗剤などの物資をお届けすることができました。



配布する物資は、大学生ボランティアの方が袋詰めをしてくれました。

また当日参加できなかった家庭には宅配をしました。



<支援を受けた方からの声です>

- ・物価高騰で生活が大変なので支援がとても助かります。
- ・毎回参加していますが、いろいろなお菓子も入っていて、子どもも楽しみにしています。大変だと思いますが、これからもえんぱーくで続けてください。
- ・食べ物だけでなく、洗剤やハンドソープなどの日用品が入っているので嬉しいです。
- ・当日子どもの運動会に参加できなかったのですが宅配で対応してもらってとても助かりました。
- ・ひとり親の支援があり、毎月とても助かっています。



相談に対応しているスタッフ

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休職預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

誰でも気軽に おいでなして

月3回

長野市上高田 子どもと誰でも食堂



長野市上高田の老老所「おいでなして」で、月に3回開く「子どもと誰でも食堂」。家庭料理をイメージして季節の食材を詰めた持ち帰りのお弁当を、毎回70食ほど用意しています。ご近所や知り合いの方から、季節の野菜や食材をたくさんご提供いただき、たいへん助かっています。いつもありがとうございます。



メニューの希望お教えてください

メニューのご希望を受け付けています。スタッフへお気軽にお声がけください。ご感想もいただければ励みになり、うれしいです。



時節柄、お弁当には抗菌作用のある「ワサビシート」を入れています。お持ち帰り後にはできるだけ早くお召上がりください。

コロナ禍でいっしょに食卓を囲むことができなくなってしまい残念ですが、ご利用いただく方々から「食事の支度や片づけを心配せず、ゆっくり子どもたちと過ごせる」など、ご好評をいただき、スタッフ一同も喜んでます。

場所はこちら→
お弁当提供中は、予約の連絡をお願いします



場所は、長野市の上高田保育園から歩いて数分です。

<2022年12月までの開催予定>

- 10月12日(水)、21日(金)、31日(月)
- 11月9日(水)、17日(木)、29日(火)
- 12月7日(水)、15日(木)、26日(月)

現在は17時頃までに予約の電話をお願いします。ある程度の用意はしていますが、なくなってしまったら、ごめんなさい。次回は早めに予約をお願いします。

ご予約は、090-5426-3764 高橋

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

未来マルシェに たくさんの笑顔

松本市 まつもと未来マルシェ信州子ども食堂



9月18日(日)、松本市のONE-PARKが、小中学生や高校生と市街地の事業主と一緒に開催した「まつもと未来マルシェ」を開催しました。



たくさんの風船アーチでお出迎え

子どもたちが市内の飲食店と協力して作ったオリジナル商品を販売したり、ステージでダンスや演奏を披露したりして、信毎メディアガーデンにぎわい呼び込みました。



「信州子ども食堂まつもと」も出店し、子ども360名を含む580名に、約1000点1つをお渡しし、コロナと物価高騰に苦慮している女性や家族に喜ばれ、子どもらの笑顔があふれました。



ドーナツやお菓子のつかみ取りが、子どもたちに大人気。お茶・ジュース・みそ汁のもと・カロリーメイト・タオル・マスクなどを配布しました。



子どもたちは、ステージでダンスや演奏を披露



除菌ウエットティッシュや生理用品など約1000点が次から次へと配られました

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

素材の味活かし 大好評のお弁当

小諸市 信州子ども食堂 in こもろ



9月24日(土)、小諸市で第73回「信州子ども食堂 in こもろ」を開催しました。参加者は子ども37人と大人45人、スタッフ17人の合計82人でした。



メニューは、おはぎ3種類、かぼちゃサラダ、鶏むね肉の唐揚げ、大根と人参の昆布合え、揚げなすでした。



いつもありがとうございます

佐藤さんから米30キロ、仲間さんから米20キロ、立科の宮下さんからハンダマ・玉ねぎ・かぼちゃ・ジャガイモ、川上村・小海町・南牧村からレタス・キャベツ・人参・白菜・大根・きゅうり、滝原の清水さんからピーマン・なす・かぼちゃ・バターナッツかぼちゃ、吉川さんからジャガイモ、グリーンロードの美津津さんから白菜・かぼちゃ、そば七さんからかぼちゃのご協力をいただきました。

相変わらず参加者からじっくり感想を聞くこともできませんでしたが、ラインで感想を聞いたところ「おはぎ大好きなので満足です」「おかずもボリュームがあり美味しかったです」「大根と人参の昆布合えとチキンが気に入り気に入ったようでもっと食べたいと子供が喜んでいました」「かぼちゃも美味しかったです」「おはぎとかぼちゃは喜ばれ、特にカレー味のチキンは大好評でした」「子供はおはぎとチキンが気に入ってチキンは私の方で食べてしまったので、味が出来ませんでした」「かぼちゃサラダの味付けを教えてくださいたいです」「いつも心込めて作ってくださり、その気持ちが伝わってきます」「薄味で素材の味を活かして美味しかったです」「見た目も美しく食欲をそそりました」との感想をいただきました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

歯磨きの大切さ 伝えて物資配布

長野市 信州子ども食堂



9月17日(日)、長野市の「信州子ども食堂」には、子ども75人をこまめ119人が参加しました。新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は、少しずつ落ち着きを見せてはいますが、今もお弁当と物資のお渡しと女性応援という内容でした。



豪華なお弁当が色とりどり皆さん大喜びでした。



サンエイのお菓子や食材、新鮮な野菜などが配られました。



LIONお口からだプロジェクトの企画でご提供いただいた子ども用歯磨きセットをプレゼントし、紙芝居で歯磨きの大切さを伝えました。



女性の様々な相談に対応する相談員



また、皆さんと来月もお会いできるのを楽しみにしています。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

手作り弁当や食材など物資配布

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾



9月24日(土)の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」には、子ども46名を含む68名が参加しました。

スタッフ手作りの「豚丼弁当」とおやつ、袋詰めのお菓子、ドーナツなどの食材、生理用品を配りました。

さつま芋の100%をいただきました。

公園では、紙芝居などの学び・勉強コーナーで、高校生が活躍してくれました。

松本市のなかで、信州子ども食堂 in まつもと学び塾が、子ども食堂として活動しているのが、24日(土)に松本市駅前公園で、信州子ども食堂 in まつもと学び塾の活動が行われました。

松本市駅前公園で支援物資配布 信州子ども食堂

松本市のなかで、信州子ども食堂 in まつもと学び塾が、子ども食堂として活動しているのが、24日(土)に松本市駅前公園で、信州子ども食堂 in まつもと学び塾の活動が行われました。

松本市のなかで、信州子ども食堂 in まつもと学び塾が、子ども食堂として活動しているのが、24日(土)に松本市駅前公園で、信州子ども食堂 in まつもと学び塾の活動が行われました。

【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

秋のおやつはじゃがいもで

富士見町 子どもの未来をかんがえる会



子どもの居場所「ひこうせん」、9月の参加者は子ども165人と大人32人の197人でした。(「9月のひこうせんだより」から一部を抜粋して紹介します)

じゃがいもは偉大なおやつ

涼しくなって大人気だった夏のおやつのかき氷も終了。「何かいいおやつないか」と悩んでいたところ、細川さんからたくさんじゃがいもをいただきました。茹でてよし、揚げてよし、ガレットもできるということで、大人気。「畑にまだあるから掘りにおいで」とうれしいお誘いが、さっそくスタッフで掘りに出かけました。

9月 165人が参加しました

日	曜日	人数	日	曜日	人数
9/1	木	12	15	木	12
2	金	11	16	金	17
5	月	8	21	水	12
7	水	10	22	木	9
8	木	6	26	月	12
9	金	7	28	水	13
12	月	7	29	木	11
14	水	8	30	金	10

9月28日までの数字です

秘密基地で縄文生活だ!!

ひこうせんの前の道路は車の通りが多いので、思い切った外遊びができません。そこで、カフェの裏で子どもたちは秘密基地を作りはじめました。

S君が落ちていた石と枝を使って、石斧をつくったのを見て、みんなで「縄文生活だ!!」と叫びながら、あちこちを探し、たくさん石斧が完成しました。さすが井戸尻のお膝元で育った子どもたちですね。

10月27日(木)17時から「ひこうせん食堂」をオープンします。こどもは無料、大人は300円~(カンパ大歓迎)でカレーを召しあがれます。(20食限定)

【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

大盛況! みんなでつくる 信州子ども食堂

岐阜県 子ども食堂 & フードパントリー



可児市で、子ども食堂&フードパントリーを行いました。9月も子ども食堂で子どもたちに料理を覚えてもらう活動を行いました。野菜やお菓子などの食材・生活用品などが必要としている家庭・各子ども食堂に配布しました!

9月3日(土) 子ども39名、大人35名 計74名
~メニュー~
・カレーうどん ・ゆかりおにぎり ・シャーマンポテト
・いんげんのごま和え ・フルーチェ ・ラブミー

たくさんのお友達が料理教室に参加してくれました。自分で握ったおにぎりとフルーチェは一段と美味しく感じようです。

9月10日(土) 子ども21名、大人36名 計57名
~メニュー~
・クリームシチュー ・白ご飯
・大豆ホールの甘酢だし和え ・キャベツの塩こぶ和え
・スイートポテト ・冷凍リンゴ ・ラブミー

料理教室では、その子その子に合わせて、できることをやらせてもらったり、ちょっと難しいことにチャレンジしたり...いろんな体験してもらえたらいいな...と思っています。

9月17日(土) 子ども42名、大人44名 計86名
~メニュー~
・味ご飯 ・味噌汁 ・巻巻き
・小松菜とツナの玉子炒め ・ラブミー
・チョコブラウニー ・冷凍リンゴ

子どもたちが料理教室で巻巻きを作りました。とっても美味しく感じました。

9月24日(土) 子ども43名、大人42名 計85名
~メニュー~
・チャーハン ・トマトスープ ・餃子
・チャプチェ ・もちヨーグルト
・のむヨーグルト ・ラブミー

子どもたちが餃子を作ってくれました。道具を使って簡単にできるので、小さな子や初めての子でも上手に作れました。

みなさまのご協力で毎週無事に開催できております! ありがとうございます(^) 地域たすけあいの会は、ご協力者様(ボランティア・ご寄付など)を募集しております。ご協力いただける方(企業様、団体様、個人の方)は下記までご連絡ください。

地域たすけあいの会
お問い合わせ 090-9051-4148
E-mail : gifu_chiikitasukeainokai@yahoo.co.jp
Facebook : https://facebook.com/gifu_chiikitasukeainokai/
「断らない」相談窓口 0120-935-931

9月は防災月間 季節を感じる食材

松本市 寄り添い子ども食堂



9月26日(月)に開催した「寄り添い子ども食堂」には、子ども54人を含む109人が参加しました。「楽しみにしていました!」と、はじめて参加してくれた子どももいて、とても賑やかに行うことができました。

メニューはエビフライ、本郷鶏肉様提供のヒレ肉を使ったヒレカツ、NPOホットライン信州を通じていただいたさつまいもを使ったサラダ、ワンタンスープなど、ボリューム満点のお弁当になりました。2軒の地元農家さんからお米とぶどう(シャインマスカット、ピオーネ、ナガノパープル)の寄付があり、早速活用させていただきました。

寄付をしていただいた皆様のおかげで、さつまいもやぶどうなど旬の食材を使ったメニューに、季節を感じることができ、好評でした。

ぶどうは小学生と大学生のボランティアがバック詰めをして、お弁当と一緒に配布。「ぶどうもある」と言ってみんな喜んでいました。

9月は防災月間です

防災にもなる缶入りのパンや長期保存クッキーを配布し、ツナ缶を使った簡易ラップ、懐中電灯を使ったランタンを実際に作ってみました。

風があったためか、ツナ缶ラップは火がすぐに消えてしまいましたが、いざとなった時に使えたら良いと思いました。

助成金を活用してパロー様からいただいたパン、ヨーグルト、牛乳、お菓子なども配布。「お店やさんみたい」と言って子ども達が楽しそうに持ち帰っていました。今回もたくさんの方々の参加、ご協力ありがとうございました!

【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

キッズリユース ひろばでこども食堂

松本市 信州子ども食堂まつもとキッズ



9月27日(火)、11時~14時、松本キッズリユースひろばで「信州子ども食堂まつもとキッズ」を開催しました。
子ども328人含む596人の方が、お弁当、おやき、ドーナツ、食材やお菓子、タオルなどを持ち帰りました。



待ちわびる 女性の皆さん



次から次と親子が連れ長蛇の列が続きました



お菓子のつかみどりとドーナツの配布

「松本キッズリユースひろば」とは

ごみの減量化と子育て世代への支援を目的として、家庭で使わなくなった育児・子ども用品を回収し、欲しい人に無料で配布する松本市が行っている「松本キッズ・リユースひろば事業」の会場です。

子ども&女性応援では、生理用品などを届けてくれる女性や、「ありがたい、とても助かます」と持ち帰る女性268名が感謝してくれました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPO Hotline 信州ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

地域のご支援で 毎週大好評

茅野市 コミュ・きっちん天香



毎週木曜日に開く「コミュ・きっちん天香」。9月は、子ども512名とおとな179名の合計691名の参加でした。

9月1日は、「防災の日」にちなみ、非常用保存食アルファ米ご飯、夏野菜の鉄火みそ、さっぱりサラダ、あんこ玉、矢崎さんこのカボチャ煮。
災害支援車両の展示、消火訓練、災害用トイレを組み立てたり楽しみながら体験できました。きっと子どもたちの心に残ったと思います。



8日は、エビピラフ、鶏肉の甘辛ダシ、スッキー二のナムル、ポテトサラダ。地域の皆様からいただいたお野菜をたくさん持ち帰ってもらうことができました。物価の高騰で食費がかさむとの声が届いています。「とても助かる」と笑顔で言ってくれました。

15日は、吉野家諏訪インター店さんからなんと130個牛丼の寄付をしてくださいました。デザートは玉川の五味さんちのスイカ。NPO法人サポートCのつみばちプロジェクト(信州アーツカウンシル事業)は、ジャブリング!子どもたちは目を輝かせて参加していました。厚生労働省「ひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業」で、たくさんのお食材をお渡しすることもできました!



22日は「秋のお弁当」。松本市の筒川さんでいただいた大きいしめじをたっぷり入れたきのこごはん、ケンタッキーフライドチキンの群鶏、インゲンの煮物、かぼちゃのあんこ和え、守屋しーじのもろこし、スッキー二の梅しそ漬、ホットライン信州提供のりんごジュースや生理用品も配布しました。

29日は、テンボウさんの餃子、かぼちゃのサラダ、モチもちこご飯、しめじの煮物、ホットライン信州さんからのおやき、ドーナツ・バナナケーキ。地域の方からの「懐かしい」と声が上がったみずすず餅と、マンジャーリー長野さんのクッキーも配布しました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPO Hotline 信州ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

第50回の記念 豪華に大満足

上田市 こどもレストラン「きらっと」



毎月第1土曜日、上田市のまるこ福祉会で開く「こどもレストラン「きらっと」」。
10月1日(土)の第50回の記念せれも二には、子ども45名を含む120名が参加しました。みんなで歌うパフリアや、高校生らの意見発表に続いて、柳澤理事長から感謝状の贈呈式が行われました。



メニューは、にぎり寿司とおいしいメロンなど豪華。参加者は大満足な様子でした。



50回を記念して、支援者32名に感謝状が贈呈されました。



学生3名が、こどもレストラン「きらっと」にボランティア参加した思いを発表しました。



コロナ禍と物価高を乗り越えるために、帰りにNPO Hotline信州から、ウーロン茶やカロリーメイト、駄菓子などの支援物資を配布しました。子どもたちはお菓子など手に、大喜びの一日となりました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPO Hotline 信州ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

秋祭り気分 夕暮れの食堂

松本市 信州子ども食堂 in まつもとどん八



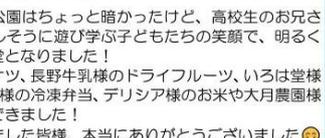
10月13日(木)夕暮れの中、松本市の「信州子ども食堂 in まつもとどん八」には、子ども58名を含む113名が参加してくれました。
子ども達は、エクゼラン高校ボランティア部の高校のお兄さんとお姉さんといっしょに綿あめや折り紙づくりで、ちょっとした秋祭り気分!勉強したあのお菓자에大喜びでした。



メニューは、海鮮丼に先日の長野県ライオンズ様のフードドライブで、株)KOUBO様からいただいたクロワッサンと本鶏肉様提供のヒレ肉を使って「炊き出し隊みらい」様が作った肉・ワインナーのクロワッサンサンドイッチクロワッサンサンドと丸ごとグレープフルーツジュース。どん八のいなり寿司とお菓子などでした。



日が短くなって公園はちょっと暗かったけど、高校生のお兄さんやお姉さんと楽しく遊ぼうと遊び学び子どもたちの笑顔で、明るく賑やかな子ども食堂となりました!
玄向寺様のドーナツ、長野牛乳様のドライフルーツ、いろは堂様のおやき、ヨシケイ様の冷凍弁当、デリシア様のお米や大月農園様の梨などをお渡してきました!
ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPO Hotline 信州ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

塩尻えんぱーくで ひとり親家を支援

信州子ども食堂えんぱーく



10月16日(日)に塩尻市えんぱーくで4回目となる「信州子ども食堂えんぱーく」が開催されました。子ども56人、大人35人の合計91人と大変多くのご家庭に参加していただきました。

4回目ということもあり、リピーターの方も増え、参加していただく家庭や子どもの人数も増えてきました。準備していた物資があっという間になくなってしまいました。厚生労働省の「ひとり親・子どもの食事等支援事業助成金」を活用し、お米、レトルト食品、缶詰、洗剤などの物資をお届けすることができました。それ以外にも寄付いただいたパンや雑貨や文具、野菜なども配布をし、子供たちからは喜びの声が聞こえてきました。



配布した物資



寄付いただいた野菜や雑貨



当日の様子

＜支援を受けた方からの声です＞

- いろいろな食品をもらえるので毎回参加しています
- 初めて参加しましたが、たくさんのお食べ物やティッシュなどがもらえてとても助かりました。
- 子ども達が毎回楽しみにしています。
- ぜひこれからもえんぱーくで続けてください。
- 母子家庭で子どもが多く食費も大変です。初めて参加しましたが、次回からまた参加します。
- 子ども食堂というものを初めて知り参加しました。このような活動が広く知られるといいと思います。次回は友人の家庭を誘って参加したいです。
- 簡単に食べれる食材が入っているので、忙しい平日に子どもに夕飯を出してあげることが出来ます。
- 少し遅れて参加しましたが、スタッフの方にとっても丁寧に対応していただき心が温まりました。

＜編集＞信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています。無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧いただけます

手作り弁当などに喜びと感謝!

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾



10月22日(土)の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」には、子ども52名を含む76名が参加しました😊

スタッフ手作りの「にしのいり卵入り豚汁弁当」とおやき、サンエイさん提供の袋詰めのお菓子、高校生の綿あめ、ドーナツとホットミルクに、紙芝居と子ども達は大喜び! 😊お母さんからは、「食材や生理用品がとても助かります」と感謝されました。



USMEF からいただいたアメリカンポークロースト農家さまからのキャベツ・長ネギを使った肉丼と、おやき、長野牛乳模からの牛乳をホットミルクで提供しました。



公園では、サンエイさんのお菓子とエグゼラン高校生の綿あめが人気。紙芝居を実母会さまが上演してくださいました。

＜編集＞信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています。無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

楽しく学んだ 秋の星座と星★

塩尻市 星空★信州子ども食堂



10月22日(土)、塩尻市の長野県生涯学習推進センターで開いた「楽しく星を学ぼう～星空★信州子ども食堂」が開催され、子ども34名含む82名が参加しました😊



メニューは、おやき、サンドイッチ、ドーナツ、カロリーメイトやお菓子飲み物など。初めて「子ども食堂に参加した」という皆さんも大喜びでした😊。

メインは、ふだん体験することのできない50cm大望遠鏡での観測と、楽しい3本の紙芝居。星空について学習してから、秋の星座や土星の環、木星の縞模様などの知識を深めました😊。



食事をしながら、子ども食堂の子どもスタッフから紙芝居「ぼくらの子ども食堂～SDGsのとりくみ」と「ヤキのマサオ君 回る回るキャベツ」として実母会の家田さんの「星の使者 ガリレオガリレイ伝」を目と耳で感じました。



「初めて、子ども食堂のことが良くわかったので協力したい」、「塚田姉妹の紙芝居が良かった」など、とても喜んでいただきました。秋空の美しい星と子どもたちの笑顔いっぱい時間でした

＜編集＞信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています。無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

食でつながる 地域を支える力

群馬県 食でつながるフェスタ in ぐんま



10月24日(月)、群馬県で開かれた「食でつながるフェスタ in ぐんま」。



行政や社会福祉協議会、民生児童委員、福祉団体、子ども食堂、企業ら約100名が集まって、食をつうじて地域を支えるつながりを強めました😊。

2022年10月25日(火) 上毛新聞



群馬県の各事例報告と目崎副委員長によるディスカッションでは、「自治体や企業、各支援団体や住民がつながり、地域で支え合っていく!」との意思が結集し、力を合わせるフェスタになり、群馬と長野もつながりも深まりました😊。



＜編集＞信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています。無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州 ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

子どもが喜び りんごのうさぎ

小諸市 信州子ども食堂 in こもろ



10月22日(土)の第74回「信州子ども食堂 in こもろ」には、子ども28名を含む62名が参加しました。
メニューは、八宝菜、カボチャのハチミツ煮、キャベツインナー、大根の漬物、りんごでした。



ラインで感想を聞いたところ「カボチャのハチミツ煮が自分でするより甘いけど甘すぎず美味しかったです」「ありがとうございました、美味しかったです」「八宝菜の野菜もウインナーも美味しいと全部食べていました」「大根の漬物が子どもには少し辛かったです」「わたしも八宝菜が美味しかったです、味がしっかりしていて、あっという間に食べてしまいました、味付けに工夫はありますか?」「前回は質問しましたが、また教えてもらえると嬉しいです」「漬物は大人には美味しかったですが、やはり子どもには辛かったです」「今回もご馳走様でした、我が家でも大根は辛かったように食べられませんが、八宝菜もウインナーも喜んで食べていました、りんごのうさぎちゃんがとても嬉しかったです」との感想をいただきました。

松本さんからみ 60 キロ、仲岡さんから米 10 キロ、三石さんから米 35 キロ、立料の宮下さんから大根・玉ねぎ・にんにく・ジャガイモ・ピーナツ、川上村・小海町・南牧村からネギ・人参・白菜・大根、岡田さんからジャガイモ・玉ねぎ、本町の井沢さんからジャガイモ 1 箱、青雲館さんからりんご、千野さんからハチミツのご協力をいただきました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

温かな地域の つながりつくる

生坂村信州子ども食堂・居場所み〜つけた!



10月23日(日)、生坂村「B&G 海洋センター」で、子ども達を真ん中にして「居場所み〜つけた!」のテーマで「生坂信州子ども食堂」が開催しました。
あたたかな地域のつながりを作る目的の中、子ども70名ほか合計130名が参加しました。



受付でもらったシール帳を手に、各コーナーをまわって、イベントの手形アートや紙飛行機大会、ハルーンアートなどを楽しんでシールを貼り、玄向寺さん提供のドーナツやおかずなどを取りました。
NPO ホットライン信州による食材の無償配布で、お米、カロリーメイト、食料品、衛生用品、生理用品などを配布し、キッチンカーによる「焼きたておやき」も配りました。
参加したお母さんから「とても楽しく心も体も豊かになりました」との嬉しいお言葉をいただきました。



次回は 11月27日(日)です。皆様笑顔の再開を心より、お待ちしております。



<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

手作りで楽しい ハロウィン

松本市 寄り添い子ども食堂



10月24日(月)の寄り添い子ども食堂には、子ども58人を含む108人の方が参加しました。
すっかり日も短くなり、夕方からはだいぶ寒くなりましたが、たくさんの方に参加していただきました。



メニューは、ロコモコ風ミートソース丼、コンソメスープ、デザート(杏仁豆腐か抹茶プリン)、ぶどう&りんご。
ミートソース丼は目玉焼き、ミニハンバーグ、ウインナーなどを乗せてボリューム満点。今回もぶどう&りんごをいただいたのでバック詰めしてお渡ししました。旬の果物は美味しかったです。

子ども食堂でハロウィン
お菓子のつかみ取りなど、子ども食堂でもハロウィンをしました!会場づくりはお手伝いに来てくれている清水小学校の6年生にお願いしました。自分たちで作った画用紙や折り紙のかぼちゃやオバケなどを飾りつけ、会場は楽しいハロウィンにさらに、子ども食堂に来る子どもへのプレゼントも作っていただきました!

生活体験は、紙コップと画用紙でできるジャック・オー・ランタン作り。うまくいかなかったところがあったかもしれませんが、子どもも大人も参加してくれました。飾りにも、お菓子入れにもなるかわいいジャック・オー・ランタンができました。

お土産にホットライン信州を通していただいたパン、フリーズドライのカレーや味噌汁、お菓子、消毒液などもお渡ししました。

お土産にホットライン信州を通していただいたパン、フリーズドライのカレーや味噌汁、お菓子、消毒液などもお渡ししました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

親も大興奮 餅つきイベント

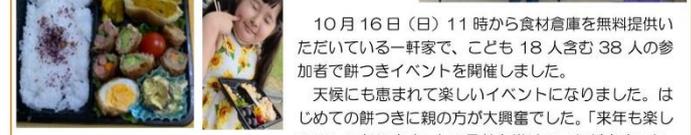
長野市 信州子ども食堂 in 古里カフェ



9月18日(日)11時から上駒沢集会所にて、テイクアウトと宅配でお弁当・食材・お菓子・野菜などを、子ども28人含む62人に提供しました。



10月16日(日)11時から食材倉庫を無料提供いただいている軒家で、子ども18人含む38人の参加者で餅つきイベントを開催しました。
天候にも恵まれて楽しいイベントになりました。はじめての餅つきに親の方が大興奮でした。「来年も楽しみにしております」との言葉を掛けていただきました。



帰りにお菓子・食材を持ち帰っていただきました。NPO ホットライン信州からの無洗米 5kgは大変喜んでもらえました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

食欲の秋 秋空の下で

岐阜県 子ども食堂 & フードパントリー



可児市で、子ども食堂&フードパントリーを行いました。10月も子ども食堂で子どもたちに料理を覚えてもらう活動を行い、野菜やお菓子などの食材・生活用品を必要としている家庭・各子ども食堂に配布しました！

10月1日(土) こども41名、大人50名 計91名
 ・チキンマトバスタ ・切り干し大豆のみそ汁
 ・ポテトサラダ ・デリチキさんのからあげ
 ・わかめおにぎり ・りんごヨーグルト
 ・飲むヨーグルト ・コールドプレスジュース
 デリチキさんの大きいからあげもみなさんとっても喜ばれました♡



10月8日(土) こども26名、大人32名 計58名
 ・こんぶご飯 ・すいとん汁 ・ニラ玉
 ・アメリカンドッグ ・芋きんとん
 ・なしゼリー ・梅ジュース



料理教室ですいとん作りを体験♪汁の中にすいとんをポットン！楽しそうな子どもたちでした(´∀｀)

10月15日(土) こども33名、大人38名 計71名
 ・大豆ミートのロコモコ丼 ・かぼちゃのスープ
 ・ほうれん草のおひたし ・三角あげの煮物
 ・フルーツポンチ ・なしゼリー
 近所の農家さんから頂いたかぼちゃでスープを作りました♡甘くて美味しかったです♡



10月22日(土) こども50名、大人47名 計97名
 ・友禅ごはん ・とうがんのみそ汁
 ・白身フライの焼きしおえ ・マカロニサラダ
 ・おにまん ・なしゼリー ・にんじんケーキ



子どもたちが料理教室でマカロニサラダを作ってくれました♡とっても美味しかったですね♡

10月29日(土) こども33名、大人41名 計74名
 ・とんこつ醤油ラーメン ・ひしおにぎり
 ・野菜お粥 ・さつまいもの甘煮 ・ヨーグルト
 ・豆腐ドーナツ ・飲むヨーグルト



みんな大好きなラーメン♡子どもたちは、たくさんおかわりしてくれました♡

みなさまのご協力で毎週無事に開催できております！ありがとうございます(´▽`)
地域たすけあいの会は、ご協力者様(ボランティア・ご寄付など)を募集しております。
ご協力いただける方(個人・団体問わず)は下記までご連絡ください。

地域たすけあいの会
 問い合わせ 090-9051-4148
 E-mail : gifu_chiikitasukeainokai@yahoo.co.jp
 Facebook : https://facebook.com/gifu_chiikitasukeainokai
 【断らない】相談窓口 0120-935-931

旬の味覚豊かに 10月の天香

茅野市 コミュ・きっちゃん天香



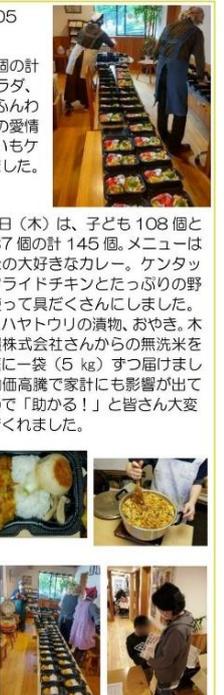
毎週木曜日に開く「コミュ・きっちゃん天香」。10月は、子ども405人と大人136人の計541人のお弁当をお届けしました。

6日(木)は、子ども94個と大人28個の計122個。メニューは、白菜としめじのサラダ、NPO ホットライン信州からいただいた「ふんわりクロワッサン」。ホワイトソース手作りの愛情たっぷりのじゃがいもグラタン。さつまいもケーキは、さっくりとした食感に仕上がりました。

13日(木)は、子ども83個と大人29個の計112個。秋といえば実りの季節。お弁当には寄付していただいた旬の味覚がたっぷり。メインのおかずは、テンホウさんの餃子。栗ごはんは、渋皮を付けたまま炊いてみました。さつまいもとじゃがいもの素揚げ、かぼちゃのサラダ、冬瓜の漬物。安心安全の食卓を届けようと、野菜はホタテの粉で洗って農薬を落としてから使うなど工夫して提供しています。

20日(木)は、子ども108個と大人37個の計145個。メニューはみんなの大好きなカレー。ケンタッキーフライドチキンとたっぷりの野菜を使って具だくさんにしました。白菜とハヤトワリの漬物、おやき。木徳神糧株式会社さんからの無洗米を一袋(5kg)ずつ届けました。物価高騰で家計にも影響が出ているので「助かる！」と皆さん大変喜んでくれました。

27日(木)は、子ども120個と大人42個の計162個。メニューは、ハンバーグ(ナガノトマトのハンバーグソースがけ)、ポテトサラダ、キャベツの千切り、野沢菜の切り漬け、おやき、フルーツ寒天。ハロウィンにちなみ、寄付いただいたお菓子、コップなどの雑貨、そしてマンジャーリー長野さんからのかわいいハロウィンクッキーも配りました。



【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
 無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
 ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

台風19号被災地復興イベント ながとよマルシェ 4,000人笑顔が集う

長野市 ながとよマルシェ



10月29日(土)・30日(日)令和元年台風19号の被災地『長沼・豊野地域』で実施の復興イベント「ながとよマルシェ」第6弾が開催されました。今回もNPOホットライン信州が共催し、子どものいる家庭へ生活支援物資を配布。前回に引き続き、長野市をはじめ長野市教育委員会・長野県社会福祉協議会・長野市社会福祉協議会にご後援いただきました。

1日目は高校生、2日目は高校生と小学生の学生ボランティアさんに子ども食堂物資の配布など本部テント運営をお手伝いいただき、2日間で約4,000人ほどご参加。地元の子どもたちと隣接する市や町の子どもにもたくさんご来場いただきました。



ながとよマルシェ
 10.29 SUN 10.30 SUN
 12:00-14:00 12:00-14:00
 14:00-16:00 14:00-16:00
 16:00-18:00 16:00-18:00
 18:00-20:00 18:00-20:00

会場：長沼・豊野地域 復興イベント会場
 主催：NPOホットライン信州
 共催：長野市教育委員会、長野県社会福祉協議会、長野市社会福祉協議会
 後援：長野市、長野県、長野市教育委員会、長野県社会福祉協議会、長野市社会福祉協議会

〈小分け支援団体〉豊野学園豊野専修学校
 いづな学園グリーンヒルズ小・中学校
 炊き出し支援チーム Hundredhands (提供団体)
 〈提供先〉29日：50人・30日：70人
 計約120人
 タオル・マスク・ウェットティッシュなど
 約400点
 〈提供元〉 NPO 法人ホットライン信州

【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
 無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
 ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

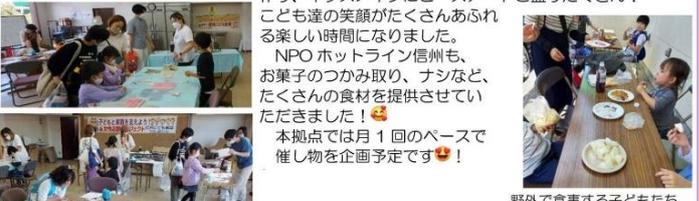
笑顔あふれる 楽しい秋の催し

塩尻市 信州子ども食堂 in ぐすたば

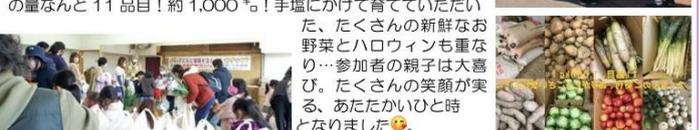


10月15日(土)、さわやかな秋晴れの中、塩尻市片丘の「信州子ども食堂 in ぐすたば」には、子ども42名を含む64名が参加しました。

フルーツたっぷりのワッフル、チュロス、ポップコーン作り、キッズメイクにビーズアートと盛りだくさん！子ども達の笑顔がたくさんあふれる楽しい時間になりました。NPO ホットライン信州も、お菓子のつかみ取り、ナシなど、たくさんのお菓子を提供させていただきました！本拠点では月1回のペースで催し物を企画予定です♡



10月29日(土)、塩尻市(旧大北館)にて「ぐすたばマルシェ」が開催され、子ども42名を含む約80名が参加しました。7月に続いて2回目の今回は、反貧困セーフティネットアルプスきずな村さんと共同で開催し、地元片丘の農家様を中心に、市内外の農家様からたくさんのお米やお野菜のご寄付いただきました。お米やじゃがいも、さつまいも、ネギ、レタス、リンゴなど、その量なんと11品目！約1,000円！手塩にかけて育てていただいた、たくさんのお野菜とハロウィンも重なり…参加者の親子は大喜び。たくさんのお米や野菜が、あたたかいひと時となりました♡



【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
 無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
 ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

<信州子ども食堂ネットワーク便り> 2022年11月18日 No.1000

ハロウィンに ときめく催し

松本市 ときめき♡子ども食堂



10月29日(土)ハロウィン、松本市花時計公民館で「ときめき♡子ども食堂」が開催されました。松本深志ライオンズクラブ主催にNPOホットライン信州(信州子ども食堂まつもと)も加わり、子ども420名含む、約650名が参加しました。



エクセラ高校生による折り紙作りと美味しい綿あめ、子どもたちの長蛇の列が続きました。

「布野えいじ&エターナルエンジェルス」によるときめきコンサートに、「炊き出し隊」お料理教室、「信州子ども食堂」によるおやき、お菓子、支援物資、生理用品の配布など女性応援物資と個別相談コーナー。



エクセラ高校による折り紙作りと綿あめ。その他にもラーメン、かぼちゃのおかゆ、色と香りの魔女診断、ハートグラム、モザイクタイトルコースター作り、レジンクラフトでキーホルダーづくりなど楽しい催しがたくさん。



織ヶ崎高校書道部による「心ときめく『厚意』」の文字が高らかに掲げられ成功裡に終わりました。皆さんお疲れさまでした。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご買いただけます

<信州子ども食堂ネットワーク便り> 2022年11月22日 No.1002

学生ボラも参加 毎月楽しい催し

諏訪市 信州子ども食堂 with 温泉寺(7~10月558名)



諏訪市湯の脇 温泉寺で開く「信州子ども食堂 with 温泉寺」7月10日(日)は、70回目の開催。上諏訪中学校の生徒4名と長野県福祉大学の学生7名が大活躍の夏祭り。子ども65名を含む145名が、そめん、綿あめ、かき氷、あんサンド、ばしゅばしゅ金魚すくいなどを楽しみました。



8月21日(日)は、駐車場でのドライブスルー。中学生と大学生も手伝って、子ども57名を含む137名に、お弁当と食材をお渡ししました。



9月11日(日)もドライブスルーの子ども食堂。上諏訪中学校の生徒12名と長野県福祉大学の学生5名のボランティア参加があり、子ども70名を含む140名に、お弁当と食材をお渡ししました。



10月9日(日)は、通常の境内で開催した子ども食堂。上諏訪中学校の生徒10名によるハロウィンパーティー気分盛り上がりしました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご買いただけます

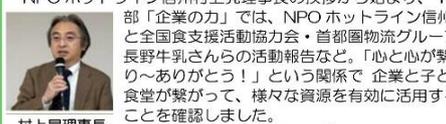
<信州子ども食堂ネットワーク便り> 2022年12月14日 No.1003

共食でつながる ひと・企業・地域

長野市 共食でつながるフェスタながの



11月12日(土)、昨年に続いて開催した「共食でつながるフェスタながの」には、約100名(zoom含む)が参加。NPOホットライン信州村上寛理事長の挨拶から始まり、1部「企業の力」では、NPOホットライン信州と全国食支援活動協力会・首都圏物流グループ、長野牛乳さんらの活動報告など。「心と心が繋がり〜ありがとう!」という関係で企業と子ども食堂が繋がって、様々な資源を有効に活用することを確認しました。



2部の「若者・ボランティアの力」では、中学・高校・大学生の活躍で、子ども食堂に活気が出てくる。子ども達もお兄さんお姉さんに憧れる。また、若者たちも大人たちとの交流によって視野を広げることもつながる。

子ども食堂を支援する側から、キュービー未来たまたご財団の助成事業の報告に続き、子ども食堂と児童養護施設との取組報告が行われました。

最後の総括で、県次世代サポート課の井原係長は、「報告で感銘を受けたのは「人が繋がれば人が変わる、地域が変わる」との報告。一番は、「同業の協力は和である。異業の協力は積である」同じような人がやっているよりも、多様な人と人が連携することで、不可能も可能に出来る!」ということと、今回参加した方も、色々な方と連携していくことであり、自分は何かできるかを考えて行動していただきたい」と、まとめました。



青木専務理事の報告



食支援 平野専務理事の提案



長野牛乳株式会社長の取り組み

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご買いただけます

<信州子ども食堂ネットワーク便り岐阜県版> 2022年11月9日 No.998

食欲の秋 秋空の下で

岐阜県 子ども食堂 & フードパントリー



可見市で、子ども食堂&フードパントリーを行いました。10月も子ども食堂で子どもたちに料理を覚えてもらう活動を行い、野菜やお菓子などの食材・生活用品を必要としている家庭へ各子ども食堂に配布しました!

10月1日(土) 子ども41名、大人50名 計91名
・チキントマトパスタ ・切り干し大根のみそ汁
・ポテトサラダ ・デリチキさんのからあげ
・わかめおにぎり ・りんごヨーグルト
・飲むヨーグルト ・コールドプレスジュース
・デリチキさんの大きなからあげ ♡みなさんにとっても喜ばれました♡

10月8日(土) 子ども26名、大人32名 計58名
・こんぶご飯 ・すいとん汁 ・ニラ玉
・アメリカンドッグ ・芋きんとん
・なしゼリー ・桃ジュース
料理教室ですいとん作りを体験 ♡汁の中にすいとんをポットン! 楽しそうな子どもたちでした♡

10月15日(土) 子ども33名、大人38名 計71名
・大豆ミートのロコモコ丼 ・かぼちゃのスープ
・ほうれん草のおひたし ・三角あげの魚肉
・フルンボンチ ・なしゼリー
近所の農家さんから頂いたかぼちゃでスープを作りました ♡甘くて美味しかったです ♡

10月22日(土) 子ども50名、大人47名 計97名
・友禅ごはん ・とうがんのみそ汁
・白身フライの鯖しそ和え ・マカロニサラダ
・おにまん ・なしゼリー ・にんじんケーキ
子どもたちが料理教室でマカロニサラダを作ってくれました ♡とっても美味しかったです ♡

10月29日(土) 子ども33名、大人41名 計74名
・とんこつ醤油ラーメン ・ひじきおにぎり
・野菜炒め ・さつまいもの甘煮 ・ヨーグルト
・豆腐ドーナツ ・飲むヨーグルト
みんな大好きなラーメン ♡子どもたちは、たくさんおかわりしてくれました ♡

みなさまのご協力で毎週無事に開催できております! ありがとうございます! ♪
地域たすけあいの会は、ご協力者様(ボランティア・ご寄付など)を募集しております。
ご協力いただける方(個人・団体問わず)は下記までご連絡ください。

問い合わせ ☎ 090-9051-4148
E-mail : gifu_chikitasukeainokai@yahoo.co.jp
Facebook : <https://facebook.com/gifu.chikitasukeainokai>
「断らない!」相談窓口 0120-935-931

収穫感謝祭とワカサギ釣り

長野市 古里子ども食堂



11月13日(日)、アグリながらぬまで「JA 秋の収穫感謝祭」とコラボして「古里子ども食堂」を開きました。参加者は、こども25人を含む80人でした。体調を崩していた4歳児が久しぶりに元気な顔を見せ「来たよー」と大きな声掛けてくれました。献立は「秋の収穫カレー」。さつま芋、ちくわの天ぷら、ウインナーをトッピングし、さつま芋・じゃが芋・長芋のたらこマヨソースかけのサラダを添えました。



こども達はマスコットとダンスするなど楽しんでいました。帰りにお米と食材、こども達にはお菓子の詰め合わせ袋を渡しました。

「コロナ禍で外に出る機会があまり無く家でゲームばかりやっている毎日です。こども食堂に参加させていただきありがたいと思います。大変ですが頑張って続けてください。応援しています」と言っていたいただき、スタッフ皆でこれからも工夫して続けて行こうと話していました。



家に帰って早速ランチした家族からは、「天ぷら美味しかった」、「芋のサラダたらこマヨソース大好きな味だったよ」、「カレーちょっと辛かったけど美味し過ぎ、完成しました」との声をいただきました。

11月20日(日)は、朝8時に野尻湖ほとり荘に集合してワカサギ釣り。釣船2艘を貸し切り、コロナ対策を徹底して開催しました。参加者は、こども19人を含む43人でした。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshujimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

フードドライブで支援物資配布

松本市 松本中央ライオンズクラブ+信州子ども食堂



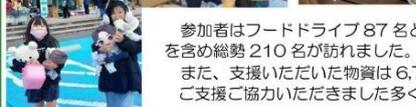
11月19日(土)、松本合庁で、松本中央ライオンズクラブさんが「フードドライブ」を行い、集まった支援物資をNPOホットライン信州が受け取りました😊



松本中央ライオンズクラブのフードドライブと贈呈式

同時に「猛威を振るうコロナ禍と物価高騰で苦勞している子どもと家族を支えよう!」と、お米・食材・生理用品・衣類など生活支援物資を配布しました。

キッチンカーでは、フライドチキンとおやきを配布。遊びコーナーでは、綿あめとミニゴルフなど楽しみました😊。



参加者はフードドライブ87名と信州子ども食堂123名(子ども84名)を含め総勢210名が訪れました。
また、支援いただいた物資は6,740点・1,578kgでした😊。
ご支援ご協力いただきました多くの皆さん、ありがとうございました。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshujimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

雨上がりの公園 おいしいうどん

松本市 信州子ども食堂 in 学び塾



11月26日(土)は、朝から強い雨でしたが、「信州子ども食堂 in 学び塾」がはじまる頃にはすっかり晴れ、子ども56名を含む110名が参加しました。
メニューは、松本市島内の讃岐うどんと、くろうまさんのおやき😊。110食用意したうどんも完食しました!



讃岐うどんの太塚さんと松本ガスさんの共演によるつくりたての美味しいうどんを、公園へ運んでさっそくいただきました。



日本トイザラス様提供のゴルフゲームセットを使った「子どもゴルフ教室」は子どもたちに大人気!松本記念公園で大人顔負けの打ちっばなし大会になりました😊



高野山高の小池さんの紙芝居、エクセラシ高校生のカラフルわたあめとピースアクセサリ作り、カルタなどを提供してくれました!子どもたちが作った作品をうれしそうに見せてくれました😊。



帰りのお土産は、サンエイさんのお菓子、長野牛乳やおやき、ティンカーベルのたまごパン、波田のりんご、みかん、黒糖、凍豆腐、野菜、果物にお米などをいただき「ありがとうございます」と大感謝!ご協力いただきました皆様ありがとうございました😊

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshujimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

毎月の楽しみ おいしい弁当

小諸市 信州子ども食堂 in こもろ



11月26日(土)、小諸市の「信州子ども食堂 in こもろ」には、子ども34名と大人39名、合計73名が集まりました。メニューは、煮込みハンバーグ、キンピラごぼう、フライドポテト、白菜の甘酢漬、りんご。
また、いただいた野菜を袋詰めにして17世帯に配布しました。



ラインで感想を聞いたところ、「こども達は大好きなハンバーグとても美味しかったです」、「ハンバーグは硬さ、味付け良かったです」、「野菜もたっぷりなおかず、とてもありがたいです」、「キンピラごぼうの辛みが無かったのでこどもも食べられて良かったです」、「漬物の味がとても好き、りんごも蜜がたくさんあり美味しかったです」、「市販のお惣菜は辛かったり、味が濃かったり、いつも同じものを繰り返してしまっているので、お弁当も目線の味でもありがたいです」、「今月のお弁当もすべてのおかずよく味付けされていて、ハンバーグも冷めても柔らかくて美味しく感動しました」、「今回もご馳走様でした、来月とても楽しみです」との感想をいただきました。



12月17日(土)は、こども29名と大人51名、合計80名が参加。メニューは、鶏唐揚げ、ポテトサラダ、ツナマヨエッグ、大根の漬物、果物のヨーグルトがけでした。

感想を聞いたところ、「鶏肉にカレーの下味が付いて、卵もひと工夫されていて私もお弁当作りの参考にさせていただきます!」、「デザートも最後の楽しみで美味しかったです」との感想をいただきました。



今後も「食を通じた世代交流で市民同士が支え・助けあふれ合いの循環社会のまちづくり」を目指し続けていきたいと思います。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshujimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

毎月1回楽しく 体験と共食

上田市 こどもレストラン “きらっと”



上田市の(社福)まるこ福祉会障害福祉サービス事業所“きらり”で、11月5日(土)に開いた第51回「こどもレストラン“きらっと”」。参加者は、こども59人を含む106人でした。



食事メニューは、上田市御嶽堂・小鍋立の会による「手打ち蕎麦。新米のおにぎり、舞茸と南瓜の天ぷら、玉ねぎのかき揚げ、ほうれん草のお浸し、漬物、りんごなど。



体験メニューは「豆腐団子づくり・おしるこ風」と「新米おにぎりづくり」にチャレンジ



第52回は12月3日(土)。参加者は、こども46人を含む93人でした。食事メニューは、ビーフシチューとテールロール、肉まん・あんまん、サニーレタスのサラダ、フルーツ、ショートケーキなど。東御市の花岡市長よりりんごの木1本分のりんごをいただきました。



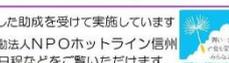
ボランティアスタッフの朝の打ち合わせ



体験コーナーは、キッチンカーにお絵描き遊び。落書き楽しい!



体験メニューは、肉まん・あんまん、大井さんと田中さんより原材料をプレゼントしていただき、ポラントニアさんといっしょにつくりました。



手塚さんによる丸子の民話の紙芝居

大きなお鍋で カレーうどん

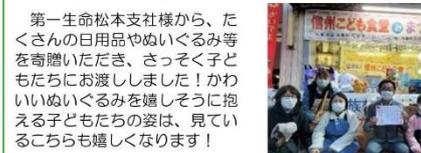
松本市 信州子ども食堂 in 松本どん八



12月8日(木)、松本市の「信州子ども食堂 in 松本どん八」には、子ども56名を含む107名が参加。メニューは、炊き出し隊みらい様によるカレーうどんとポップコーンでした。



大きな鍋の周りで食べるカレーうどん。体の外からも中からもほかほか! 密を避けるながらもみんなで楽しく過ごしました!



第一生命松本支社様から、たくさんのおみやげやぬいぐるみ等を寄贈いただき、さっそく子どもたちにお渡ししました! かわいいぬいぐるみを嬉しそうに抱える子どもたちの姿は、見ていられるこちらも嬉しくなります!



【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

今までで1番 123人が参加

松本市 寄り添いこども食堂



11月28日(月)の「寄り添いこども食堂」は、こども62人を含む123人が参加。今までで一番多くの方に参加していただきました。



今回はJA松本ハイランド青年部波田支部と地元の農家さんからいただいた、お米、りんご、大根、ネギ、じゃがいも、さつまいも、ブロッコリーなどを使ったメニュー。



大根、ネギ、さつまいもは具だくさんの豚汁、じゃがいもはポテトサラダ、ブロッコリーは付け合わせにして、りんごはお土産にお渡ししました。大鍋で煮た豚汁はとても美味しくて、「おかわり!」の声も聞こえました。新米も美味しくいただきました。



NPO ホットライン信州を通していただいた、お菓子やカップ麺、あめ、黒糖などたくさんのお物資をお渡しすることもできました。今回もたくさんの方々の参加、ご協力ありがとうございました!

心がつながる みんなの力で! 子どもたちに笑顔と希望を!!

2022年12月10日(土) 市民タイムス
帰りのお土産には、玄向寺様からの野菜ぬお米、どん八さんのお菓子・お稲荷さん、龍砲石材店様からの長芋や太さんのりんご、長野牛乳やいはら堂おやき、たらみのミルク寒天、マスク、黒糖など。



野菜や果物、お米などをいただき、「ありがとうございます」と感謝。ご協力くださいました皆様、本当にありがとうございました。



【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

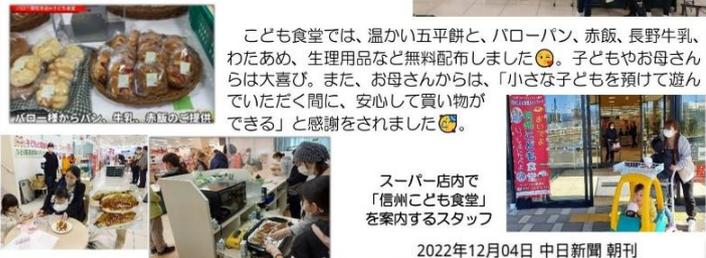
長野県で初めて スーパーで開催

松本市 信州子ども食堂 in パロー南松本店



12月3日(土)、新たな子ども食堂が松本市に誕生しました。松本市村井のパロー南松本店で開かれた「信州子ども食堂 in パロー南松本店」。

スーパーマーケットで「子ども食堂」と「フードバンク」が同時に開催されるのは、長野県初(全国初?)となり、子ども75名を含む122名が参加しました。



子ども食堂では、温かい五平餅と、パローパン、赤飯、長野牛乳、わたあめ、生理用品など無料配布しました。子どもや母さんらは大喜び。また、お母さんからは、「小さな子どもを預けて遊んでいたか間に、安心して買物ができる」と感謝をされました。

スーパー店内で「信州子ども食堂」を案内するスタッフ

2022年12月04日 中日新聞 朝刊

フードバンクには、上伊那郡の圓浄寺古縁

親子様や日本基督教団松本教会様など35名から1850点650円の品々をいただきました。

【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

旬の食材で お弁当をご提供

長野市上高田 こどもと誰でも食堂



長野市上高田の宅老所「おいでなして」で月に3回開く「こどもと誰でも食堂」。

コロナ禍でいっしょに食卓を囲むことができなくなってしまった現在は、季節の食材を詰めた持ち帰り用のお弁当を、毎回70食ほど用意しています。



ご近所や知り合いの方から、いただいた旬の野菜やご贈品の品々をありがたく使いつつ、毎回バラエティに富んだお弁当をつくっています。直前にいただいたもので、献立がかわることもあります。

12月、ポケモン・ウィズ・ユー財団からいただいた「とんがり帽子のペーパークラフト」をプレゼントしました。

場所は、長野市の上高田保育園から歩いて数分です。

【2023年の開催予定】

1月11日(水)、19日(木)、27日(金)
2月6日(水)、15日(水)、28日(火)
3月8日(水)、16日(木)、27日(月)

17時頃までに予約の電話をお願いします。予約がなくても、ある程度は出せるよう用意していますが、なくなってしまうと、ごめんなさい。次回は早めに予約をお願いします。

ご予約は、090-5426-3764 高橋

【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での開催報告や開催日程などをご覧いただけます

2022年12月9日 信濃毎日新聞

NPO法ホットライン信州(松本市)は、家庭内で余った食品を持ち寄りつづけて、フードドライブとして子ども食堂を松本市村井町のスパイパロー南松本店で開いた。新型コロナウイルスの影響や食料品の値上げ生活に困窮する家庭を支えるため、誰もが気軽に立ち寄れる「スーパー」を企画した。

個人・団体からつぎは野菜、飲料などが寄せられ、生活に困窮する人らに配った。子ども食堂では、パローが提供した赤飯やパンなどを提供し、120人利用した。子ども2人、大人1人を合わせた。



2人と訪れた塩尻市の女性(35)は「おや、代も削っているのだからいい話だ。ホットライン信州は、県内各地でフードドライブや子ども食堂を年に延べ約600回開いている。事務理事の青木正昭さん(70)は「少しでも家の計の助けになれば」と話した。

準備運営をしていただきましたパロー南松本店様、各子ども食堂のスタッフの皆さん、ビデオ編集の藤原さん、ありがとうございました。

信州子ども食堂

2023 in パロー南松本店

1/14(土) 11:00-14:00

フードパントリー開催

- パン
- 赤飯
- 生理用品
- 長野牛乳
- フランクフルト

をプレゼント!

申込限定 100名様

子ども 無料
大人 300円

お申込み・お問合せはこちら

主催 NPOホットライン信州 (信州子ども食堂ネットワーク)
☎ 0120-914-994
共催 パロー南松本店

毎週木曜日 11月の天香

茅野市 コミュ・きっちん天香



毎週木曜日に開く「コミュ・きっちん天香」。11月は、子ども391人を含む516人にお弁当をお届けしました。



3日(木)のメニューは、ケンタッキーのチキンと旬の長ネギ、たくさんいただいたジャガイモで作った「ケンタッキーのシチューかけごはん」と、蒸しカボチャ、ラディッシュの塩麹漬、デザートは秋の味覚たっぷりのお栗羊羹。祭りのためかスタッフは少数精鋭でがんばりました。

いただいた、じゃがいも、白菜、しめじなど、たくさんの野菜もお配りできました。

10日(木)は、いただいた白菜、大根、しめじに人参を入れたトローリーあんをご飯とテンホウ餃子にたっぷりかけた「テンホウの餃子と冬野菜のあんかけ」と柿、さくくり食感のかぼちゃケーキ。季節の野菜と愛情がたっぷります。

17日(木)は、寄付いただいた青森の郷土料理「サメの煮付け」。柔らかく小骨がないので小さな子どもにも好評でした。

好評といえば、サポートCみつばちプロジェクト!今回は素敵なピアノ演奏。演奏者は宮沢昭子さんです。軽やかな演奏の最後にみんな大好き鬼滅の刃の曲。みんなピアノのまわりに乗って聞き入っていました。

24日(木)は、ケンタッキーフライドチキンの鶏南蛮風、アルファ化米 エビピラフ、おやき。そして、永明中学校1年SDGs2班が「創縁をゼロに」をテーマに考えた「キャベツの外葉のオイスターソース炒め」。みんな大満足のお弁当でした。

【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

笑顔はじける 楽しいXmas

長野市 信州子ども食堂



12月17日(土)、長野市の「信州子ども食堂」は、子ども118名含む180名が参加し、楽しいXmasを🎄楽しみました。



親子で楽しむXmasケーキデコレーション。長高生と作る、大切な人へ送るクリスマスカード作り📄

豪華クリスマスプレゼントが当たる大福引き大会。サンエイ様によるお菓子釣りゲームと盛りだくさん。みんなの笑顔が弾ける一日となりました。

中部圏地域創造ファンド様から、生理用品・生活用品のご寄贈を受けました。

円福幼稚園の園児らの手作りのお米やパローさんからのお赤飯・五平餅、直富商事様さんからの切り餅など多くの企業様にご協力いただき、物価高騰で大変な状況となっている子育て家庭の家計を助けるため、野菜、カップ麺、牛乳、きのこ🍄など、たくさんの食材をお渡ししました。



参加者の皆さまには協力企業様に向けたメッセージを書いていただきました。私たちが感謝の気持ちをお届けしたいと思います。
みんなで作るみんなの居場所「信州子ども食堂」は、みなさまのお力で今年も無事に運営することができました。ありがとうございました。
来年も引き続きどうぞよろしくお願いいたします🙏

【編集】>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください

手作りパフェで 楽しいXmas

松本市 信州子ども食堂 in 学び塾



12月24日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in 学び塾」は、朝から雪が降り積もり皆さんに来ていただけるか心配しましたが、子ども52名を含む86名が参加しました😊。



メニューは、カレーライスと手作りパフェでした😊。今年も厚海様から手作りシフォンケーキのプレゼントがあり、おいしくいただきました。お姉さんたちと一緒にパフェ作り🍰に参加した子どもたちから、「楽しかった〜」、「おいしい〜」と喜びの声が聞かれました！。



一世さんの締めあめを食べながら、公園ではゴルフ大会🏌️や高野山高の小池さんの紙芝居を提供！
雪だるまを作って遊びました！



帰りのお土産は、サンエイさんからXmasプレゼントのお菓子、長野牛乳、信州ハム様の信州味噌カレー、玄向寺様のドーナツと長芋、JA様のお餅、ゼリー、野菜や果物、お米などに「ありがとうございます」と大感謝😊。ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました🙏。



【編集】>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください

年末年始を明るく 笑顔で迎えて

松本市 年越し信州子ども食堂 in 島内



12月30日(金)、松本市島内公民館で、「年越し信州子ども食堂 in 島内」を開催し、子ども110名を含む約220名が参加しました。

「まん延するコロナ禍と物価高騰で苦しんでいる子どもと家族が年末年始を明るく笑顔で迎えて欲しい!!」と、本格手打ち年越しそばを提供したのをはじめ、ゆで餃子・豚汁・お米・ドーナツ・おやき・野菜・生活用品・生理用品・衣類など生活支援物資の配布をおこないました。



子どもたちがお菓子のつかみ取りを楽しみました。報道各社も駆け付け、当日のテレビや翌日の新聞で紹介されました。



水餃子の種類豊富へ感謝状授与
柳沢林業様からニンジン
株からドリンクス

水餃子を美味しく食べる子どもたち
手打ちそばの東方町会様へ謝状授与
食材柳沢林業さんからニンジン500本、株ベナフレックス様から飲料水500本、東方そばの会同志会様の年越しそばと種屋黄香様からの水餃子の各120食がたぎれ賑わいました。
エクセラ高校の皆さん

【編集】>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧ください

市民タイムス 平和、暮らし 揺れた一年

「来年こそ平穏に 願い切実」
令和5年12月30日(土) 市民タイムス 2022年12月30日(土)
今年も年越しそばをふるまう。島内公民館ではコロナ禍や物価高で苦しむ人たちに年越しそばや米、野菜、おやきなどが無料で配られた。ホットライン信州青木専務理事は「物価高騰のあおりを受けて厳しいという声が増えてきた。新年は気持ちよく笑顔で元気で迎えてほしい」と話した。

年越し子ども食堂で、紙芝居を見ながら食事をする来場者
「子どもと家族を元気づけよう」
子どもと女性の相談に乗るスタッフ
物価高騰などで苦しむ家庭や子どものため NPOホットライン信州が企画

「子どもと家族を元気づけよう」
子どもと女性の相談に乗るスタッフ
物価高騰などで苦しむ家庭や子どものため NPOホットライン信州が企画

SBC 年の暮れに合わせ、松本市で子ども食堂が開かれ、手打ちの年越しそばなどが提供されました。NPOホットライン信州が、物価の高騰などで苦しむ家庭や子どもに年末年始を笑顔で迎えてもらうと企画しました。きょうは市内のそばの愛好家などが手打ちした生の年越しそばやラーメン店のゆで餃子の振る舞い
中日新聞 2022年12月30日
松本で子ども食堂 生そばや衣類配布
ホットライン信州
新設のシフォンケーキ
子どもと家族を元気づけよう
子どもと女性の相談に乗るスタッフ
物価高騰などで苦しむ家庭や子どものため NPOホットライン信州が企画

「子どもと家族を元気づけよう」
子どもと女性の相談に乗るスタッフ
物価高騰などで苦しむ家庭や子どものため NPOホットライン信州が企画

カフェに替えてお弁当を配布

白馬村 子どもカフェ3



白馬村の「子どもカフェ3」、11月と12月の参加者は66名でした。

11月は、子ども21名含む29名が参加。12日(土)に開催予定でしたが、コロナ感染の拡大のため、カフェは中止してお弁当の配布を行いました。

お弁当の中身は、きなことあんこのおはきです。それに鶏肉の磯辺揚げやちくわの煮物、卵焼きを添えました。デザートにみかんを1個つけています。事前に注文をとって用意しましたが、急に見えた方もいて全部で29個のお弁当を渡すことができました。おはぎのお弁当はとも喜んでいただきました。たくさんのお弁当作りに協力してくださったボランティアさんに感謝です。



12月17日(土)は、栗おこわ弁当。コロナがなかなか収まらないので、今月もお弁当の配布にしました。子どもたちはクリスマスプレゼント付きです。参加者は、子ども19名含む37名でした。メニューは、栗おこわ、鶏肉の磯辺揚げ、さつま揚げの生姜焼き、卵焼き、漬物、みかんです。

栗おこわは、ちょっと甘めの味付けでおいしく炊き上がりしました。去年は、クリスマス会ができたのに今年ではできなくてとても残念です。せめてプレゼントだけでも、ささやかですが用意しました。みんなうれしそうにお弁当と一緒に持って行きました。家に帰って、家族で楽しい時間を過ごしていただきたいと思います。

【編集】>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

外で火起こし、室内遊びはレゴ

富士見町 子どもの未来をかんがえる会



子どもの居場所「ひこうせん」、11月と12月の参加者は552名でした。(毎月「ひこうせんだより」から一部を抜粋して紹介します)

11月は、子ども215名を含む246名が参加。普段はカフェの居場所で行っている子どもたち。おもいきり外遊びをする日か欲しいねと「自然学校やっほー」のしんちゃんにお願いして、信濃境の駅前の神社で遊んだあと、はる農園の畑で焼き芋をしました。ファイヤースターターで火起こしをする子どもたちの表情は真剣そのもの。「火花が散ったけど、どうやら火になる?」の問いかけに回りを見回し火起こしに使えるものを捜し歩き、ポーと火がついた時のうれしそうなお顔。最後はおいしい焼き芋をたべて解散しました。

12月は、子ども273名を含む306名が参加しました。高森の森さんからご提供いただいたレゴブロック。ちょうど寒くなり始め、室内遊びが増えてきたこの時期にぴったり!子どもはもちろん大人(スタッフ)が没頭することも!できあがったものは壊せなくて、ひこうせん内の棚に並んでいることもあります。店内にいらしたときに、見つけてみてください。

ベーカリージャムさんより23日の居場所にプレゼント!サンタさんの形のパンです。チョコペンでデコレーションする人に、すぐ食べちゃう人。「ひげのところはメロンパンの生地だ!」中にクリームが入っている!とお店の工夫を感じながら美味しくいただきました。ありがとうございます。

【編集】>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

楽しく無言で年末年始の会食

長野市 古里子どもカフェ



12月18日(日)は、クリスマス会。雪が降る中、子ども22名を含む45名が参加。ピカチュウの帽子を作って、みんなで写真を撮りました。メニューは、かぼちゃのおやき、チキンのトマト煮、フライドポテト、いちごのショートケーキ、コーンスープ、牛乳でした。

久しぶりに会えて喜ぶ子どもたち。「残さずいただきます」と「感謝でご馳走様でした」の大きい声が聞こえて、スタッフもうれしかったです。会食時は無言を守ってくれていました。

新年初日は1月8日(日)、アグリながめ第2駐車場「子ども宅食」として食材を提供しました。取りに来られない家族には宅配しました。

1月15日(日)は、古里子どもカフェ事務所「子ども食堂」と「子ども宅食」を開催しました。子ども23人含む47人の参加でした。

目前でりんご飴を作ってもらい、名前を付けて「世界で1つのりんご飴」が完成

ランチメニューは、いか飯、鮭のちゃんちゃん焼き、あんこ餅、アクエリアスでした。家族ごとにテーブルに座って食事を楽しんでいただきました。食後に、りんご飴を食べた「あめがカリカリ!」「姫りんご美味しい!」の音が聞こえて来ました。帰りに食材、子ども達にはお菓子を提供しました。

【編集】>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

年の締めくくりクリスマス企画

松本市 寄り添い子ども食堂



12月19日(月)、今年最後の寄り添い子ども食堂には、子ども59人を含む118人が参加してくれました。この1年間で参加者もボランティアも増え、みんなの居場所として活用されていることを実感しています。また、お米や野菜、果物もたくさん寄贈していただきありがとうございました!

メニューは温かい料理で元気になってもらおうと思い、クリームシチュー、フライドチキン、ポテト、煮物、春雨サラダ、ケーキ。寄贈していただいた大根、白菜、じゃがいも、玉ねぎを活用して美味しい料理ができました。ケーキも付けて少し早いクリスマス🎄を味わいました。

<クリスマス企画は三角くじ>
何が入っているかは開けてのお楽しみ袋か、チョコクランチのどちらかが当たる三角くじ!子ども大人もワクワクできたかな😊

クリスマスソングを演奏しよう🎵
みんなが知っている曲をドレミパイプとハンドベルで演奏しました。「はじめて見た」「きれいな音で楽しかった」と喜んでもらえました。実際に体験することは大切だと思うので、これからもそういう場を提供できるようにしたいと思います。

NPOホットライン信州を通していただいた、おやき、お菓子、ビスコ、カップ麺、お米を皆さんにお渡ししました。少しでも年末年始の役に立てれば嬉しいです。今回もたくさんの皆様の参加、ご協力ありがとうございました!

【編集】>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

どん八いなりと 王将弁当等提供

松本市 信州子ども食堂 in どん八

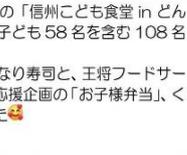


1月12日(木)、松本市の「信州子ども食堂 in どん八」は、夕方のお肌寒い中、子ども58名を含む108名が参加。

メニューは、どん八のいなり寿司と、王将フードサービス冬休みの子どもたち応援企画の「お子様弁当」、くろうまさんのおやきでした。

夏休みに続き、餃子の王将様が子ども達にお子様弁当を！

そして今もアプロ様がたたくさんのお菓子を寄贈してくれ、子どもたちはお菓子のつかみ取りに大喜びでした！



エクセラン高校生に動物おりがみやポンポン作りを教えてください、可愛い笑顔と共に作品を見せてくれました！



王将弁当 100食提供

アプロ様のお菓子

帰りのお土産には、長野牛乳、資生堂ジャパン(株)様より手指消毒用アルコール、ティンカーベル様よりたまごパン、カップラーメン、玄向寺様のドーナツ、「お餅、みかん、野菜、お米、生活用品などをいただき、ありがとうございます」と感謝。ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

王将弁当とたく さんのおみやげ

松本市 寄り添い子ども食堂



1月9日(月)、今年最初の寄り添い子ども食堂は「王将弁当」配布&フードパントリーを開催しました。
昨年実施した50食の王将弁当は、あつという間に予約が埋まってしまったので、今回は50食・夕方50食の合計100食を配布し、より多くの方にお渡しすることができました。



餃子、唐揚げ、ウィンナーが入ったお弁当は子どもの好きなものばかりで、みんなに喜ばれました。
この日は小学校の冬休みの最終日でした。王将弁当を食べ、3学期も元気に過ごしてもらえたら良いなあ😊と思います。



お弁当配布と同時にフードパントリーも実施。NPOホットライン信州や、松本地域振興局を通していただいた、レトルトご飯、ジュース、飲料、ゼリー、ティッシュと寄付していただいた牛乳をお渡ししました。たくさんのお土産と美味しいお弁当を配布することができて良かったです。今年もよろしくお願ひ致します！

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

パロー南松本店 で2回目の開催

松本市 信州子ども食堂 in パロー南松本店



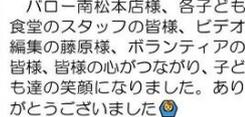
1月14日(土)、松本市のパロー南松本店で開いた「信州子ども食堂 in パロー南松本店」。昨年12月の1回目到现在、2回目の開催となりました。



雨が降りそうな天候の中、子ども76名含め122名の親子連れの方が参加されました。



焼きだてフランクフルトやパローさんのパン、お赤飯、長野牛乳、綿あめ、岡田さんのミニ四駆のおもちゃや生理用品の無料配布のほか、エクセラン高校のボランティアの生徒さんらによる毛糸のポンポン作り講座で親子も同時に楽しめ、幸せな笑顔。子どもが楽しんでいる時間に、安心して買い物される方もおり、感謝のお言葉もありました。



パロー南松本店様、各子ども食堂のスタッフの皆様、ビデオ編集の藤原様、ボランティアの皆様、皆様の心がなかり、子ども達の笑顔になりました。ありがとうございました。

<編集> 信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

2023年1月15日 日曜日 市民タイムス

子ども食堂に120人

松本 高校生が手芸講座も

松本市のNPO法人「パロー南松本店」は、14日、同市南松地区のパロー南松本店で、食の提供と子育て支援の一環として、子ども食堂を開催した。当日は、親子連れを含め、120人が参加した。会場には、信州子ども食堂 in パロー南松本店のスタッフが、焼きだてフランクフルトやパローさんのパン、お赤飯、長野牛乳、綿あめ、岡田さんのミニ四駆のおもちゃや生理用品の無料配布のほか、エクセラン高校のボランティアの生徒さんらによる毛糸のポンポン作り講座で親子も同時に楽しめ、幸せな笑顔。子どもが楽しんでいる時間に、安心して買い物される方もおり、感謝のお言葉もありました。

パロー南松本店は、14日、同市南松地区のパロー南松本店で、食の提供と子育て支援の一環として、子ども食堂を開催した。当日は、親子連れを含め、120人が参加した。会場には、信州子ども食堂 in パロー南松本店のスタッフが、焼きだてフランクフルトやパローさんのパン、お赤飯、長野牛乳、綿あめ、岡田さんのミニ四駆のおもちゃや生理用品の無料配布のほか、エクセラン高校のボランティアの生徒さんらによる毛糸のポンポン作り講座で親子も同時に楽しめ、幸せな笑顔。子どもが楽しんでいる時間に、安心して買い物される方もおり、感謝のお言葉もありました。

ホットライン信州×パロー南松本店 店内開催「子ども食堂」

パロー南松本店は、14日、同市南松地区のパロー南松本店で、食の提供と子育て支援の一環として、子ども食堂を開催した。当日は、親子連れを含め、120人が参加した。会場には、信州子ども食堂 in パロー南松本店のスタッフが、焼きだてフランクフルトやパローさんのパン、お赤飯、長野牛乳、綿あめ、岡田さんのミニ四駆のおもちゃや生理用品の無料配布のほか、エクセラン高校のボランティアの生徒さんらによる毛糸のポンポン作り講座で親子も同時に楽しめ、幸せな笑顔。子どもが楽しんでいる時間に、安心して買い物される方もおり、感謝のお言葉もありました。

県内初の試み 月1回の定期開催予定 にぎわい創出の場に

パロー南松本店は、14日、同市南松地区のパロー南松本店で、食の提供と子育て支援の一環として、子ども食堂を開催した。当日は、親子連れを含め、120人が参加した。会場には、信州子ども食堂 in パロー南松本店のスタッフが、焼きだてフランクフルトやパローさんのパン、お赤飯、長野牛乳、綿あめ、岡田さんのミニ四駆のおもちゃや生理用品の無料配布のほか、エクセラン高校のボランティアの生徒さんらによる毛糸のポンポン作り講座で親子も同時に楽しめ、幸せな笑顔。子どもが楽しんでいる時間に、安心して買い物される方もおり、感謝のお言葉もありました。

パロー南松本店は、14日、同市南松地区のパロー南松本店で、食の提供と子育て支援の一環として、子ども食堂を開催した。当日は、親子連れを含め、120人が参加した。会場には、信州子ども食堂 in パロー南松本店のスタッフが、焼きだてフランクフルトやパローさんのパン、お赤飯、長野牛乳、綿あめ、岡田さんのミニ四駆のおもちゃや生理用品の無料配布のほか、エクセラン高校のボランティアの生徒さんらによる毛糸のポンポン作り講座で親子も同時に楽しめ、幸せな笑顔。子どもが楽しんでいる時間に、安心して買い物される方もおり、感謝のお言葉もありました。

パロー南松本店は、14日、同市南松地区のパロー南松本店で、食の提供と子育て支援の一環として、子ども食堂を開催した。当日は、親子連れを含め、120人が参加した。会場には、信州子ども食堂 in パロー南松本店のスタッフが、焼きだてフランクフルトやパローさんのパン、お赤飯、長野牛乳、綿あめ、岡田さんのミニ四駆のおもちゃや生理用品の無料配布のほか、エクセラン高校のボランティアの生徒さんらによる毛糸のポンポン作り講座で親子も同時に楽しめ、幸せな笑顔。子どもが楽しんでいる時間に、安心して買い物される方もおり、感謝のお言葉もありました。

まんぶく食堂 5周年パーティー

長野市 まんぶく食堂@朝陽団地集会所



2022年10月29日(土)、「まんぶく食堂@朝陽団地集会所」5周年記念パーティーを開きました。参加者は、未就学児5、小学生20、中学生6、大人21の合計52人。



まんぶく食堂にとって活動の中心はやはり「食べることに」。5周年の節目にあたり、感染状況の様子をみながら、豚汁とおむすびを作って食べることにしました。



参加者が豚汁へ入れた「手のひら分」のカットした野菜をそれぞれ持ち寄って大きな鍋2つで煮込み、豚肉と味噌を加えて完成。

ご寄付頂いたお米を使い、ラップを敷いたお茶碗に炊き立てのご飯をよそって、7種類の具から好きな具を選びおむすびを作りました。りんごや柿などの差し入れも並びました。50人前の豚汁とおむすびはあっという間に完食。みんなで夕食を食べたのは実に2年9か月ぶり!! 大切な食事をみんなで囲めたことがたいへん嬉しかったです。

【みなさんの声】

- ・久しぶりに皆さんと、作って、食べて、話して、楽しかったです♪色々な野菜を煮込んだ豚汁、最高においしかったです♪
- ・じぶんの好きなおにぎりが作れてうれしかった。
- ・おかすの持ち寄りから野菜の持ち寄りになり、気楽に参加できて嬉しい。など。



最後に5周年パーティーにお越しくださった皆様、調理からお手伝いくださった方、食材やおかすを提供してくださった方々、ありがとうございます!! 5周年を機に食事が再始動!! 明るい未来に向かって、6周年に向け歩みたいと思います!

【おにぎりにアクションに参加】

10月16日の「世界食料デー」にちなみ、「#OnigiriAction」を付けてSNSへ写真を投稿し、アジア・アフリカの子供たちに給食が届けられる取り組みに参加しました。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

今年もつなぐ 深い絆

岐阜県 子ども食堂 & フードパントリー



可児市で、子ども食堂&フードパントリーを行いました。1月も子ども食堂でこどもたちに料理を覚えてもらう活動を行いました! 野菜やお菓子などの食材・生活用品などを必要としている家庭へ各子ども食堂に配布しました!

1月7日(土) こども31名、大人32名 計63名

～メニュー～

- ・七草雑煮 ・餃子 ・切り干し大根煮
- ・チキンラーメン on キャベツ・芋きんとん
- ・みかんゼリー・プリン・飲むヨーグルト



七草粥にちなんだ七草雑煮もお餅が入っていてとっても美味しかったですね!

1月14日(土) こども34名、大人33名 計67名

～メニュー～

- ・友禅ごはん ・すくなかポチャスープ ・里芋のそぼろ煮
- ・大根ときゅうりのゆかり和え ・鳥ガラメの豆腐ドーナツ
- ・りんごヨーグルト ・農協ミルク メロン味



みんな大好きな友禅ごはん! 野菜が苦手な子どももパクパク食べますよ!

1月21日(土) こども41名、大人37名 計78名

～メニュー～

- ・カレーうどん ・アメリカンドック ・ひじき煮
- ・ブロックリーの玉ねぎドレッシング和え ・アルファ化米五平餅
- ・にんじんカップケーキ ・農協ミルク いちご味



地域たすけあいの会名も! アルファ化米五平餅 お米をこねて丸めて五平餅作り!

味噌も自分たちでぬります!! 自分で作る美味しいね!

1月28日(土) こども38名、大人37名 計75名

～メニュー～

- ・おでん ・味噌飯おにぎり
- ・照り焼きチキン ・マカロニサラダ
- ・りんごケーキ ・ラブミープラス



寒い冬にぴったりの温かいおでんは、みなさんに喜ばれました! 雪がちらつく中、参加してくださったみなさんありがとうございました!

みなさまのご協力で毎週無事に開催できております! ありがとうございます! 地域たすけあいの会は、ご協力者様(ボランティア・ご寄付など)を募集しております。ご協力いただける方(企業様、団体様、個人の方)は下記までご連絡ください。

問い合わせ ☎ 090-9051-4148
E-mail : gifu_chiikitasukeainokai@yahoo.co.jp
Facebook : https://facebook.com/gifu_chiikitasukeainokai/
「断らない」相談窓口 ☎ 0120-935-931

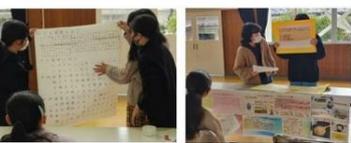
地域たすけあいの会

子ども食堂を学び小学校で発表

松本市 清水小学校6年3組子ども食堂



1月16日(月)、松本市で「清水小学校6年3組子ども食堂」が開催されました。主催したのは、防災や食品ロス、環境問題、子ども食堂などをSDGsの学習で学んだ6年3組の児童。3・4時間目の授業で、6年1組と2組の児童が各ブースを回って発表を聞いていました。それぞれがスライドや模造紙にまとめたり、クイズをしたり、工夫した発表をしていて、私たちも勉強させていただきました。



「子ども食堂」について発表した児童たちは、昨年の夏から「寄り添い子ども食堂」に毎回、学校帰りに参加して、会場作りや飾り付け、受付、配布など手伝いをしたり、生活体験に参加したりしてくれました。そのことから「子ども食堂」をみんなに知ってもらいたいという思いで、今回の開催になりました。

子どもたちは「子ども食堂を手伝って、お客さんを接客したりして、子ども食堂のことを知ることができた。それをふまえて6年3組で開催できた」、「子ども食堂を6年生のみんなに知ってもらえて良かった」、「みんなの笑顔が見られて良かった」、「まだ6年生にしか広まっていないので、地域の人や他学年にも伝えたい」という感想をもらいました。6年生から少しずつ、支援を必要としていることも、家庭に思いが届くと良いなあ!と思います。



最後に、NPO ホットライン信州が提供したお菓子やドライフルーツ、アルファ化米、タオルを受け取り、「ありがとうございます!」と嬉しそうに「うれしい!」「やったー」と元気に挨拶して教室へ戻って行きました。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

大にぎわいの 駄菓子屋さん

長野市 信州子ども食堂

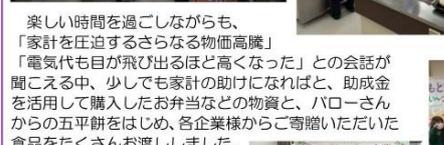


1月21日(土)、今年初めの「信州子ども食堂」は子ども124人含む197名が参加。長野振興局からの寄付金を活用して、(株)ニッパ様が駄菓子屋さんをオープンしました!



サンエイさんらのボランティアによるお菓子作り大会や、こどもたちに200円分のチケットを渡して「好きな物を予算内で楽しく買い物する」という体験をプレゼント! おかげさまで駄菓子屋さん、大にぎわいでした!

楽しい時間を過ごしながらも、「家計を圧迫するさらなる物価高騰」「電気代も目が飛び出るほど高くなった」との会話が聞こえる中、少しでも家計の助けになればと、助成金を活用して購入したお弁当などの物資と、ハローさんからの五平餅をはじめ、各企業様からご寄贈いただいた食品をたくさんお渡ししました。



私たち信州子ども食堂の思いは、支えあいの共生社会の構築!! です。今年もみなさまのお力をお借りして、みんなで作るみんなの居場所としてあり続けたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

子育て世帯に 多彩な催し提供

生坂村 居場所〜つけた！



1月22日(日)、生坂村の海洋センターで開かれた、子育て世帯を対象にした第3回「居場所〜つけた！」。子ども約60名含む100名(デリバリー含む)が参加しました。



お菓子のつかみ取り

支援物資の配布

開催前に行われた手作り感のあるせしモ二一。子どもたちが参加したくすだま割りや子どもたちの手形を線路でひとつにつないだ旗がお披露目されました。

長引くコロナ禍に物価高騰の中、「子どもたちに笑顔を!!」と、NPO ホットライン信州や玄向寺さん、生坂村教育委員会、地元青年団、関係者らが協力して、温かなおやきや具だくさんの汁物、防災ご飯、ドーナツ、お菓子、生活用品などを提供。パルーンアートやミニゴルフ、相談コーナーなど多彩な催しもあって、会場はにぎわいました。



防災体験でごはん

絵本の配布

パルーンアート

寺子屋で勉強



衣類のリユース



相談に対応する社会福祉士さん

温かな汁物は、リトル帰りのキッズの腹ペコのお腹も心も満たしてくれたと思います。地域のみなさんの温かい心と心がつながって、ひとつの大きな力になりました。当日の様子は、23日の市民タイムと信濃毎日新聞に掲載されました。

【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

子ども&女性応援 で食材等配布

松本市 ゆいま〜る子どもひろば

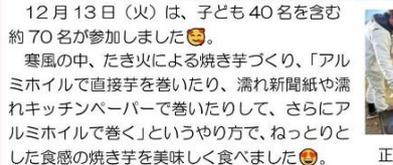


松本市島立公民館で毎月開いた「ゆいま〜る子どもひろば」。

10月25日に引き続き、11月29日(火)に松本市島立公民館で開催しました。両月合わせて子ども110名を含む180名が参加しました。
宿題と遊び、NPO ホットライン信州による「子ども&女性応援」として、サラダやカップ麺・ドーナツ・おやき・お菓子などの食材や生理用品を配布しました。



12月13日(火)は、子ども40名を含む約70名が参加しました。
寒風の中、たき火による焼き芋づくり、「アルミホイルで直接芋を巻いたり、濡れ新聞紙や濡れキッチンペーパーで巻いたりして、さらにアルミホイルで巻く」というやり方で、ねっとりとした食感の焼き芋を美味しく食べました。



正月のミニ松飾づくり、宿題やトランプ遊び。帰りは、子ども&女性応援として、お菓子やカップ麺・ドーナツ・バナナ・りんご・レタスなどの食材や生理用品などを配布しました。



1月25日(水)は、子ども42名を含む約76名が参加。学校帰りの子どもたちは宿題をすませ、カードゲームや手形アート、つき遊びなど思い思いに楽しみました。
帰りは、お菓子やチョコレート、野菜などの食材や生理用品などを配布しました。



【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

キッズコーナーで フードパントリー

松本市 信州子ども食堂まつもとキッズコーナー



2022年12月20日と2023年1月24日に開いた「信州子ども食堂まつもとキッズコーナー」約600人が参加し、物価高騰のあおりを受けて悲鳴を上げている中、フードパントリーで多くの親子の笑顔を見ることができました。

12月20日(火)は、子ども約210人含む350人の方に、おやき・チョコレート・ドーナツ・食材・お菓子・生理用品などを配布しました。



NPO ホットライン信州のスタッフが2か所に設けた子ども服のコーナーで奮闘しました。

1月24日(火)は、子ども約150人の方に、おやき・長野牛乳・ヨーコレート・ドーナツ・お菓子・野菜・食材・生理用品などを配布しました。



【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

みんなで楽しく カルタ大会

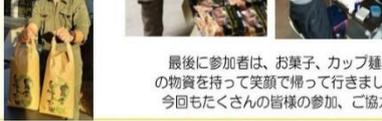
松本市 寄り添い子ども食堂



1月23日(月)は、とても良い天気で暖かい1日でした。子ども56人を含む112人の参加がありました。
おまの寄付「ボランティアをしたい!」と本館から2名が参加してください、「春から子ども食堂を始めたい」という方も見学に来てくれました。いろんな方のコミュニケーションの場になっていけると良いと思います。



いただいたじゃがいも、玉ねぎ、人参、バナナを活用して、カレーライスとサラダ、バナナクレープというメニューにしました。
クレープは市販のクレープ生地を使い、バナナとチョコソース、生クリームで作りました。初めて作りましたが、上手に美味しくできたので、今度は子ども達と一緒に作ってみたいと思います。



最後に参加者は、お菓子、カップ麺、ドライフルーツ、飲料など多くの物資を持って笑顔で帰って行きました。
今回もたくさんの皆様の参加、ご協力ありがとうございました!

【編集】信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

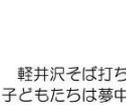
華やかに新春 打ち立て新そば

上田市 ことどもレストラン「きらっと」



上田市長瀬の(社)福まるこ福祉会 障害福祉サービス事業所「きらり」で開く「ことどもレストラン「きらっと」」。

第53回になった1月7日(土)は、児童 41 人を含め106 人が参加。あでやかな日本舞踊「新春の舞」に、標高1000メートルの地で作った新そばなどを楽しみました。



軽井沢そば打ち愛好会の皆さんのパフォーマンスに子どもたちは夢中。打ち立ての新そばをおいしくいただきました。

お年玉は、王将餃子弁当・カルピス・スナック菓子・手作りメロンパンとたくさんありました。



2月4日(土)は、お餅つきと手作りピザ。児童33名を含む83名が、つくたてのお餅を、あんこ・こま・大根おろしの3種で、おいしくいただきました。



毎回、多くの皆さまのご協力により楽しく開催できています。いつもありがとうございます。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休職預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

心も体もポッカ ポカ1月の天香

茅野市 コミュ・きっちん天香



毎週木曜日に開く「コミュ・きっちん天香」。1月は、子ども366人と大人123人の計489人の参加がありました。新年初めは1月6日。厚切りベーコンをのせたカレーにゆで卵を添えました。お年玉に NPO ホットライン信州さんからいただいたサクサクコーンを配りました。



12日は、第2週恒例のテンボウさんの餃子と野菜たっぷりのチンジャオロース、ペコちゃんのほっぺ。寒さに負けないよう免疫カアップほっぺのお弁当です。取りに来られないお宅には、スタッフがお届け。みんなで支え合って頑張りましょう。

19日は、おでかけ隊のパフォーマンスを観劇したり、屋外の「朱治郎ラーメン」を食べたり、くるくるリユースも開催した欲張り企画。子どもたちの目はパフォーマンスにくぎ付け。でき立てのラーメンが寒さを吹き飛ばしてくれ、心も体もポッカポカです。



26日は、ケンタッキーフライドチキンの親子丼、おやき、みかん、アンバーサリーロールのシュークリーム。(有)UNさんから寄付していただいたしめじをたっぷり使った親子丼とNPOホットライン信州さんからいただいたおやきでボリューム感たっぷりのお弁当でした。



<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休職預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

元気をもらえる 子どもたちの声

長野市 寺子屋カフェ



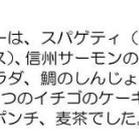
1月21日(土)、寺子屋カフェと食材配布を行いました。カフェの参加者は、子ども12人と大人3人の計15人。食材配布は、子ども20人と大人18人の計38人でした。



メニューは、いなり寿司、おにぎり、豚汁、マカロニサラダ、肉じゃが、大根サラダ、ローケーキ、フルーツポンチ、麦茶。
久しぶりに子ども達の歓声響き、元気をもらいました。「ローケーキお土産にほしい」と女の子が2人持っていきました。「またやってね」と言われ、うれしかったです。



2月18日(土)の寺子屋カフェ参加者は、子どもと大人8名。食材配布は子ども21人と大人32人。あわせて88人でした。



メニューは、スパゲティ(ミートソース)、信州サーモンのフライ、サラダ、鯛のしんじょの吸い物、3つのイチゴのケーキ、フルーツポンチ、麦茶でした。

外部から講師を招いて、マジックショーを行いました。好評で子ども達は「楽しかった」と帰っていきました。たくさんの子どもの笑い声が響き、活気にあふれ、私たちも元気をもらいました。

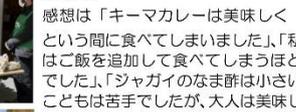
<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休職預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

食事会の再開を 願い弁当配布

小諸市 信州子ども食堂 in こもろ

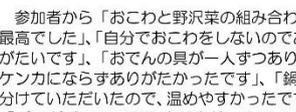


小諸市相生町の相生会館で開く「信州子ども食堂 in こもろ」。78回目になった2月25日(土)のメニューは、「キーマカレー」、「ジャガイロのなま酢」、「キンピラごぼう」、「果物」です。子ども32人とおとな59名の計81人が参加しました。



感想は「キーマカレーは美味しくという間に食べてしまいました」「私はご飯を追加して食べてしまうほどでした」「ジャガイロのなま酢は小さい子どもは苦手でしたが、大人は美味しかったです」「お菓子が全員で頂き、皆で楽しむことが出来ました」、との多くの喜びの声を聞くことができました。

77回目は1月28日(土)。メニューは、おでん・混ぜおこわ・りんごのコンポート・野沢菜おかが和え。参加は、子ども30人とおとな21名、スタッフ17人の計69人で、小諸商業高校ボランティア部の生徒さん達も来てくれました。お米と野菜、果物を袋詰めにして16世帯に配布し、まだおでんの容器持参の方にはお菓子をプレゼントしました。



参加者から「おこわと野沢菜の組み合わせ最高でした」「自分でおこわをしないのでありがたいです」「おでんの具が一ずつあり、ケンカにならずありがたかったです」「鍋で分けていただいたので、温めやすかったです」「ゴミが減らせるので容器を持っていくのは良いですね」「お土産たくさんありがとうございました」などの感想をいただきました。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休職預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ http://hotline-shinshu.jimdo.com/ 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

若者に支えられ 笑顔がいっぱい

松本市 信州子ども食堂 in どん八



2月9日(木)松本市の「信州子ども食堂 in どん八」は、子ども68名を含む118名が参加。メニューは、どん八のいなり寿司と、炊き出したいみらい様のあんかけ焼きそばでした。炊き出し用の大鍋で作った、たっぷりあんのかかったあんかけ焼きそばに、皆さん大喜び。あっという間に100食売りました。



そして今月もアプロ様がたくさんのお菓子を寄贈してくれ、子どもたちはお菓子のつかみ取りで大満足でした！
物価高で子育て中の方々の生活も大変になり、ここ数回は寒さの中、お子さん連れの親子が増えたのを感じますが、高校生や大学生のお兄さん・お姉さんは、本当に笑顔を皆さんに届けてくれます。



エクセラン高校生はスノードーム作りを！前回は子どもたちに大人気で「あっという間に終わってしまったので」と、たくさん用意してくれました！「楽しみに来た」という子ども達は何人も笑顔いっぱいのごも食堂でした！



毎回新しい試みもしていて、手書きのチラシで呼び込みし、上手になった綿菓子も行列でした。これからの時代を担う若者に支えられています。



帰りのお土産には、長野牛乳、デリシア様の饅餅、ガーナ&クランキー、美酢ゼリー、だらみゼリー、キューピーパスタソース、お米などをいただき、「ありがとうございます」と感謝。ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

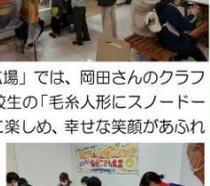
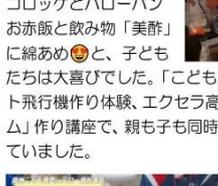
<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

子ども広場が 新たにオープン

松本市 信州子ども食堂 in パロー南松本店



2月12日(日)、松本市のパロー南松本店で開いた3回目の「信州子ども食堂 in パロー南松本店」には、新しく「子ども広場」がオープンしました。子ども77名含め124名の親子連れの方々が参加され、大にぎわいでした。



あるお母さんからは、子どもが楽しんでいる時間に「安心して買い物できてとても助かる」と感謝の言葉をいただきました。

帰りは、生理用品や食材の無料配布に「いたれり尽くせりの子ども食堂、とても楽しかった」とお土産を抱えて帰りました。パロー南松本店様、各子ども食堂のスタッフの皆様、ビデオ編集の藤原様、ボランティアの皆様、皆様の心と力がつながり、子ども達の笑顔になりました。ありがとうございました。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

コロナ禍と物価高での 多角的な寄り添い支援

長野北東ロータリークラブ・松本市芳川地域づくり協議会



信州子ども食堂ネットワークの事務局を務めるNPOホットライン信州は、長野市の長野北東ロータリークラブと松本市の芳川地域づくり協議会の活動家の皆さんに、24時間365日の無料相談・生活支援物資の配布、子ども食堂の取り組みについて講演し、「食を通じた地域の見守り、子どもを中心に繋がろう!!」と参加者全員で心合わせをしました。



長野北東ロータリークラブで講演
2023年1月23日、長野北東ロータリークラブの4月例会が開催され、「コロナ禍と物価高騰で厳しい生活を余儀なくされている家庭への多角的な寄り添い支援」の活動をNPOホットライン信州の青木専務が報告し、みんなで、未来ある子どもを育てよう！と支援を呼びかけ賛同を得ました。



<講演内容の一部>
長期化するコロナ禍で精神的課題を抱える子育て家庭層など社会的排除を受けやすい人が増えている。社会的な孤立による事件や自殺者が急増している。質が異なるNPOとロータリークラブや企業・地域が「つながる」力でパワーを発揮する。ともに協働の力あわせて取り組みたい。

松本市芳川地域づくり協議会学習会
松本市芳川地域づくり協議会での同学習会が2月11日に開催され、約50名の民生児童委員や職員の方々が参加しました。



皆さんは関心が深まり、具体的に子ども食堂をやってみようという... 機運も盛り上がり、今後が楽しみになりました。会場からも、様々な意見や決意が述べられました。

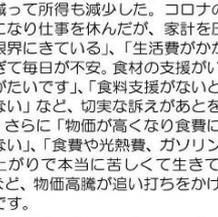
<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での開催報告や開催日程などをご覧いただけます

子育て家庭を 支える宅配便

松本市 信州子ども食堂 きすな宅配便



3年目を迎えたコロナ禍の中で、子どもの世話や仕事などで「子ども食堂に来れない」といった子育て中の家庭を中心に、月数回宅配をしている「信州子ども食堂 きすな宅配便」。



毎月の利用者は、60世帯・250人を超えました。各家庭へ企業などから寄付された食品などを渡しながら、さまざまな相談ののっています。



配達先では「長引くコロナ禍で仕事量が減って所得も減少した。コロナの陽性になり仕事を休んだが、家計を圧迫し限界にきている」、「生活費がかかりすぎて毎日が不安。食材の支援がいっぱいありがたいです」、「食料支援がないと生きていけない」など、切実な訴えがあとを絶ちません。さらに「物価が高くなり食費に回すお金がない」、「食費や光熱費、ガソリン代などの値上がりで本当に苦しくて生きていけない」など、物価高騰が追い打ちをかけているようです。



宅配のはじまりは2021年11月。子ども食堂へ来れなかった知人の代わりに食品を受け取り、知人宅へ届けたことがきっかけでした。掛け持ちの仕事で忙しかったり、子どもの世話で手を離せなかったり、さまざまな事情で子ども食堂に来れない家庭を助けています。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

子どもたちが考え楽しむ居場所

富士見町 子どもの未来をかんがえる会



子どもの居場所「ひこうせん」。毎月の「ひこうせんだより」から一部を抜粋して紹介します。

1月の参加者は、子ども212人を含む313人、2月は子ども220人を含む314人でした。



子ども洋菓子店大盛況!

歳小6年生有志からの提案で実施することになった子ども洋菓子店。開店後すぐに行列ができ、クレープ、ティラミス、ゼリーそれぞれ30個ずつが40分で完売しました。

チラシやメニューの準備、商品の準備などは段取り良くいったようですが、たくさんのお客さんが来たときの対応など課題も見えてきました。中学生になって「もうやりたい」とのこと。楽しみです!



お母さんにプレゼント

1月の「やっほー」の日は、マシュマロやウィンナーをアウトドア用のバーナーで焼きました。バーナーも自分たちでつけてみます。火がうまくつかないと「カス〜さい」こと、火力の調整の仕方など、発見がありました。「火をつけるの、ちょっとこわいからやめておくと、自分のことを伝えられるのも大事! 安全に火を使ってお腹を満たした後は、粘土遊びに夢中でした。



2月は、お花のリースづくりや手作りの木製パズルで遊びました。

23日は子どもたちが大活躍した「ひこうせん食堂」。係決めのうちあわせ、盛り付け(みそ汁の具、かぼちゃのサラダ)、受付、席への案内、お弁当注文の連絡、食べ終わった食器の片付け、手があくとして宣伝も。自分たちで分担した仕事のやり方を考えて、とてもがんばってくれました。



粘土遊びの準備中

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

サポーター募集 毎木曜日の天香

茅野市 コミュ・きっちゃん天香



茅野市で毎週木曜日に開く「コミュ・きっちゃん天香」の2月は、NPO ホットライン信州様の協力もあり、子ども387人と大人123人の計510人の参加がありました。



2月2日のメニューは、チキンカレーとバナナ、そして節分を前にふるさとの銘菓大社煎餅のピーナツせんべいを付けました。

お弁当に「イチゴを付けるぞ!」と張り切ってみましたが当日の買い物では数が用意できず断念しました。ごめんなさい。

9日は、(株)テンポワフーズさんの餃子、八宝菜、りんご、美酢、チョコまみれ(子どものみ)でした。

16日は、めん処 Soy 屋さんにお弁当を作ってもらいました! 豚デミソース、餃子、コンソメパスタサラダ、エビフライにデザート。数が予想より増えたので、中大塩のチルクスさんにもお弁当を作ってもらいました。

23日は、ディアボラチン コミュ・きっちゃん天香風、じゃがいもの付け合わせサーモン風味、おやき。思いのほか準備が早く終わり、スタッフもちょっとまとたり。学習サポートも楽しそうでした。



いつもたくさんの方のご参加、ご協力、ご支援ありがとうございます。サポーターさん絶賛大募集中です。お弁当作りのほか、事務的なご支援も募集しています。よろしくお願いたします。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

親子で楽しむクッキー作り

長野市 信州子ども食堂



2月18日(土)、長野市の「信州子ども食堂」は、子ども114名含む188名が参加。

お楽しみ企画として、親子で楽しむクッキー作りを体験しました。家では日々の生活に追われて気持ちの余裕を持っていない子育て中のママさんにも、子どもたちと一緒に楽しんでもらいました。スタッフは、パタパタでしたが、たくさんのお顔を見ることができました。



毎回好評のサンエイさんプレゼンツのコーナーでは、お菓子のつかみ取り、キャンティ〜すくい、食品の詰め放題とこちらも大盛り上がりでした。



子どもと女性相談コーナーでの生理用品配布



CJ FOODS JAPAN 様のお菓子のさくろとゼリー

物価高騰、円安、鳥インフルエンザと家計を圧迫する数々の課題がある中、家計軽減を図るため、企業様や団体様のご協力を得たフードパントリーは大盛況でした。みなさんからは、「とても楽しかった」と喜んでいただきました。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

開始前から行列 高校生が大活躍

松本市 信州子ども食堂 in まつもと学び塾



2月25日(土)、松本市の「信州子ども食堂 in まつもと学び塾」は、開始前から長い列! 子ども68名を含む118名が参加。エクセルン高校生のポップコーンや美酢などを飲みながら海鮮丼を美味しく食べました。



公園では、サンエイさんのお菓子、都市大塩尻高校生が集めた本やぬいぐるみなどの配布(市民タイムスに掲載)、紙芝居などを楽しみました!

都市大塩尻高校生 ども食堂協力
松本で子供用品配布



都市大塩尻高校生の物資配布

帰りのお土産は、サンエイさんからのお菓子、お米、パネフレックス様から飲料水、玄向寺様ドーナツ・長野牛乳や野菜、たまごパン・チョコレート・生理用品など。みんな大喜びでした。ご協力いただきました皆さん、ありがとうございました。

<編集>信州子ども食堂ネットワーク事務局 本事業は休眠預金を活用した助成を受けて実施しています
無料相談・問い合わせ ☎ 0120-914-994 特定非営利活動法人NPOホットライン信州
ホームページ <http://hotline-shinshu.jimdo.com/> 各地での報告や開催日程などをご覧いただけます

長野県のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症に関する生活支援窓口一覧

その他の相談窓口もこちらで紹介しています

長野県 コロナ 生活支援

感染症 発熱、倦怠感などの症状がある **24h**

①まずは、電話でかかりつけ医など身近な医療機関に相談を
②かかりつけ医等を持たない方や、土日祝日や夜間など、相談先に迷った場合は、お近くの保健所の「受診・相談センター」に電話相談を

ワクチン接種についてのご相談
ワクチン接種相談センター 026-235-7380 **24h**

長野市保健所 026-226-9957
松本市保健所 0263-47-5670
聴覚に障がいのある方 FAX 026-403-0320

県保健福祉事務所(保健所) ※コールセンターにつながります
佐久 0267-63-3178 上田 0268-25-7178 諏訪 0266-57-2930 伊那 0265-76-6822
飯田 0265-53-0435 木曾 0264-25-2227 松本 0263-40-1939 大町 0261-23-6560
長野 026-225-9305 北信 0269-67-0249

仕事 休業した、失業した、仕事を探している

ハローワーク 職業相談・紹介、失業給付、訓練の受講あっせん等
長野 026-228-1300 松本 0263-27-0111 上田 0268-23-8609
飯田 0265-24-8609 伊那 0265-73-8609 篠ノ井 026-293-8609
飯山 0269-62-8609 木曾福島 0264-22-2233 佐久 0267-62-8609
大町 0261-22-0340 須坂 026-248-8609 諏訪 0266-58-8609
小諸出張所 0267-23-8609 岡谷出張所 0266-23-8609
平日 8:30~17:15(一部、夜間と土曜の営業あり)

Jobサボ 就業支援のプロが、履歴書作成、面接練習など丁寧サポート
事務局 050-2000-7228
平日 9:30~17:30

まいさば 仕事を含めた生活全般の困りごとに対応
▶連絡先は裏面へ

仕事に関して 悩みがある

長野労働局 労働相談(解雇や雇止め、労働条件など労働問題全般)
雇用環境・均等室 026-223-0551
職業安定部職業対策課 026-226-0866 平日 8:30~17:15

県労政事務所 労働相談(解雇や雇止め、労働条件など労働問題全般)
東信 0268-23-1629 南信 0265-76-6833
中信 0263-40-1936 北信 026-234-9532 平日 8:30~17:15

資金繰り、経営不安、雇用、融資の相談

県庁 お近くの地域振興局商工観光課でも相談できます
経営 026-235-7195(経営・創業支援課) 雇用 026-235-7201(労働雇用課) 融資 026-235-7200(経営・創業支援課) 平日 8:30~17:15

お金 生活が苦しい

市町村社会福祉協議会 【生活福祉資金貸付】緊急小口資金・総合支援資金等

福祉事務所 【生活保護】生活保護を必要とする可能性はどなたにもあるものです
▶連絡先は裏面へ

その他「食料や日用品がない」などの生活上の困りごと相談

住まい 家賃が払えない、住まいがなくなった

まいさば 【住居確保給付金】住居を失うおそれがある方に家賃相当分を支給
支給期間:3か月(原則最長9か月まで)
※一旦終了した方も、再支給できる場合があります

【入居保証】賃貸住宅へ入居される際に保証人の確保が困難な方に入居保証支援

コロナ禍で不安 などを抱えている女性と子ども

- 無料電話相談、面接相談
- 関係機関の紹介、同行支援
- 食材、生理用品等の提供

020-914-994 (委託者:NPO ホットライン信州)

こころ 眠れない、不安で落ち着かない

県精神保健福祉センター こころの相談 026-266-0280 8:30~17:15(土日・祝日除く)

長野県人権啓発センター 【人権相談専用電話】026-274-3232 火~日 8:30~17:00

県庁 【新型コロナ 誹謗中傷等被害相談窓口】026-235-7100 平日 8:30~17:15

外国人の方 新型コロナウイルス感染症の相談

新型コロナ多言語コールセンター 020-914-998 **24h**

生活で困ったとき Foreign Language

長野県多文化共生相談センター 026-219-3068 / 080-454-1899
第1・3水曜日を除く平日、第1・3土曜日10:00~18:00

どこに相談したらよいかわからない、どんな支援があるかわからないときは ▶ **お困りごと相談センター 026-235-7077** 8:30~17:15(土日・祝日・年末年始を除く)

やさしく女と男情報誌

Vol.69 2022.11.1

共に

塩尻市生涯学習部 社会教育スポーツ課 共生推進係
塩尻市大門七番町3番3号
TEL:(0263)52-0280 内線3135
FAX:(0263)54-2705
E-mail:shakai@city.shiojiri.lg.jp

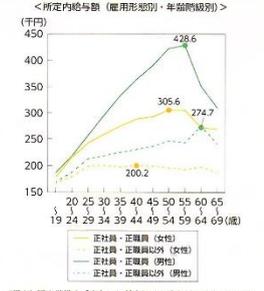
特集

誰一人取り残さない社会のために
~長期化するコロナ禍で安心して共生する社会を~

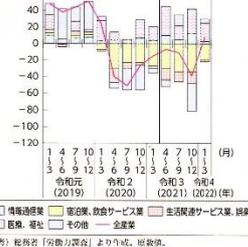
令和4年度 男女共同参画週間キャッチフレーズ
「あなたらしい」を築く、「あなたらしい」社会へ
男女共同参画週間(毎年6月23日~29日)に合わせて決定されています

新型コロナウイルスの感染拡大は収束する兆しが見えぬまま3年目となり、世界経済に重い影を castしました。世界経済フォーラム(WEF)は男性より女性に大きな打撃を与え、ジェンダー格差を拡大したと指摘しています。特に景気回復の遅れている日本では女性の雇用を悪化させました。感染症対策として人や物の移動を制限した結果、女性の就職率の高い飲食業や生活関連サービス業は大きな打撃を受けました。中でも非正規雇用者が大きく影響を受けており、結婚・出産による産後休業などため非正規雇用者に占める女性の割合が多いことから多数が雇用を失う結果となっています。その中にはひとり親世帯も少なくないようです。男女格差は確実に広がっています。

男女別賃金格差



産別別就業率の推移(前々年同月比)



コロナ禍での失業や収入減などで、支援を必要とする女性や子どもが増えている現状は塩尻市も例外ではありません。そんな不安や困難を抱える女性や子どもたちにも寄り添い、支援し応援をしている団体の創設者お二人にお話を伺いました。

市民目線で私たちができることはなんだろうか? コロナ禍を乗り切り、自立し、未来に向かって女性も子どもたちも一人一人が輝くにはどのように行動すべきなのでしょう。一歩踏み出すための一歩でした。

編集委員 吉江 令子

誰一人取り残さない社会のために
~長期化するコロナ禍で安心して共生する社会を~

NPO 法人ホットライン信州
専務理事 青木 正照 さんに伺いました。

主にどんな活動をされていますか
24時間365日、電話での無料相談、同行・生活支援を行い、企業や個人からの食料品や生活必需品の寄贈品などで生活困窮者支援を実施しています。子ども食堂の運営に携わり、20歳すぎた方が、中学生の頃からのひきこもりを改善した例もあります。

どんな願いをもって活動されていますか
相手の気持ちがあり、立場にたった思いやりが必要だと思います。考え方が多様化している中で、こうでなければとの先入観を取り払うことが大事です。子ども食堂は、協力者みんなで寄付されたものからメニューを決めています。離婚・DV・親権問題、経済的困窮等、女性と子どもは弱い立場にあります。一緒に活動することで互いに認め合いながら、知恵を出し合い協力関係を運営しています。特に、幼少期に経済的ダメージや精神的ストレスが大きいと、つまりやすく、社会での適応が難しくなることを感じています。子ども食堂は生活困窮者だけでなく、地域のあらゆる人たちが気軽に集まる場を目指しています。

活動から感じていることを教えてください
最初の頃子ども食堂は、貧困のイメージがとて強く、行きたくても行けない人もいました。地域で自分の子どもだと思えて育てることが必要ではないでしょうか。ひとり親家庭はわが子に責任を持つことは大切ですが、みんなに協力してもらおうと気が楽になるでしょう。困ったときは迷わず声をあげることができればと思います。

互いに認め合う
みんなで協力
地域で
育てる

格差増大が顕在化しているコロナ禍、どんな支援が必要だと感じていますか
コロナ禍で、コミュニケーションが取りにくく、つながりが希薄になっています。そのような中で、物価高騰により、生活必需品や食料の援助を求め声も多いです。SDGsの取り組みと合わせて、環境に良い食料運用をしています。企業で商品の入れ替えなどで不要になったもの、*フードドライブや農家などで余った食料品を有効利用しています。物資をドライブスルー方式で配布することもあります。
*フードドライブ:各家庭で余った食品を集めたり職場などに持ち寄り、それを取りまとめて専門の団体の福祉活動に寄付する活動

誰もが安心して暮らせる社会を目指し、私たちにどんなことができるでしょう
みんなが安心して暮らせる地域共生社会づくりのために、生活困窮者支援の取り組みがより求められています。物資などは内容により直接届けるなど、できることをできる範囲で、無理のないように参加していくという姿勢です。不要品であっても、フードドライブボックスを設置すればそちらに入れてもらえる。そんな取組が広がると思います。支援活動が展開していくように必要な情報提供できるといいと思います。みんなが、お互いをサポートできる社会でありたいです。

(編集委員 小松 洋子)

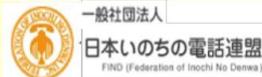
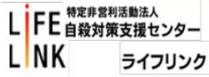
こども こりつ そうだん

孤独・孤立相談ダイヤル (試行) #9999

第1期 7月7日(木)10時~7月14日(木)10時

孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム

担当幹事団体



相談窓口協力団体



7月6日 水曜日

信濃毎日新聞

じょうほう交差点

新型コロナウイルス禍と物価高騰に対応する緊急対策の一環。民間の11団体と協力して実施する。電話をかけると自動音声で「死にたいほどつらい方は3番」「孤独・孤立でお悩みの方は9番」などの案内があり、相談したい内容を選ぶと支援団体につながる。外国語の相談にも対応する。

本年度中に計3回試行し、本格的な運用が可能か検討する。

孤独無料相談電話
「#9999」試行
あすから

相談日
第1期 7/7 ~13
第2期 8/30 ~9/5
第3期 11/11 ~11/18
いのち電話 12/1~2
第4期 12/28 ~1/4



自民党「孤独・孤立対策特命委員会」へ NPO ホットライン信州らが視聴出席

自民党の「孤独・孤立対策特命委員会」が8月4日(木)8:00より開催とのことで、自民党政務調査会より、NPO 等の方々にもモニター視聴を可能としたいとの連絡を受け参加。NPOをはじめとするプラットフォームの会員（府省を除く、NPO や社協）などの孤独・孤立対策の取り組み 現状と課題に報告がなされた。



委員会は、坂本哲志委員長からのご挨拶に続いて、内閣官房より「孤独・孤立対策の取組状況等」について説明を受け、重要な課題などなど予定の1時間を超えての質疑が行われた。

議員からは、実態調査を今後も、更に進めて、相談や支援が必要な方の人数と、現状、支援を受けている人の数を推計し、NPO支援などの予算の拡充につなげていくべき等の意見が出され、当NPOなどの現場の活動を通じて、更なる政策提言につなげていく必要性が感じられた。

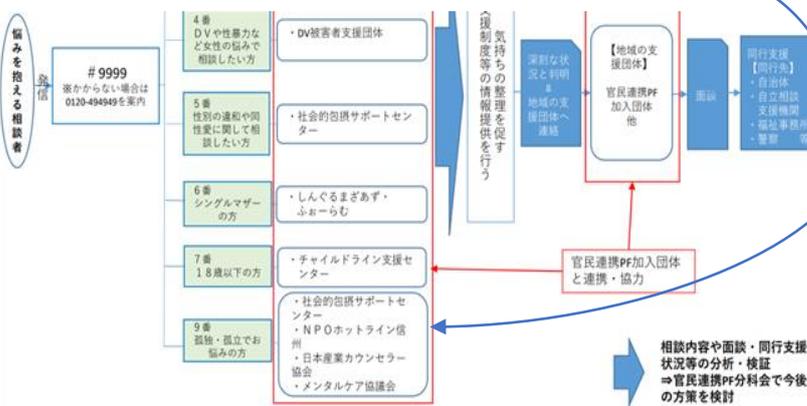
※ 孤独・孤立相談ダイヤルについては、7月7~14日までの1週間、24時間体制で官民協働の取り組みとして、「#9999」の番号で相談対応を実施。全国11団体の協力のもと、孤独・

孤立でどんな悩みでも受け付けた。1週間の総呼数は14,678件にのぼり、そのうち、相談対応に応じることができたのは、3,823件であり、応答率は26%となった。

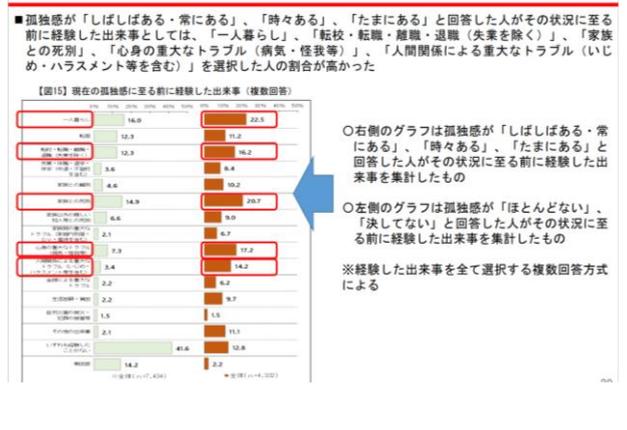
回線数以上の相談が寄せられると応答が困難になるためすべての相談に応答することはできないものの、フリーダイヤルの他相談等と比べると高い応答率となった等・・・報告。



NPO ホットライン信州



○ 現在の孤独感に至る前に経験した出来事



新型コロナウイルス感染拡大の影響

○ コロナ禍におけるコミュニケーションの変化

- 本調査では、新型コロナウイルス感染拡大により、人とのコミュニケーションにどのような変化があったか、また、日常生活にどのような変化があったかを把握
- 人と直接会ってコミュニケーションをとることが減ったと回答した人の割合は、67.6%であった

【図25】コロナ禍におけるコミュニケーションの変化



孤独・孤立の問題の現状

- 長引くコロナ禍の影響により、孤独・孤立がより一層深刻な社会問題となっている。自殺者数の増加などは、孤独・孤立の問題も要因の一つと考えられる。

・自殺者数(令和2年)：【総数】 21,081人(前年比912人増)
【女性】 7,026人(前年比935人増)
【児童生徒】 499人(前年比100人増で過去最多)

※ 令和3年(確定値)の自殺者数は21,007人(前年比74人(約0.4%)減)
男性は13,939人(12年連続の減少)、女性は7,068人(2年連続の増加)

・DV相談件数(令和2年度)：18万2,188件(前年度約1.5倍)

・児童虐待相談対応件数(令和2年度)：20万5,044件(前年比1万1,264件増)

- 令和3年2月より、孤独・孤立対策担当大臣が司令塔となり、内閣官房孤独・孤立対策担当室を立ち上げ、政府一体となって孤独・孤立対策に取り組んでいる。

社会的養護出身の若者サポートプロジェクト

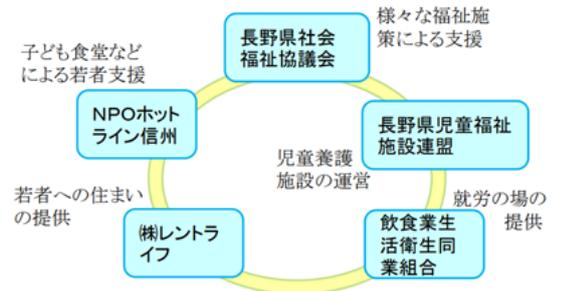
コンソーシアム名:社会的養護出身の若者自立支援プロジェクト

(幹事団体:社会福祉法人長野県社会福祉協議会)

事業概要

- [対象地域] 長野県内全域
 [事業の概要] 児童養護施設や里親などの「社会的養護」を一定の年齢で離れた若者等に対し、なんでも相談、居住支援、就労支援等を実施
- 若者自立なんでも相談「ホップ」
住まいや仕事、お金などの「なんでも相談」を開設し、他の支援機関と協働して支援
 - 居住支援「住まいる」
相談者の住まい確保の支援、社協や施設による入居時の保証サービスの拡充を図る。
 - 就労支援「ジャンプ」
居住支援付き雇用や資格取得支援など企業の支援メニュー促進、「若者自立支援プロジェクト基金(仮称)」の設立
 - どこでも実家77
児童養護施設と市町村社協等の連携を図り、「実家」のような機能を全市町村で実現

コンソーシアム



現状と課題

社会的養護出身者は「自立を阻む課題」が集中する中で生きることを強いられる。(大人への不信、住まい・仕事・身寄り・お金・孤立などの困難、制度の縦割りの弊害など)



目指す社会変革

- ・入居保証人の慣習を長野から変える。
- ・若者の自立支援を旗印に制度の縦割りを超え、相乗効果を生む。
- ・子ども支援、若者支援に関し地域の見守り力を高める。

<コレクティブインパクト>

困難を有する若者の支援について豊富な実績・体制を有する機関・団体と、住居及び仕事という支援の重要課題に応える団体が協働して、独自の取組を進める。

施設や里親などの元から自立していく若者たちは、県内で毎年100名前後であります。しかし虐待などの心の傷を抱え、様々な生きづらさを感じながら社会に出る若者たちは、若者自立支援の包括的ネットワークづくりに取り組む必要があります。

長野県社会福祉協議会とNPOホットライン信州と協働しながら、子ども食堂を小学校区に1つを目標(県内約400か所、現行は約150か所)に立ち上げを支援し、地域全体の子どもの見守り力の向上や子ども・若者の孤立・孤独防止につなげています。



2022.9.5 NHKニュース

2022 こども若者サポートプロジェクト会議



全体写真(中南信53団体の参加)

若者サポートプロジェクト進捗状況について、各会場で説明する NPOホットライン信州 傳田清事務局長

社会的養護出身の若者サポートプロジェクト



全体写真(東北信50団体の参加)

子ども食堂の
運営・普及

24時間
365日相談

生活必需品支援
(フードバンク)
同行支援

NPO ホットライン信州の取り組み

知ることによって身近に福祉の現場から

FROM THE FIELD OF WELFARE



Data NPO法人ホットライン信州

〒399-0011 長野県松本市寿北5-4-28-1

☎(無料相談もコチラ):0120-914-994 (フリーダイヤル)

☑hotline@kki.biglobe.ne.jp

緊急支援から「居場所」づくりまで

Close up!



NPO法人ホットライン信州
専務理事 青木正昭さん

「絆社会」の実現を目指して活動しているNPOホットライン信州さんの取り組みについて伺いました。

生きるための支援を

困窮している人たちの生活が良くなると、社会は良くなる。NPOホットライン信州では、「生きるためには食べなきゃならない」という生活の営みの原点を支えるべく、主に3つの役割を担っています。

まず1つは「24時間365日相談」。電話でどんな相談でも受け付けています。元民生委員や元教員、カウンセリングのスキルをもつ人などに声をかけて、約20人の人員で対応しています。受けた相談によって、相談者さんが住む地域でその内容に対応できる人に繋ぐコーディネート的な動きをすることもあります。リピーターが多く、時には県外から相談が来ることもあります。

もう1つは、「生活必需品支援(フードバンク)と同行支援」。困窮家庭を物理面でも心の面でもサポートしたいという思いで行っています。フードバンクでは、企業や農家さんから年間80万点、重さにして約200トンの食材を提供していただいでいて、県内10か所で保管しています。支援物資として大変ありがたいのはもちろんのこと、フードロスの解消に繋がる取り組みにもなっています。フードバンクの食材は、困っている家庭に届けたり、後に紹介する「子ども食堂」に配布したりしています。「同行支援」は、例えば必要な手続きを自分でするのが難しい人と一緒に役所へ行く、病院や買い物に行くのが困難な人に同行するという支援です。電話やオンラインだけでは相手の状況がなかなか把握できず、サポートしきれないことも多く、実際に会って寄り添う支援もとても必要なんです。一緒に行動することでその人が一番悩んでいる姿がようやく見えやすくなるんです。

時には、SOSを送ってくれた人の近くに

同様の支援が必要な人がいたら、どちらかに食材を託して、もう一人に届けてもらうケースもあります。例えば、双方とも母子家庭だったりすると、同じ経験や悩みをもっているからこそ話が通じやすいことがありますよね。いわゆるピアサポートです。また、遠方だったり思うように動けなかったり取りに来れない人には宅急便で届けることもあります。場面に合わせてあらゆるチャネルを駆使して即行動することを心がけています。

また、わたしたちは「子ども食堂の運営・普及」にも力を入れています。NPOホットライン信州が運営している子ども食堂は県内6か所。コロナ禍でもずっと続けています。ここに来てもらえれば、常時最低お米は渡せるようになります。また、子ども食堂を立ち上げたい人にノウハウを伝えたり、県内140の子ども食堂とフードバンク連携したりするなど、普及やバックアップサポートも行っています。

食材を求めて来る人もいれば、誰かとかかりたくて来る人もいます。「子ども食堂はこういうもの」という定義はなく、子どもを中心とした人の交わりが生まれるコミュニティ、いろんな人たちの「居場所」になればと願ってやっています。手伝いに来てくれた中高生が自分が必要とされる経験をして自己肯定感をもつ、高齢者から知恵を教わる、一緒に食事をする中で自分の気持ちを出す。そこから、悩みを話してみようかなと思う…。誰かの突破口になり、安心する場所になったり。こんな時代だからこそ、そんな子ども食堂がもっと増えたらうれしいですね。興味がある人がいたら、全力でサポートします！

無理なくできることから

コロナ禍で困窮家庭は増え、子ども食堂ではただ物を提供するテイクアウト方式に切り替えざるを得ない現実と直面している所もあります。円安も重なり、フードバンクは供給が必要に追いつかない状況に陥っています。

自分ができることで何かしたい、支援物資の提供がしたいという人がいたら、ぜひご連絡を！ できるときにできる範囲で無理なく力を貸してもらえたらありがたいです。そして、何か困ったことがある人は、どんなことでもいいのでまずは気軽に相談してください。

誰もが安心して暮らせるよう知恵を出し合い、今できる最善を一緒に考えましょう。



たべものをすてるのは もったいない！

フードドライブ
のしくみ



いただきます

長野県庁や
市役所、また、
ライオンズ
クラブなど
多くの皆さん
より集めます



うち みせ かいしゃ
お家やお店、会社やなどから



ありがとう

ご家庭や子ども
食堂などへ

さしあげます



とてもおいしい
ありがとう

明日を開く 3つの意義



SDGsの“環境の上に社会・経済が成り立つ”

いまこそ①環境保護、②社会的包摂、③経済
開発（SDGsの持続可能な3要素）の考えの
もと、弱い立場にいる人のことを同じ立場で理
解して、環境や人権を理解し、こども食堂を通
じて持続可能な地域を社会をつくること



特定非営利活動法人 NPOホットライン信州「信州こども食堂ネット
ワーク」は国連がめざすSDGs（持続可能な開発目標）を支援しています



コロナ禍における、フードドライブ ・フードバンクにフードパントリー

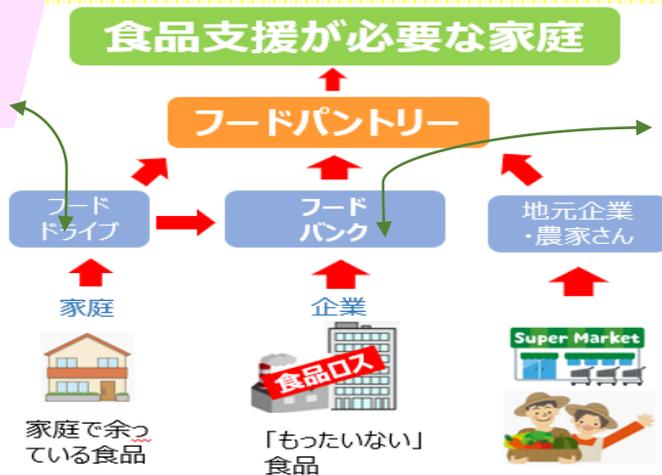
フードパントリー
ってなあに？

食材を配布する場所(NPO ホットライン
信州・信州子ども食堂)などです。



フードドライブ
ってなあに？

集まった食品
を、食事に困って
いる人や子ども
食堂に届けます。



フードバンク
ってなあに？

おうちで眠って
いる食品を持ち
より集め福祉団
体に寄付します。

“もったいない”を“ありがとう”の笑顔につなぐリレー！ フードドライブ信州子ども食堂応援リレー

フードドライブ&パントリー

日時 2023年4月1日(土)11時
場所 長野県松本合同庁舎

日時 2023年4月29日(土)11時
場所 長野市役所第一庁舎1階

ご寄贈していただきたい品物

【食品】菓子、缶詰、レトルト食品、インスタント食品、カップ麺など

【お問い合わせ先】フードドライブや子ども食堂のこと、支援のご希望やご相談などもおよせください

主催 :特定非営利活動法人 NPOホットライン信州(信州子ども食堂ネットワーク事務局)
〒399-0011 松本市寿北5-4-28-1  0120-914-994



心と心がつながる「ご縁」のリレー

フードドライブに参加してみませんか

家庭で消費されない食品を寄付していただき、
食べ物を必要とする人や子ども食堂、福祉施設などに届けます。



信州子ども食堂は、食を通じて
誰でも参加できる居場所です。
現在県内に約150カ所あります。

フードドライブは、食品ロス解消への取り組みです。

●こんな食品がありませんか？●

- ・お中元やお歳暮でもらったが、家では食べないもの
- ・安売りやまとめ買いで、買い過ぎてしまったもの
- ・災害用として備蓄しているが、賞味期限が迫っているもの

※寄付できるものは、未開封で、賞味期限が1カ月以上あり、
常温保存ができるものに限りです。



ホットライン信州の取り組み

長野市を含め、県内でフードドライブに取り組み団体「NPO法人NPOホットライン信州」の青木正照さんにお話を伺いました。

ホ

ットライン信州と長野市の「ご縁」は、平成28年に、第1回の信州こども食堂を長野市で開催したのが始まりです。以来、フードドライブ事業には県内の自治体などと協力しながら取り組んでいます。物価急騰の折、支援を必要とする人の支えになればというこ



食品の仕分け作業

「もったいない」を「ありがとう」へ

とで、市民の皆さん、企業の皆さんに協力していただき、物資を集めています。

私たちはご家庭に眠っている物資などを提供してもらい、それらが必要とする人に届けることを「心と心がつながる『ご縁』のリレー」と呼んでいます。物資を提供する側にも受け取る側にもこうした場をもつと活用していただき、地域に「ご縁」の輪を広げていきたいと考え、活動しています。

最近では、学校などでもSDGsや子ども食堂をテーマにした取り組みを進めるところが増えてきました。私たちも、子どもたちが力を発揮できる場所づくりをしていきたいです。



NPO法人NPOホットライン信州
青木正照 専務理事

直近のフードドライブ

- ▶とき／4月29日(土)11:00～13:00
 - ▶ところ／市役所受付西側(第一庁舎1階)
- ※寄付希望品の条件など、詳しくはNPO法人NPOホットライン信州(☎0120-914-994、✉yff52160@nifty.com)へお問い合わせください。

持ち込めるもの

- ▶寄付希望品／菓子、缶詰、レトルト食品、インスタント食品、カップ麺など
- ※生鮮食料品は事前にご相談ください。
※食品の他、子ども用品(新品か汚損のない洗濯済みの衣類、学用品、おもちゃなど)の寄付にもご協力ください。

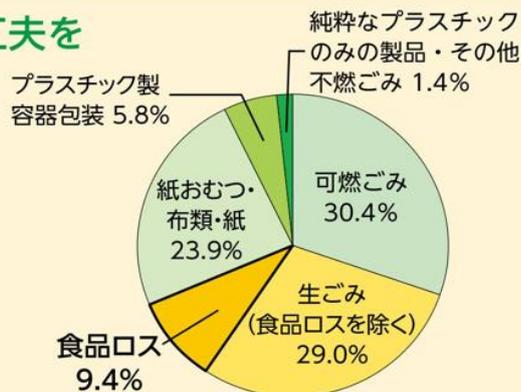
食品以外も
寄付できます



長野市環境学習
キャラクター
「えこねこ」

食品ロスを出さない工夫を

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。
全国で1年間に発生する食品ロスは、約522万トン(令和2年度推計)で、これは毎日1人当たりご飯茶わん約1杯分に近い量(約113g)を捨てていることになりました。
ライフスタイルを見つめ直して、食品ロスを出さない生活を心掛けましょう。
市では、食品ロスを削減する取り組みの一つとして、フードドライブをNPO法人と協力して行っています。



長野市における家庭可燃ごみ
組成調査結果(令和4年度)

“もったいない”を“ありがとう”の笑顔につなぐリレ

コロナに勝つ!おもいやりの心

信州こども食堂応援リレーの紹介

「信州こども食堂」は、全国フードバンク推進協議会・全国食支援活動協力会を始め、協力団体・企業・お寺・個人など、多くの皆さまのご支援を賜っております。

お寄せいただいた寄贈品は、各地の「こども食堂」と必要とされている方への支援に生かしています。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。「信州こども食堂ネットワーク便り」

「SNS」等で掲載した一部を紹介させていただきます。(順不同・敬称略)



コロナ禍は、思いやりと
支え合いで乗り切ろう!

いただいた食材をフル活用する信州こども食堂ネットワークの各食堂

「信州こども食堂ネットワーク」の各こども食堂では、県内外でご寄贈いただいた食材や食品を無駄なく活用しています。

また、余った食材などは、必要としている、子ども世帯の家庭に持ち帰っていただき、家族での食事などで活用して頂いております。

2022年4月～2023年2月までの当法人の取り扱い量は、**93万点・142t**のご寄贈品と配布させていただきました。多くの皆様方のご支援ご協力に感謝を申し上げます。



「信州こども食堂」で、食材を有効に使いながら、子どもたちと一緒に、美味しく食べています。

全国フードバンク推進協議会や全国食支援活動協力会を通じて全国各地の企業様団体・個人様から、多くのご寄贈品が届いています。

ご寄贈していただいた、支援物資は「信州こども食堂ネットワーク」や「フードパントリー」を通じて、支援が必要な家庭に渡し、子どもと加須間の笑顔に変わっています。



子どもと家族を支えよう！
支え～助けあい～ 心と心がかよう 信州子ども食堂

♥あしながおじいちゃんから ご寄付を戴きました

この度は、あしながおじいちゃんや MF、US、MK さんから「コロナ禍の影響で苦労している子どもたちのためにと・・・」ご寄付を戴きました。ありがとうございます。ございました。愛・ラブ・ユ〜

ご寄付を戴き、感謝のお手紙です。

皆さんのご寄付で、子どもたちが安心して生活するために必要な活動を通じて、多くの子どもや家族が救われ笑顔が増えています。



みんなで「おじいちゃん」感謝のポーズ。



女神さまから多くの「ご寄附やギフト・図書カード等をいただきます。ておりまこと感謝しております。」

女神さまは以下の方々です
TI/EI/SI、KY、KK、TM 様

(株)サンエイさんから「夢チャリティー寄付金」や「ボランティア活動」のご協力

昨年に続き、今年も株式会社サンエイさん社会貢献運動 SDGs の活動から「夢チャリティー贈呈式」にて寄付金を戴きました。また、社員の皆さんは、毎月信州子ども食堂長野・松本へのボランティア参加していただき、おかし詰め放題！わなげのゲームなど子どもと楽しんでいただいています。



(株)ジンコーポレーション(アポロ)のご協力に感謝!!



食品ロス削減と社会貢献
広がる子ども食堂支援

お客様の温かい気持ちが子どもたちに伝わってくれたらと思います。

食品などの物資を準備するスタッフら

子どもと家族を支えよう！
支え～助けあい～ 心と心がかよう 信州子ども食堂

マルハン松本店と川中島店様からご寄贈を受けました

マルハン松本店様と川中島店様からお菓子をそれぞれ戴きました。早速！信州子ども食堂ネットワークと支援物資を必要としている子どもやご家族の方にご活用しています。ありがとうございました。

子どもと家族を支えよう！
一人親家庭等の子どもに夢と笑顔を 信州子ども食堂



富士見の池田さんご両親さんから
ご寄附や図書券を戴いています。

子どもたちは、文具類や参考書などを
買って勉強を頑張っています。



子ども食堂 運営NPO ホットライン信州

家庭への食料

2022年4月9日～2023年2月28日

KEIZ 松本店さんより沢山の お菓子を戴きました。 ← 新型コロナ禍で苦労している子どもと家族に支援

広がれ！ 信州子ども食堂

毎回 KEIZ 松本店さんよりお菓子
約 800 個をいただきました。
蔓延しているコロナ禍の影響を受け
ている子どもや家族と必要としている
家庭に配布させて戴きました。😊
多くの子どもたちに笑顔に変わっています。
多くの子どもたちから、「たくさん
のお菓子をもらって嬉しい」「美味し
かった」と多くの喜びの感想を毎回寄せら
れております。
KEIZ 松本店の お客様とスタッフ
皆様さん ありがとうございます。😊



マルイ大町店さんより、お菓子(写真)をいただきました

2021年3月9日(火)(約780個)
をマルイ大町店のお客様やスタッフ
の皆さんから暖かいお気持ちの端
玉菓子をいただきました。
毎回のご寄贈に感謝も申し上げます。



2016年の熊本震災時から、ご寄贈していただいている、この思いやり
のきずなが繋がるように、台風19号被災地豊野へ2月23日に被災地の
子どもたちや各信州子ども食堂と必要なご家庭にお届けしております。

子どもと家族を支えよう！ 支え～助けあい～心と心がかよう 信州子ども食堂

松本市の toivo 様より 超強力接着テープ を戴きました。

2022年4月9日(土)12時～松本市合同庁舎で、「信州子ども食堂まつも」とで配ります。

4月4日(月)、松本市の一般
社団法人 toivo さんから、貼っ
てはがせる両面テープすこびタ
長さ1m幅3cmの強力スーパー
テープ600個を頂きました。
貼るだけで地震・防災対策に
役に立ちます。この機会に、身
の回りで、テレビ・タンス・花
瓶・棚など危険箇所がないか？
検証してみてください。
お問い合わせ・お申し込みは
☎0120-914-994
NPOホットライン信州です。



子どもと家族を支えよう！ コロナに負けないぞ！心と心がかよう 信州子ども食堂

松本市の玄向寺さんよりドーナツ
のご寄贈品をいただきました。



4月9日(金)、松本市の玄向寺さんがお檀家様より頂戴し
ました、ドーナツを300個(写真の「おそなえ」を「おさ
がり」として、子どもたちのためにと、届けてくださいまし
た・・・早速、4/9日の信州子ども食堂まつもと合同庁舎
早速、4/9日の信州子ども食堂まつもと
合同庁舎で・・・驚異的なコロナ禍の影響で
物を必要としている家庭。ご家庭と各地の
「信州子ども食堂ネットワーク」に活用さ
せていただいております。
ありがとうございます。

モランボン(株)さんから 鶏の食菜鶏カルビの 支援物資を戴きました。

5月2日(月)「モランボン株式会社」さんから、
新型コロナ禍の環境で頑張っている、子どもたち
と家族への緊急支援活動と新型コロナ感染対策防止に
取り組んでいる「NPOホットライン信州」への協力
として支援物資をいただいております。
今回は、鶏の食菜鶏カルビ 10袋 9500袋(95箱)
賞味期限:2022年11月11日の商品となります。
ありがとうございます😊早速 長野県内の信州こ
ども食堂ネットワークや食材を必要としてい
る方にお配りしています。
お問い合わせは、☎0120-914-994



長岡市の正覚寺さんと松本市の玄向寺さん より「おすそわけ」を いただきました

5月3日(火)、おてらおやつクラブ加盟の長岡市の正覚寺 若槻司さんより、お檀家の皆
さんから「おそなえ」を「おさがり」として、お米やお菓子100個(写真)をいただきました。
5月5日(木)、松本市の玄向寺さんが、同様に檀家の皆さんから提供していただきました
ドーナツを500個(写真の「おそなえ」を「おさがり」として、子どもたちのためにと、届
けてくださいました・・・早速、5/6日の信州こども
食堂さすな宅配便皮切りに、信州こども食堂ネット
ワークなどのご家庭に活用させていただきます。
ありがとうございます😊



長野の長谷寺 さん松本の玄向寺さんより「おすそわけ」を戴きました。

5月25日(水)、おてらおやつクラブの長野市の長谷寺さんより、お檀信徒さんからの「ご
寄附」3万円をいただきました。長野県内の子どもたちのために活用させていただきます。
つづき5月26日(木)、松本市の玄向寺さんが、同様に檀家の皆さんから提供していただ
きました、ドーナツやお菓子・果物・衣類など約600
点をいただきました。早速、28日から開催の松本市、
安曇野市開催のこども食堂と信州こども食堂ネット
ワークなどの各地区こども食堂や新型コロナウィルスの
影響で支援物資を必要としているご家庭に活用させて
いただきます。 ありがとうございます。



松本市の玄向寺さんよりドーナツと果物の「おすそわけ」を いただきました。



7月11日(月)、松本市の玄向寺さんが お檀家様
より頂戴しました、ドーナツを約800個と果物
など(写真の「おそなえ」を「おさがり」として、
子どもたちのためにと、届けてくださいました。
早速、7/14日7/16開催の信州
こども食堂ネットワークの各こ
ども食堂で活用させていただきます。
また、コロナ禍と驚異的な物価
高の影響で苦労している、子ども
と家庭に配布します。
ありがとうございます。

子どもと家族を支えよう！
支え～助けあい～ 心と心がかよう 信州子ども食堂

大塚製菓のカロリーメイト 96,000 個のご寄贈を受ける

まん延するコロナ禍、5月31日(火)、「食」と「笑顔」を応援するため、株)クラダシ様経由で、大塚製菓さんのカロリーメイトロングライフ 60個/ケース × 1,600ケース=96,000個が松本市のNPOホットライン信州本部に寄贈されました👏👏
早速！塩尻市・上田市・長野市の拠点など県内各地の信州子ども食堂ネットワーク👏👏や必要としている子どもや家庭に、配られております。



昨今の物価高騰の折、少しでも多くの子どもやご家族の「笑顔と喜び」、そして「もったいない～ありがとう」のSDGの活動につながるれば幸いです。

👏 ありがとうございます。👏

お問い合わせは、
NPO ホットライン 信州
0120-914-994

4トントラック2台からカロリーメイト
約6トンの荷物を下ろす ▶



**ヨシケイ(株)提供の冷凍弁当の配布
始まる！6月13日～申込先着順**

NPO ホットライン信州では、👏コロナ禍と急激な物価高騰でお困りの子どもと家族を応援しよう！と👏、全国フードバンク推進協のご協力を得て「バラエティミール(冷凍弁当おかずのみ)や食材などの提供を、信州子ども食堂ネットワークの各子ども食堂を通じて 約1万食の配布を始めました。
ご希望の方は、地域の各信州子ども食堂ネットワークのごも食堂で配布いたします。👏



バラエティミール 1食で15品目以上の食材と6種類の味が楽しめる、バラエティ豊かなお弁当



**公益財団法人キューピーみらいたまご財団様から ご寄贈がありました
驚異的な「コロナ感染と超物価高」に勝つために！各地 信州子ども食堂へ**

7月6・8日全国食支援活動協力を通じて、昨今の驚異的なコロナ禍で苦慮している子どもと家族のために、公益財団法人キューピーみらいたまご財団様から、「あえるパスタ 和風とりそばろ」3,600個(100㊟)が長野市・松本市・塩尻市のログ拠点に届けられました。👏
ありがとうございました👏👏
県内それぞれの信州子ども食堂ネットワークのハブ拠点と「各信州子ども食堂ネットワーク」や「必要としているご家庭」に順次配らせていただいております。👏



松本市 ログ拠点

子どもと家族を支えよう！
子ども&女性応援プロジェクト 信州子ども食堂 inしおじり



塩尻市ログ拠点



長野市ログ拠点

お問い合わせは、NPO ホットライン信州
0120-914-994 お願いします。



7月31日(日)、松本市の玄向寺さんからお檀家様より頂戴しました、ドーナツを約200個とジャガイモ50㊟、乾麺など(写真)の「おそなえ」を「おさがり」として、子どもたちのためにと、届けてくださいました。👏
コロナ禍と加速している物価高に苦勞している家庭を支えようと、宅配をしました。

(株)ナガノトマト様と玄向寺様から支援物資をいただきました。

7月20日(水)、(株)ナガノトマト様から国産ピーズと4種類のペリーのスムージーを120袋戴きました。また、玄向寺様からトウモロコシ50本をいただきました。早速、7/21日開催の茅野市のキッチン天香皮切りに、信州子ども食堂ネットワークの各子ども食堂で活用させていただきます。👏👏
ありがとうございました。



子どもと家族を支えよう！
コロナに負けないぞ！心と心がかよう 信州子ども食堂

長野市の長谷寺さんからお米30㊟・新潟県三条市の最明寺さんから水ようかん・そば等80点をいただきました

8月19日(金)、おてらおやつクラブの長野市の長谷寺さんより、お檀信徒さんからの「お米30㊟」をいただきました。また、新潟県三条市の最明寺さんから、水ようかん・そば・お菓子等80点をいただきました。早速、猛威を振るうコロナ禍と物価高のあおりを受けて苦勞している家庭に、8月20日開催の長野県内の信州子ども食堂ネットワークの各子ども食堂で配らせていただきます。👏
ありがとうございました。



**アサヒグループ食品様から おみそ汁ギフトなどいただきました
コロナ禍と物価高騰に勝つために！信州子ども食堂にて活用**

8月30日(木)、全国食支援活動協力を通じて、アサヒグループ食品様から、フリーズドライおみそ汁賢汁ギフト・ひきわり豆のトマトカレーなど16種類、17,832袋、約11tが届きました。ありがとうございます😊



早速！「信州子ども食堂ネットワーク」で配るほか、長期化するコロナ禍と超物価高で苦慮している子どもと家族のために、県内それぞれの「各地域子ども食堂」や「ひとり親家庭など必要としているご家庭」に順次配らせていただいております。



お問い合わせは、NPO ホットライン信州
0120-914-994 にお願いします。

白心寺様から物資をいただきました。

9月8日(木)、上伊那宮田村の白心寺さんからタオル・砂糖・缶詰など70キロを戴きました。

早速！信州子ども食堂まつもと始め、上伊那～飯田地域の子ども食堂、更に・・・生活困窮者支援に役立たせていただきました。❤️

長野県内外の「おてらおやつクラブ」の皆さんから、毎回「おさがり」として、戴いております。
🙏ありがとうございます❤�



**セキシステムサプライ様から お皿やカップをいただきました。
コロナと物価高に勝つために！各地信州子ども食堂にて活用**



9月26日(火)、全国食支援活動協力を通じて、セキシステムサプライ様から、昨今のコロナ禍と超物価高で苦慮している子どもと家族のために、お皿やカップをいただきました。総数4万点700キロ2tが長野市と松本市に入りました。ありがとうございます😊
県内それぞれの信州子ども食堂ネットワークのハブ拠点と必要としている「各信州子ども食堂ネットワーク」に順次配らせていただいております。

盛り付け例 802 (写真は二重巻ですが、現物)



お問い合わせは、NPO ホットライン信州
0120-914-994 にお願いします。

玄向寺様から支援物資をいただきました。



9月12(月)、松本市の玄向寺さんがお檀家様より頂戴しました、ドーナツを約600個とジャガイモ20キロ、カボチャ・りんご・子ども服(写真)などの「おそなえ」を「おさがり」として、子どもたちのために、届けてくださいました。コロナ禍と加速している物価高に苦労している家庭を支えようと、9/17～18日松本・塩尻・諏訪・長野での各子ども食堂で配られました。😊

**子どもと家族を支えよう！
支え～助けあい～心と心がかよう 信州子ども食堂
デリシア様や市民からお米350キロいただきました。**

9月28日(水)、株式会社 デリシア様から毎月長野県産・あずみ産産こしひかり32袋230キロと29日市民(農家)から120キロをいただきました。

コロナ禍と物価高で苦慮している子どもと家族のために信州子ども食堂ネットワークの各地子ども食堂に順次配っていきます。ありがとうございます😊



農家さんからのお米の奇贈



9月24日(土)、地中海トマト様から取り立てのさつま芋約100キロの提供



子どもと家族を支えよう！ コロナに負けないぞ！心と心がかよう 信州子ども食堂

9月30日(金)、TSBテレビ信州に当法人NPOホットライン
信州のコロナ禍での物価高に直撃を受けている「ひとり親家庭
等の物資の配布の支援活動」の取り組みが放映されました。



セキシステムサプライ様から お皿やカップをいただきました。
コロナと物価高に勝つために！各地信州子ども食堂にて活用



9月26日(火)、全国食支援活動協会を通じて、セキシステムサプライ様から、昨今のコロナ禍と超物価高で苦慮している子どもと家族のために、お皿やカップをいただきました。総数4万点700*、2tが長野市と松本市に入りました。ありがとうございました。
県内それぞれの信州子ども食堂ネットワークのハブ拠点と必要としている「各信州子ども食堂ネットワーク」に順次配らせていただいております。



お問い合わせは、NPO ホットライン信州
0120-914-994 にお願います。

玄向寺さんからの支援物資

10月7日(金)、松本市の玄向寺さんからお檀家様より頂戴しました、ドーナツを約700個(写真の「おそなえ」を「おさがり」として、子どもたちのために、届けてくださいました。
コロナ禍と物価高に苦勞している子どもと家庭に届けさせていただきます❤️。
ありがとうございました。



長光寺さんからの支援物資



10月8(土)、上田市の長光寺さんから、「おすそわけ(写真)」お菓子やフルーツ缶詰、詰め合わせセット約200点50*も戴きました。ありがとうございました。
信州子ども食堂ネットワークで、コロナ禍と物価高騰の影響を受けている子どもたちご家庭に宅配をさせていただきます。

10月2日(日)長野ライオンズでは、県単位の青少年育成事業の中のリトルリーグ信越連盟の秋季大会にフードドライブを入れての開催。安曇野市豊科高家広場他3会場に品物を約8,000点1tが集まり、特に(株)KOUBO様からパン2,000個などをNPOホットライン信州が受取りました。リトルリーグと県ライオンズの皆さんありがとうございました😊。



子どもと家族を支えよう！

支え～助けあい～ 心と心がかよう 信州子ども食堂

(株)日本アクセスさんから「食品類 1,000点」のご寄贈を受けました

10月5日(月)株式会社日本アクセス長野支店様から、コロナ禍で頑張っている子どもと家族を応援する為、鯛カレー・すりごま・水分補給ゼリー・トマトジュース・こんぶカップなどの食品類約 1,100点 300kg(写真)のご寄贈を受けました。早速、10/8日～の信州子ども食堂松本、10/10日台風19号被災地長沼・豊野地区などの各子ども食堂や新型コロナウイルスの影響を受けた、支援を必要としている子どもや家族👨‍👩‍👧👦👵👶ご家庭に配らせて頂きます🙏！(株)日本アクセス皆さん❤️ありがとうございました🙏🍎🍌



食品の提供・譲渡に関する合意書の提携



(株)日本アクセスとNPO ホットライン信州が食品提携の合意書に基づき、今後は食品提供を受けることになりました。お問い合わせは、NPO 法人ホットライン信州(信州子ども食堂) ☎0120-914-994 へ

上伊那の圓浄寺様からご寄贈を受けました

10月26日(水)に上伊那郡田村の圓浄寺 古藤崇志様より、おすそわけお米 155 ㍴6体(写真)を当法人本部に届けてくださいました。



松本市波田の大月農園から「ナシ」をいただきました。

10月13日(木)、松本市波田の大月農園さんから、みずみずしい美味しい「なし」約 2100玉 120 ㍴をいただきました。また、9月28日も「なし」1200玉 120 ㍴をいただき、今年2回目です。信州子ども食堂ネットワークで、コロナ禍と物価高騰の影響を受けている子どもたちご家庭に宅配をさせていただきます。



マルイ大町店様からご寄贈を受けました。

つづいてマルイ大町店様より、お菓子約 300点 15 ㍴を戴きました。早速! 10/29～30の信州子ども食堂で活用させていただきます。



また、コロナ禍と超物価高で苦労を余儀なくされ、支援物資を必要としている子どもやご家族の皆様にご利用いただけます。

ありがとうございました。

10月10日(月)、北熊井営農改善組合様から無農薬のジャガイモ 160 ㍴を戴きました。小松千乃蔵組合長から、遊休農地を活用してできた野菜などを、生活困窮者支援で活躍しているホットライン信州に寄贈していただきました。早速! コロナ禍と物価高で苦労している人へ配りました。

北熊井営農改善組合様から無農薬のジャガイモを戴きました。



ジャガイモを届けた小松千乃蔵組合長(右)と受け取った青木専務(左)

10月16日(金)市民タイム塩尻
遊休農地の解消に取り組み塩尻市片丘の北熊井農地利用協議会(以下協議会)が、県内でも珍しい遊休農地を運営しているNPO法人ホットライン信州に、合計360㍴のジャガイモを寄贈していただきました。

子ども食堂にジャガイモ寄贈
北熊井営農組合

片丘にジャガイモ160㍴を寄贈した。物価高騰で苦しむ家庭への支援に役立つ。同市片丘にある同法人の物産拠点に届けられた。ジャガイモは組合役員が育て、今夏にも200㍴を寄せてお

お問い合わせは、NPO ホットライン信州 ☎0120-914-99 へお願いします。



10月29日(土)、木曽の青木さんから朝一の取り立てキャベツ約 300 個をいただきました。早速、並柳団地公民館の子ども食堂、寄り添い子ども食堂、ゆる笑子ども食堂などの必要としている家庭などに配っています。

(株)パロー様から食料品 180 ㊦をいただきました。

10月19日(水)、株式会社 パロー様から醤油・チキンカレー・ごま油スイートコーンなど、約250点、180㊦の食材のご寄附を戴きました。

早速！長引くコロナ禍と物価高で苦慮している子どもと家族のために、信州子ども食堂ネットワークの各地子ども食堂に順次配っていきます。
ありがとうございました。



南松本店から、子ども食堂の実施検討入る

また、10/19パロー-南松本店において、パローホールディングスさんと NPO ホットライン信州の会議を開催し、地元店舗から食品の提供、フードドライブ・フードパントリーの実施、更に！信州子ども食堂の開催などについて、会場視察を行い検討に入りました。



マルハン様と西ノ入様から支援物資をいただきました。

10月20日(木)、マルハン松本店さんから、お菓子 120個 1箱を戴きました。
早速！信州子ども食堂の子ども達に配りました。❤️ →
ありがとうございました。



←10月21(金)、松本市の西ノ入養鶏組合さんから「信州たまご もみじ」50個1箱を藤原さんに届けていただきました。
早速！信州子ども食堂まつもと学び塾と塩尻の星空★子ども食堂で、サンドイッチに入れて美味しくいただきました。
ありがとうございました。

子どもと家族を支えよう！ ひとり親家庭等の子どもに夢と笑顔を 信州子ども食堂

上伊那郡の白心寺さんとデリシアさんからご寄贈を受けました

10月27日(木)に上伊那郡宮田村の白心寺さんより、おすそわけお米 20㊦、2体と砂糖、さつま芋など(写真)を当法人本部に届けてくださいました。
また、(株)デリシアさんより、白米 14袋 140㊦を戴きました。
早速！10/29~30の信州子ども食堂で、活用させていただきます。



▲上伊那郡の白心寺さん

▲株式会社デリシアさん

また、コロナ禍と超物価高で苦労を余儀なくされ、支援物資を必要としている子どもやご家族の皆様にご利用していただけます。
ありがとうございました。

お問い合わせは、NPO ホットライン信州
0120-914-994 お願いします。

コロナ禍と超物価高 から 子どもと家族を守る！

マルコメ(株)様よりご寄贈を受けました。靴甘酒・カレールー等 15,840袋

10月31日(月)、長引くコロナ禍と急激な物価高に先行きが見えない不安が人々の気持ちを萎縮し、子どもと家族にストレスが蓄積している中、当法人に、生活困難な子どもと家族にと「食」を応援するため、マルコメ(株)から、靴甘酒・大豆粉のカレールー・大豆のお肉の味付きそぼろ・液体みそ、料亭の味しじみ(写真)約 15,840点、1㊦が長野市と松本市の拠点にご寄贈されました。
ありがとうございました。

早速！信州子ども食堂ネットワークの各食堂と必要としている家庭に配布していきます。
お問い合わせは、0120-914-994



▲長野市三本柳へ

▼松本市本部へ



子どもと家族を支えよう！ 支え~助けあい~ 心と心がかよう 信州子ども食堂

毎年、川上村の林様から白菜をたくさんいただきました

11月2日(水)南佐久郡川上村の農家の林さんから「信州子ども食堂の食材や、また必要としている方々に…」と、新鮮な白菜約100玉・ブロッコリー10株・大根・カボチャなどをいただきました。長野交通準備(小諸市)の細管支所長さんが受け取り、松本市の本部事務所に届けてくれました。
毎年ありがとうございました。



NOP ホットライン信州に高野豆腐の日(11/3)長野県内4社が製造した商品をご寄贈

2022年11月3日(木) 信濃毎日新聞

★凍り豆腐商品を寄贈

全国凍豆腐工業協同組合連合会(長野市)は2日、凍り豆腐商品約1200点とレシピ本20冊をNPO法人ホットライン信州(松本市)に寄贈した=写真。同連合会が2020年に「高野豆腐の日」(11月3日)を制定したのを機に寄贈を始め、3年目。県内各地の子ども食堂を支援しているホットライン信州に県内4社が製造した商品を贈った。

長野市内で贈呈式を開き、同連合会の古畑洋一専務理事は「たくさん食べて健康に元気にすくすく育てほしい」とあいさつ。ホットライン信州の長野地区担当、篠原修子さんは「この夏くらいから食料が集まりにくくなっている。本当にありがたい」と感謝した。

11月2日(水)、全国凍豆腐工業協同組合連合会さんから凍り豆腐商品約1200点とレシピ本20冊をNPO法人ホットライン信州(信州子ども食堂ネットワーク)にご寄贈していただきました。

同連合会が「高野豆腐の日」(11月3日)を制定したのを機に、一昨年につづき2回目です。
NPOホットライン信州からは、長野地域のスタッフ4名が受け取りに行きました。



受け取った凍り豆腐は、信州子ども食堂ネットワーク他、物価高騰で苦労している子育て世帯に配布されます。



子どもと家族を支えよう！

ひとり親家庭等の子どもに夢と笑顔を 信州こども食堂

上伊那の圓浄寺様とマルハン松本店様からご寄贈を受けました

11月8日(火)に上伊那郡宮田村の圓浄寺 古藤崇志様より、おすそわけお米 100 ㍑・5 体と砂糖 30 ㍑(写真)を当法人本部に届けていただきました。
また、マルハン松本店様より、お菓子約 300 点 10 ㍑を戴きました。
早速！11/10～29 までの信州こども食堂で、活用させていただきます。



また、コロナ禍と超物価高で苦勞を余儀なくされ、支援物資を必要としている子どもやご家族の皆様にご利用いただけます。
ありがとうございました。

お問い合わせは、NPO ホットライン信州
0120-914-994 お願いします。



フードドライブ・フードパントリーで支援物資配布

松本市 信州こども食堂 in まつもと

11月19日(土)、松本合庁で、「フードドライブ&フードパントリー」を行い、集まった 200 名の方に支援物資を NPO ホットライン信州が配布しました。



木徳神糧様よりの無洗米

同時に「猛威を振るうコロナ禍と物価高騰で苦勞している子どもと家族を支えよう！」と、木徳神糧様よりの無洗米や食材・生理用品・衣類など生活支援物資を配布しました。
キッチンカーでは、フライドチキンとおやきを配布。
遊びコーナーでは、綿あめとミニゴルフなど楽しみました。



参加者はフードドライブ 87 名と信州こども食堂 123 名(子ども 84 名)を含め総勢 210 名が訪れました。
また、支援いただいた物資はお米など 6,740 点・1,578 ㍑でした。
ご支援ご協力いただきました多くの皆さん、ありがとうございました。

松本市の玄向寺さんがホットライン信州への食品を募集中！

松本市の玄向寺さんが、生活困難な家庭を支えるために、食料品の募集を始めました。3 年目を迎えた今年も、NPO ホットライン信州を通じて、各地区の信州こども食堂や宅配活動で、コロナと物価高騰で苦勞している、子どもと家族に配られます。皆様のご協力をお願いします。

令和 4 年(2022 年) 11 月 22 日 火曜日 **市民タイムス**

困窮家庭支援 食品募る

松本 玄向寺 取り組み 3 年目

松本市の玄向寺(浄土宗)は、困窮家庭への食料支援を、3 年目を迎えている。コロナ禍と物価高騰で苦勞している子どもと家族に、食料品を配る。今年も、NPO ホットライン信州を通じて、各地区の信州こども食堂や宅配活動で、コロナと物価高騰で苦勞している、子どもと家族に配られます。皆様のご協力をお願いします。

信濃毎日新聞 2022 年(令和 4 年) 11 月 23 日 水曜日

困窮家庭へ食料支援を

松本の玄向寺 30 日まで募集

松本市の玄向寺(浄土宗)は、困窮家庭への食料支援を、3 年目を迎えている。コロナ禍と物価高騰で苦勞している子どもと家族に、食料品を配る。今年も、NPO ホットライン信州を通じて、各地区の信州こども食堂や宅配活動で、コロナと物価高騰で苦勞している、子どもと家族に配られます。皆様のご協力をお願いします。

新潟県の真浄院様より 支援物資を戴きました。



11月23日(水)新潟県の真浄院さんより、食糧品約 200 点 50 ㍑(写真)を戴きました。NPO ホットライン信州として、12 月開催の各信州こども食堂と支援を必要としている家庭に配っていきます。ありがとうございました。

子どもと家族を支えよう！

支え～助けあい～心と心がかよう 信州こども食堂

波田の太田さんからりんご 600 ㍑のご寄贈がありました

11月25日(金)と26日(土)波田町の太田達男さんから、りんご(ふじ)120 個 600 ㍑のご寄贈がありました。
小粒ですが、とても美味しいです。
早速、26日信州こども食堂まつもとと信州こども食堂ネットワークと必要としている家庭に無料で、差し上げています。

子どもと家族を支えよう！
一人親家庭等の子どもに夢と笑顔を 信州こども食堂

▲美味しいリンゴ ありがとう！

ご希望の方は、0120-914-994
へご連絡ください

フードドライブで支援物資配布

松本市 松本中央ライオンズクラブ+信州こども食堂

松本中央ライオンズクラブのフードドライブと贈呈式

子どもと家族を支えよう！

コロナに負けないぞ！心と心がかよう 信州子ども食堂

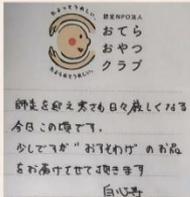
上伊那郡の白心寺さんと長野市の長谷寺さんからご寄贈を受けました

12月の師走を迎え上伊那郡宮田村の白心寺さんより、おそぞわけお米 20 ㍑、2 体と砂糖、のりなど(写真)を当法人本部に届けてくださいました。また、長野市古里カフェが長谷寺さんよりお米 40 ㍑、お菓子 15 袋、ジャンメリー 4 本、洋服 10 点のご寄贈を受けました。早速！12月の信州子ども食堂ネットワークで、活用させていただきます。



▲長野市の長谷寺さん

また、コロナ禍と超物価高騰で苦労を余儀なくされ、支援物資を必要としている子どもやご家族の皆様へ、ご利用していただきます。ありがとうございます。



▲上伊那郡の白心寺さん

お問い合わせは、NPO ホットライン信州
0120-914-994 をお願いします。

子どもと家族を支えよう！

波田の太田さんからりんご 600 ㍑

11月25日(金)と26日(土)波田町の太田達男さんから、りんご(ふじ)1200個 600 ㍑のご寄贈がありました。

小粒ですが、とても美味しいです。

早速、26日信州子ども食堂まつもとと信州子ども食堂ネットワークと必要としている家庭に無料で、差し上げています。



▲美味しいリンゴ ありがとう！

キューピー(株)様と柄木田製粉様から 食材をいただきました

まん延するコロナ禍と物価高騰に勝つために！各地 信州子ども食堂にて活用

12月21日(水)、全国食支援活動協会を通じて、まん延するコロナ禍と物価高騰で苦しんでいる子どもと家族のために、3,240袋、650 ㍑(90ks)の寄贈を長野市のNPOホットライン信州にっこりフードバンクで受取りました。

つづく、長野市の柄木田製粉様より

「更科そば」300個 80kg 頂きました！

ありがとうございました

県内それぞれの信州子ども食堂ネットワークのハブ拠点と「各信州子ども食堂ネットワーク」や「必要としているご家庭」に順次配らせていただいております。

多くの親子に笑顔を！



長野市 にっこりFD



お問い合わせは、NPO ホットライン信州 0120-914-994 をお願いします。

子どもと家族を支えよう！

コロナに負けないぞ！心と心がかよう 信州子ども食堂

松本の玄向寺さんから長芋65本120㍑をいただきました。

12月21日(火)、松本市の玄向寺さんがお檀家様より頂戴しました、長芋を約65本(写真)120 ㍑の「おそなえ」を「おさがり」として、子どもたちのために、届けてくださいました。

コロナ禍と物価高騰に苦しんでいる子どもと家庭に届けさせていただきます。

ありがとうございます。

早速12月24日(土)と12月30日の信州子ども食堂まつもとと学び塾と信州子ども食堂島内などの子ども食堂とひとり親家庭などに配布させていただきます。

お問い合わせは、NPO ホットライン信州
0120-914-99 をお願いします。



『笠地蔵プロジェクト』贈呈式呈

12月7日(水)、松本市の玄向寺さんで『笠地蔵プロジェクト』贈呈式が行いました。3年目を迎えた今年、お米1ト、大根200本、ドーナツ750個、ジャガイモなど約2トの食料品に、ご寄付75,000円をいただきました。早速！明日8日の信州子ども食堂まつもと、11日の安曇野、塩尻など各子ども食堂とまん延するコロナ禍と物価高騰で苦労し必要としている、子どもを抱える家庭などへと届けられます。最後は、12/30日の「年越し信州子ども食堂」で全てを配布します。



松本市の玄向寺さんよりドーナツと銀杏・お米の「おすそわけ」をいただきました。



12月23日(金)松本市の玄向寺さんが お檀家様より頂戴しました。ドーナツを 約600個とギンナン60㌔・餅米30㌔など(写真)の「おそなえ」を「おさがり」として、子どもたちのために、夕暮れ時に届けてくださいました。

早速、コロナ禍と驚異的な物価高の影響で苦劳している、冬休み中の子どもと家庭と明日の信州子ども食堂まつりと学び塾をスタートに各地域子ども食堂で活用します。ありがとうございました。

パソナさんの講話とご寄贈を受けました



師走を迎えた12月27日(火)パソナグループさんがNPO ホットライン信州の活動の話しと約千点のご寄贈品を受けました。

早速!!12/30日開催の「年越し信州子ども食堂」で配布します。パソナの皆さんありがとうございます。ございました。

また、コロナ禍と超物価高騰で苦劳を余儀なくされ、支援物資を必要としている子どもやご家族の皆様へ、ご利用していただきます。



新聞紙エコバックや食品・カイロなど支援物資を受け取りました。



上伊那の圓浄寺様と松本市の玄向寺様からご寄贈を受けました。

12月29日(金)上伊那郡宮田村の圓浄寺古藤様より、おすそわけお米110㌔・5体(写真)を当法人本部に届けてくださいました。また、松本市の玄向寺寂須さんがお檀家様より頂戴しました、りんご60㌔。お米・野菜玉ねぎ・白菜等20㌔・50点をいただきました。ありがとうございました。



また、12/30年越し信州子ども食堂 in 島内で、コロナ禍と超物価高で苦劳を余儀なくされ、支援物資を必要としている子どもやご家族の皆様にご利用していただきます。ありがとうございます。

お問い合わせは、NPO ホットライン信州 0120-914-994 にお願いします。

ろうきん松本支店と本店の青年女性委員会からご寄贈



ろうきん松本支店は、▲2月に、10月には本店▼の各青年女性委員会らが会員から集めた支援物資をNPO ホットライン信州にご寄贈していただきました。



2022年度 本店営業部 青年女性委員会 2,551点の物品が集まりました! ご協力ありがとうございました!



年末年始を迎え、支援の輪

年越し信州子ども食堂 in 島内

12月30日(金)、松本市島内公民館で、「年越し信州子ども食堂 in 島内」を開催し、子ども110名を含む約220名が参加しました。「まん延するコロナ禍と物価高騰で苦劳している子どもと家族が年末年始を明るく笑顔で迎えて欲しい!!」と、本格手打ち年越しそばを提供したのをはじめ、ゆで餃子・豚汁・お米・ドーナツ・おやき・野菜・生活用品・生理用品・衣類など生活支援物資の配布に親子の笑顔いっぱい!!



手打ちそばの東方町会様へ謝状



手打ちの年越しそば、120食を「東方そばの会」さんの皆さんがこねてくれました。



水餃子の麵屋黄昏様へ感謝状授与



水餃子120食を美味しく食べる子どもたち



株ベネフレックス様から飲料水

株ベネフレックス様から飲料水500本、



柳沢林業様から野菜

食材柳沢林業様からニンジン500本、



綿あめのエクセラ高校の皆さん

パロー様から食材等の提供

松本市 信州子ども食堂 in パロー南松本店

12月3日(土)、2023年1月14日(日)、2月12日(日)、松本市村井のパロー南松本店で開かれた「信州子ども食堂 in パロー南松本店」には、「子ども食堂」と「フードバンク」が同時に開催されるのは、長野県初(全国初?)となり、子ども75名を含む122名が参加。パロー様からは、パローパン、赤飯、お菓子の袋詰め等々提供していた。



パロー様からパン、牛乳、菓子の提供



フードバンクには、上伊那郡の圓浄寺古藤親子様や日本基督教団松本教会様など35名から1850点650千円物資をいただきました。

また、子ども広場のオープンに当たっては、改装工事をいただいた岡田様、ご寄付の寿石油様、あらかわ薬局様他個人の多くの皆様方ご支援ご協力に感謝申し上げます。



王将弁当が大好き

信州子ども食堂ネットワーク

「王将弁当」配布&フードパントリーを信州子ども食堂ネットワークで開催しました。春休み・夏休み・冬休みを中心に、1回50食の王将弁当は、あっという間に予約が埋まってしまふほどの盛況ぶりです。毎回50食づつ、子ども食堂や宅配も含めて、より多くの子どもを中心に家族の方々に届けることができました。



王将さんのお店は県内(松本・上田・諏訪・飯田)の4点で、約1回1,500食です。餃子、唐揚げ、ウィンナーが入ったお弁当は子どもの好きなものばかりで、みんなに喜ばれました。子どもたちは、王将弁当を食べ、みんな元気に一生懸命に頑張っています。



子どもと家族を支えよう！

ひとり親家庭等の子どもに夢と笑顔を 信州子ども食堂

CJ FOODS JAPAN 様から、美酢ゼリー・ざくろのご寄贈
「コロナ禍と物価高騰」に勝つために！各地の信州子ども食堂にて活用

2月11日(土)、全国食支援活動協会を通じて、CJ FOODS JAPAN様から、美酢ゼリー(5,328個)と美酢ざくろ&アールグレイ(24,192個)の合計29,520個5tが松本市の本部事務所と上田市・長野市のそれぞれの物資拠点に届きました。ありがとうございました。

子どもと家族を支えよう！
支え~助けあい~ 心と心がかよう 信州子ども食堂



昨今のコロナ禍で物価高騰などで苦慮している子どもと家族のために、県内それぞれの信州子ども食堂ネットワークと「各地域子ども食」や「必要としているご家庭」に順次配らせていただいております。



2月11日大富の中、長野牛乳さんの郵送システム活用で受け取る

お問い合わせは、NPO ホットライン信州
0120-914-994 お願いします。

長光寺さんと玄向寺さんから支援物資をいただきました

2月中旬、上田市の長光寺さんから、「おすわけ(写真)」子どもが喜ぶお菓子や飲み物約200点を「おさがり」として戴きました。ありがとうございました。



信州子ども食堂ネットワークで、物価高騰の影響を受けている子どもたちご家庭に宅配しています。



2月28日(火)、松本市の玄向寺さんがお檀家様より頂戴しました、ドーナツを約400の「おそなえ」を「おさがり」として、子どもたちのために、届けてくださいました。コロナ禍と加速している物価高騰に苦慮している家庭を支えようと、信州子ども食堂ネットワークの各子ども食堂でひとり親家庭などに配られました。

お問い合わせは、NPO ホットライン信州
0120-914-99 お願いします。

長野牛乳



子どもと家族を支えよう！

ひとり親家庭等の子どもに夢と笑顔を 信州子ども食堂

ロッテ様から、プチケーキく吉祥果のあるズコットのご寄贈
「コロナ禍と物価高騰」に勝つために！各地の信州子ども食堂にて活用

2月11日(土)、全国食支援活動協会を通じて、ロッテ様より、ことりっぷふんわりプチケーキく吉祥果のあまおうズコット(常温)212ケース(1060個)が2tが松本市の本部事務所に届きました。ありがとうございました。



昨今のコロナ禍で物価高騰などで苦慮している子どもと家族のために、県内それぞれの信州子ども食堂ネットワークと「各地域子ども食」や「必要としているご家庭」に順次配らせていただきます。



お問い合わせは、NPO ホットライン信州
0120-914-994 お願いします。



いろは堂おやき工場視察
おやきの種類が豊富で、製造工程見学。おやきは、毎月5千個ご寄贈受けています。

こども食堂のつくり方

こども食堂には、いろいろな形と多様性がありますが、「こうでなければ」という決まりはありません。

「なにかをはじめたい」という方のために「こども食堂のつくり方」のイメージを簡単に紹介します。

まず 準備として
イメージしてみましょう

- 月に何回開くか
(月 1~2 回が多い)
- 1 回の利用者数は何人か
(1 回 20~30 食が多い)
- どんな人に来てほしいか
(子ども・親・サポーター)

他地域の実施例を見学

「長野県各地の『こども食堂』」を参考に、お近くのあるいは自分の思いと共通するような場所へ見学に行ってみましょう
(公民館・お寺・個人宅など
数カ所見学)

よし！ やってみようと思ったら、まず **実行**

仲間を集めましょう

開催の周知や会場の準備、食材の手配、料理、片付けなど、仲間と分担するのがおすすめ

「場所とネットワークを」はじめてから仲間や協力者が増えていくこともあります(食材を提供する方、調理師・栄養士の方、資金の提供者やボランティアの募集)

<実際に考えるあれこれ>

●場所

公民館などの公共施設、お寺、個人宅、飲食店など。利用者数にあわせて、無料または安価で利用でき、こどもたちが集まりやすいのが良い。

●運営費

場所代、光熱水費、食材費(子ども無料・大人100~300円のカンパ)、チラシ作成などの宣伝費

●周知・呼びかけ

こどもたちへどのように知らせるか。どんな人に来てほしいか。どんなチラシを何枚作り、どこへどのように配るか。

●当日の運営方法

準備の開始から調理、片付けまでの段取り。食事提供以外の企画。役割分担。総括と次回への活用。

信州こども食堂ネットワーク保険加入について

NPOホットライン信州では、こども食堂の活動への参加者を対象とした賠償責任保険と障害保険に加入しました。対象者は、信州こども食堂への参加者(子ども、親、スタッフボランティアなど)が対象となります。

保険内容

賠償責任保険	身体財物	2億円
	管理財物	50万円
	人格権侵害	50万円
	事故対応費用(1事故・保険対応中)	500万円
	見舞費用 死亡	50万円
	後遺障害	2万円~50万円
入院日数に応じて2~10万円/通院日数に応じて1~5万円		
傷害保険	死亡保険金額	500万円
	後遺障害保険金額	500万円~20万円
	入院保険金額	5,000円
	手術保険金額	入院保険日額の5、10倍
	通院保険日額	5,000円

こども食堂に参加・活動していて・・・



怪我をしたとき、させたとき 食中毒等にかかったとき



保険の適用される条件として、信州こども食堂として活動していること

- ・開催の事前報告必須(当法人一覧表に明記)、チラシに「共催 NPOホットライン信州」だと完璧
- ・開催後の人数報告必須(子供・大人・スタッフ)、報告書や写真があれば完璧。
- ・信州こども食堂ネットワークでの「各こども食堂」への参加と食材・機材等の運搬などとなります。

子ども支援リレーの充実
「子ども用品・服などの無料提供と食品・子ども用品寄贈募集受付の検討」

《重要》 安全に細心の注意を！

こども食堂をはじめるとは、特別な資格はいりませんし、届け出を出す必要はありませんが、食べものを提供する以上、その安全には細心の注意が必要です。

信州こども食堂ネットワークでは、調理上の注意などをまとめた「衛生マニュアル」や「こども食堂サポートセンターの安心手帳」を推奨しています。



不測の事態に備えた保険加入は「ホットライン信州」

信州こども食堂ネットワークが応援します

運営方法はもちろん、県民や協力企業などからご提供いただいたお米・食材や子ども用品の分配、チラシの作成とNPOホットライン信州ホームページでの周知、「信州こども食堂ネットワーク便り」の編集、指導員・専門家の派遣など、「なにかをしたい」みなさんを応援しています

みんなの 「心と力合わせ」 の成果!



8月1日 NHK



値上げの時こそ 支え合い 松本でフードドライブ



松本中央ライオンズクラブ(松本市)は9日、家庭で余った食品や使わなくなった子ども用品を集める「フードドライブ」を松本市の県松本合同庁舎で開いた。約80の個人・団体からカップ麺や菓子、衣類などが寄せられ、NPO法人ホットライン信州(同)が持ち込んだ食品も合わせて必要とする人に配った。

同クラブは生活が苦しい家庭を応援する目的で「フードドライブ」を年1、2回開いており、8回目。金井俊和会長(46)はコロナ禍の長期化や食品・日用品の値上げを念頭に「こんな時期だからこそ、支援活動を続けていきたい」と力を込めた。

子ども2人を育てる市内のアルバイト女性(32)は「カップ麺やぬいぐるみを受け取り「家計がピンチでありがたい。子どもも喜ぶ」と話した。

カップ麺を受け取る子どもたち(左)

NBS 長野放送が4月26日(火)6:16 放映

子ども食堂運営団体が「学習支援」スタート

長野放送 コロナ禍でも... 子どもたちが 学び合う場を

子ども食堂を運営するNPOホットライン信州が、塩尻市に新たに開設した学びの場「こすたば」の紹介です。コロナ禍で友だちとの触れ合いの機会が減る中、子ども同士がともに考え、教えあう環境づくりを目的に開設しました。4月25日(月)に、新たに始めたのは「学びの場」の提供。

～ここは学校でも塾でもありません～

休校も多く、友だちと触れ合う機会も減る中、「子どもたちが教え合い学ぶ楽しさを分かち合える場」を目指しています。



初回の25日は、段ボールを使った椅子作りに取り組みました。ホットライン信州は、経済的に困窮する家庭の支援や子どもの居場所づくりのため、県内各地で子ども食堂を開催。コロナ禍が続く今では困っている家庭が増えているとし、食品や文房具などの配布も行っています。



コロナ禍で、食品や文房具などの配布も行っています。

NPOホットライン信州・浅田崇裕事務局次長は、「ここは、誰かが一方的に知識を教えるものではなくて、お互いに教え合う、そうすることで学び以上の学びを得る」みんなで助け合って、素晴らしい!自分だけの椅子が完成しました。参加した小学生:「楽しかった!」「難しかったけど楽しかった」作った椅子に座って、宿題に取り組み始めると... 年上の小学生:「あー惜しいな、教えてあげましょう」年上の小学生が自然と下の子の宿題を見てくれました。

利用はカンパ制で、寄付で集まった参考書や問題集を自由に使うこともできます。毎週火曜日・木曜日に行います。事前申し込みが必要ですが、誰でも好きな時に参加できます。



コロナ禍一掃れ合いの機会減少 “子ども食堂”が学習支援 学び合う場を!



子ども食堂など運営「ホットライン信州」塩尻市に新たな学習支援の場「こすたば」を開設



年上の小学生が下の子の宿題を見てあげる



利用はカンパ制 寄付で集まった参考書や問題集も利用可



事前申し込みが必要ですが 誰でも好きな時に参加可能

市民タイムス 令和4年(2022年)4月26日 火曜日(8)



不要の衣服交換しよう

5月1日 吉田で初企画 おさがり会

塩尻市の吉田公民館で5月1日午前10時から、要らなくなった衣服の交換会「おさがり会」が初開催される。廃棄物の削減と、おさがり品の活用を目的に、おさがり品の交換会「おさがり会」が初開催される。おさがり品の交換会「おさがり会」が初開催される。おさがり品の交換会「おさがり会」が初開催される。

会場：吉田公民館 5月1日午前10時から、要らなくなった衣服の交換会「おさがり会」が初開催される。おさがり品の交換会「おさがり会」が初開催される。おさがり品の交換会「おさがり会」が初開催される。

おさがり品の交換会「おさがり会」が初開催される。おさがり品の交換会「おさがり会」が初開催される。おさがり品の交換会「おさがり会」が初開催される。

子ども食堂 今年度は4回

安曇野市内で子ども食堂などを運営する「おこがら」は、今年度も4回の開催を予定している。おこがらの活動計画で、今年度は4回の開催を予定している。おこがらの活動計画で、今年度は4回の開催を予定している。

おこがらの活動計画で、今年度は4回の開催を予定している。おこがらの活動計画で、今年度は4回の開催を予定している。



おさがりの服やぬいぐるみなどが並んだ会場

おさがりの服やぬいぐるみなどが並んだ会場。おもちやもあつた。家庭で整理した洋服を、困りごとや地域課題を持ち込む来場者もい

おさがり会 親子で品定め

吉田東 公民館

堀虎市の吉田東公民館。このほど、不要になった洋服などの交換会「おさがり会」が初めて開かれた。持ち帰りに点数制限はなく、親子連れが多々来場して品定めしていた。

子供服は乳児、90センチとサイズ別に仕分けされて並び、七五三の衣装、靴やかは

学び合う「こすたば」開設

ホットライン信州 片丘で週2回 小学生対象

県内でもっとも食費を「こすたば」を開設し「学び合う場」を意味し、運営・支援するNPO。初日は児童2人 児童同士が分からない



段ボールで椅子作りを楽しむ児童ら。その後は宿題を教え合った

澤田斗君(8)はまず、段ボールを使った椅子作りを楽しみ「背もたれの所を強くしてみたい」と工夫した点を笑顔で話した。互いに宿題を教え合う姿も見られた。

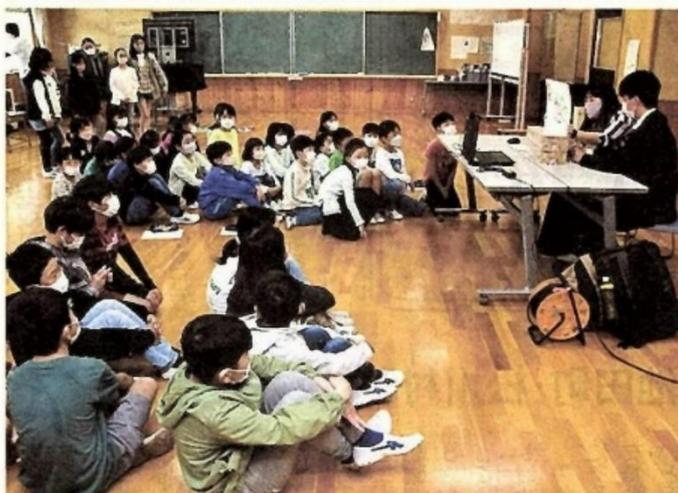
co.su.ta.ba@gmail.com

2022年5月18日(水) 信濃毎日新聞

学校なら行きやすい 夏休み 気軽に

小学校に「出張」

子ども食堂



裾花小の児童に子ども食堂を紙芝居で紹介する篠原さん親子(右)

長野・裾花小で試み 理解広げたい

NPO法人ホットライン信州(松本市)は今年の夏休みに、長野市の裾花小学校で「信州子ども食堂」を開く。同法人が関わる県内128カ所の子ども食堂は地域の公共施設などで開いており、小学校への「出張」は初めて。より子どもに身近な場所で開催、子ども食堂の存在を知ってもらう狙いで、他の地域にも広げたいという。

17日には同法人長野地区担当の篠原修子さん(長野市中御所)と長男で高校2年の多緒さん(16)が同小に出向き、手作りの紙芝居などで子ども食堂を紹介した。野菜が苦手

な小学生「しんちゃん」が子ども食堂で「過す様子を描いた紙芝居に、3年生と5年生の計約60人が見入った。バランスの良い食事や健康やかな成長を促す子ども食堂は、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の「すべての人に健康と福祉を」といった理念に合致することも説明。5年生の小林香介君(10)は「子ども食堂のことは初めて聞いた」と興味深そうに話していた。

手作り弁当で子供ら支援

豊科 ココロカフェが配布

生活にゆとりのない家庭の支援などを目的とした催し「あつみのcocoro(ココロ)カフェ」(実行委員 豊科市議会議員 豊科市議会議員)が10日、安曇野市の豊科老人福祉センターで開かれた。ソートされた弁当の配布などがあり、子供を中心に大勢が訪れた。弁当の食材は共催する市社会福祉協議会に



子供たちに配る弁当を準備する市民ボランティアたち

冷やしうどんやかき氷提供

松本の公園で「信州(子ども)食堂」



冷やしうどんやかき氷などが振る舞われた信州子ども食堂＝松本市内で

子どもや家庭に食事や食生活用品を提供する「信州(子ども)食堂」が9日、松本市本庄の松本駅前記念公園で開かれ、冷やしうどんやかき氷などが振る舞われた。NPO法人ホットライン信州(同市)が主催し、市内で洋食店を運営する一方、被災地でボランティア



活動もしている浅田修吉さん(左)らがゆで卵やチャーシューが入った冷やしうどんを作り、かき氷もイチゴやメロンなど四種類のシロップを用意した。米、タマネギやカボチャなどの野菜、お菓子、生活用品なども配布した。男児と訪れた三十代の女性は「食事は子どもが楽しんでくれるのは助かります」と話した。ホットライン信州専務理事の青木正照さん(右)は「コロナ禍の中、さらに急激な物価高騰が生活に追い打ちを掛けている。冷やしうどんやかき氷を食べ、これからくる夏を乗り切ってほしい」と話していた。同公園での信州(子ども)食堂の開催は毎月第一、木曜が午後五時から、第四土曜が午前十一時から。(石川浩)

7月14日(木) 信濃毎日新聞



かき氷を受け取る子どもたち

無料。午前9時～午後5時(最終日は午後3時まで)。16、17日は午前10時から同館の原明芳館長による展示解説がある。「子ども食堂」かき氷も提供 松本のホットライン信州 松本市のNPO法人「ホットライン信州」が14日、子どもに食事などを提供する

「子ども食堂」を同市本庄の活動拠点「学び塾」で開いた。冷凍弁当などの食品品や生活物資、冷やしうどん、マンガ入りのかき氷が提供され、訪れた人が味わった。この日は雨が降る中、家族連れらが食品品を受け取った。家族五人で訪れた市内の小学2年女児(う)は「マンガが好きなのでおいしかった」とかき氷を頬張った。1人暮らしの市内の男子専門学校生(20)は「物価が高くて不安だが、こういう場があると安心する」と話した。同法人の青木正照専務理事(左)は「新型コロナ禍が続き、物価高が家計を直撃している。雨天なので中止しようかという声もあったが、こういう時こそ聞くのが私たちの使命だ」と話していた。

「子ども食堂」を同市本庄の活動拠点「学び塾」で開いた。冷凍弁当などの食品品や生活物資、冷やしうどん、マンガ入りのかき氷が提供され、訪れた人が味わった。この日は雨が降る中、家族連れらが食品品を受け取った。家族五人で訪れた市内の小学2年女児(う)は「マンガが好きなのでおいしかった」とかき氷を頬張った。1人暮らしの市内の男子専門学校生(20)は「物価が高くて不安だが、こういう場があると安心する」と話した。同法人の青木正照専務理事(左)は「新型コロナ禍が続き、物価高が家計を直撃している。雨天なので中止しようかという声もあったが、こういう時こそ聞くのが私たちの使命だ」と話していた。



目録を受け取るNPOホットライン信州の青木専務理事(中央)

非常用食料を 苦勞する家庭へ

長野銀がNPOに寄贈

長野銀行(松本市)は13日、特定非営利活動法人NPOホットライン信州(同市寿北5)へ、缶入り乾パン約5160個を寄贈した。同法人が事務局を担う「信州(子ども)食堂ネットワーク」の活動を介し、県内の必要家庭へ配られる。同行本支店に備える災害用品のうち、今年中に保存期限を迎える非常用食料を贈った。宮崎幸男専務は贈呈式で「フードロスの削減と有効活用が図れた」とあいさつした。県内約130カ所で開催される子ども食堂をサポートする同法人の青木正照専務理事は「物価高で苦勞している家庭が少なくなく、大変ありがたい」と感謝した。(横内里美)

「信州子ども食堂えんぱーく」が8月1日NHKイブニング信州で放映されました

「信州子ども食堂えんぱーく」支援物資など弁当 800食の配布と「おさがり会」や「片丘会場」で ども食堂開催



弁当・生活支援物資 無料配布



コロナ禍に物価高騰... 県内経済の冷え込みも課題に



訪れた人 前約してなかなか外食にも行けない 支援があるとすこく助かる



コロナ禍に物価高騰... 県内経済の冷え込みも課題に



今年も2団体(前列右左)に支援金を寄せた松本ユネスコ協会の役員たち(前列中央=大嶋会長)

地域の文化財や自然環境の保護活動に取り組み松本ユネスコ協会は19日、子供の居場所づくりや食事提供の場となる「子ども食堂」の運営や支援に取り組みている松本地方2団体に活動支援金を寄せた。協会の大嶋三紀夫会長(69)が、県内各地

の子どもの食堂の運営をサポートするNPO法人ホットライン信州(松本市寿北5)の中南信担当スタッフ・田口恵子さんと、親子や高齢者の居場所づくり



▲(株)ジン・コーポレーションの社長から寄附金26.6万円に信州子ども食堂の子どもスタッフたちから感謝状を渡した。

子供の居場所作り 応援 松本ユネスコ協会 2団体に支援金

子どもの未来にご寄附が!

コロナ禍と物価高に不安・困難を抱える子どもと家族緊急支援

松本 湯澤 深井 厚村

2022年(令和4年)7月23日(土曜日)

長野県の充足率は全国9位

	子ども食堂の数	充足率(%)	20年比増減率(%)
全国	6014	22.9	21.3
長野	152	31.2	▲1.9
新潟	101	18.4	32.9
福井	37	16.6	12.1
石川	37	16.4	▲38.3
富山	24	13.4	9.1

(注)2021年結果、▲はマイナス(出所)全国子ども食堂支援センター「むすびえ」



小学生らが食事や会話を楽しむ場を提供する(松本市で開いた信州子ども食堂)

「学校、自宅に続く子ども食堂」を始めた、「子どもたちの第3の居場所」学校区ごとに1つの子ども食堂として、広く認知されても食堂を目指し活動してほしい。NPO法人ホットライン信州(長野県やボランティアの自宅、松本市)の青木正照氏は飲食店など約140カ所をこまめに訪問し、同法人では2016年から「信州こど

過疎や少子化が進む地方では、子どもたちへの支援や居場所づくりは地域の重要課題の一つだ。北信越5県でも「子ども食堂」の数は年々増加している。行政が開発や運営にかかる費用を一部支援するほか、クラウドファンディング(CF)で財源を確保する動きも広がる。子どもだけでなく、幅広い世代が集う地域コミュニティに育ちつつある。

長野、北信越で最多152カ所 子ども食堂、幅広い世代が支援



▲北信ガス(株)様より10万の寄附金を受け取る、NPOホットライン信州の傳田事務局長

ネット調達で財源確保 宅配や電話相談も

データで読む 地域再生

長野県は子ども食堂の設置数が152カ所と、北信越で最も多い。子ども食堂が普及している割合を示す「充足率」も31.2%と高く、全国9位だった。ホットライン信州では、高校生から高齢者まで幅広い年齢層のボランティアが活動を支援する。青木氏は「未来を育てたい」「子どもを大事に育てたい」といった気持ちで参加してくれる人が増えている」と話す。

活動は食事の提供だけでなく、家庭向けの宅配サービスや、生活全般に関する電話相談などにも取り組んでいる。SDGs(持続可能な開発目標)への関心の高まりを背景に、企業などからの寄付も増えている。最近では食材を配る会社から寄付を受け、1万食を超える冷凍弁当を配ったという。20年から21年にかけての増加率が最も高かったのは新潟県。1年間で25カ所増加し、これまで子ども食堂がなかった地域にも広がっている。同県関川村では、21年12月に初めての子どもの居場所「GOGO食堂」がプレ開業した。村に住む1995年生まれの同級生らが中心となって声を上げ、関川村社会福祉協議会と一緒に立ち上げた。子どもだけでなく高齢者も参加でき、プレ開業当日の参加者は80人を超えたという。

新島県統計年鑑によると、関川村の21年の出生数は12人だった。発起人の一人、平田さよさんは「村に生まれ育った子どもたちを、地域のみならず、地域全体で子どもを安心して育てる環境」(金沢市子育て支援課)を目標に取り組んでいる。子ども食堂の数が全国最少の富山県では、規制を緩和し開設しやすい環

開設や運営にかかる費用の補助も手厚くなっている。長野県では県が「信州子どもカフェ」の愛称で、県内での設置や運営を支援している。運営団体に向けに食材費や運営経費などを補助。財源確保のため21年度にはクラウドファンディングも実施し、28.4万円あまりを集めた。金沢市でも、子どもが安心して過ごすことができる居場所を増やすための「子ども食堂新規開設等事業」という補助金制度を21年に設けた。食堂の新規開設のほか、既存施設でも食品保存庫の導入なども衛生環境の向上に取り組む場合、20万円を上限に補助金を交付する。21年度は4団体、22年度は今のところ2団体が申請した。

高齡化や人口流動、核家族化などを背景に、全国で地域の人間関係の希薄化が懸念されている。子ども食堂は、経済的困難などの問題を抱える世帯の支援だけでなく、地域住民がつながる場としても重要性が高まっている。人手や費用の確保が課題となっており、行政も連携しながら地域一帯で子どもを支えていく仕組みづくりが求められている。

開設や運営にかかる費用の補助も手厚くなっている。長野県では県が「信州子どもカフェ」の愛称で、県内での設置や運営を支援している。運営団体に向けに食材費や運営経費などを補助。財源確保のため21年度にはクラウドファンディングも実施し、28.4万円あまりを集めた。金沢市でも、子どもが安心して過ごすことができる居場所を増やすための「子ども食堂新規開設等事業」という補助金制度を21年に設けた。食堂の新規開設のほか、既存施設でも食品保存庫の導入なども衛生環境の向上に取り組む場合、20万円を上限に補助金を交付する。21年度は4団体、22年度は今のところ2団体が申請した。高齡化や人口流動、核家族化などを背景に、全国で地域の人間関係の希薄化が懸念されている。子ども食堂は、経済的困難などの問題を抱える世帯の支援だけでなく、地域住民がつながる場としても重要性が高まっている。人手や費用の確保が課題となっており、行政も連携しながら地域一帯で子どもを支えていく仕組みづくりが求められている。

金沢市には、子ども食堂や子どもカフェ、学習支援教室など、子どもや親が気軽に立ち寄ることができる施設が多くあるが、「50ある小学校区全てに子ども食堂があり、地域全体で子どもを安心して育てる環境」(金沢市子育て支援課)を目標に取り組んでいる。子ども食堂の数が全国最少の富山県では、規制を緩和し開設しやすい環

高齡化や人口流動、核家族化などを背景に、全国で地域の人間関係の希薄化が懸念されている。子ども食堂は、経済的困難などの問題を抱える世帯の支援だけでなく、地域住民がつながる場としても重要性が高まっている。人手や費用の確保が課題となっており、行政も連携しながら地域一帯で子どもを支えていく仕組みづくりが求められている。

高齡化や人口流動、核家族化などを背景に、全国で地域の人間関係の希薄化が懸念されている。子ども食堂は、経済的困難などの問題を抱える世帯の支援だけでなく、地域住民がつながる場としても重要性が高まっている。人手や費用の確保が課題となっており、行政も連携しながら地域一帯で子どもを支えていく仕組みづくりが求められている。

高齡化や人口流動、核家族化などを背景に、全国で地域の人間関係の希薄化が懸念されている。子ども食堂は、経済的困難などの問題を抱える世帯の支援だけでなく、地域住民がつながる場としても重要性が高まっている。人手や費用の確保が課題となっており、行政も連携しながら地域一帯で子どもを支えていく仕組みづくりが求められている。

北熊井営農改善組合様からのジャガイモ200kgを7/30開催の信州こども食堂で配りました。



2022年8月3日(火) 市民タイムス

おいしいジャガイモ寄贈
北熊井営農改善組合

塩尻市片の北熊井。片丘にある同NPO営農改善組合のほのOの拠点の一つで贈呈と、県内でも食堂式を開いた。小松千代組合長が運営するNPOホッ

「たくさん食べて元気に夏休みを過ごして」と呼び掛けた。同NPOの青木正昭専務理事は「子供たちのためにおいしいジャガイモを手渡し、子供たちを松小長にイモの合

ジャガイモをたくさん運ぶ子どもたち



ジャガイモをたくさん運ぶ子どもたち

2022年(令和4年)7月28日 木曜日

信濃毎日 新刊

声の向こう 底見えぬ孤立

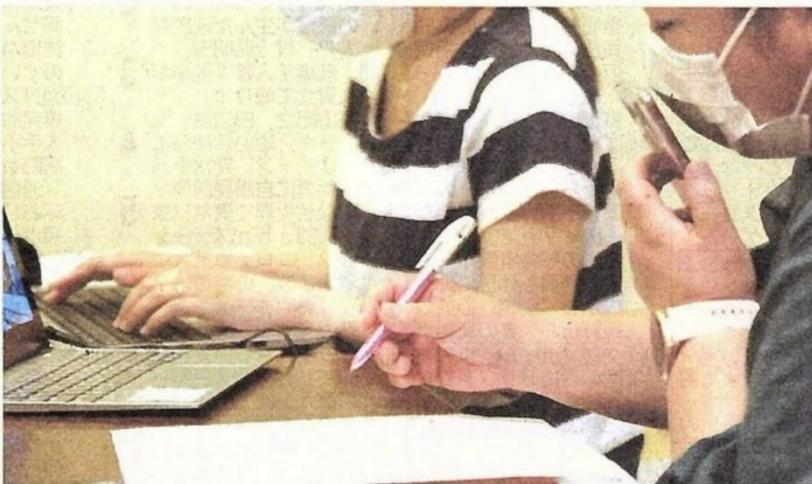
物価高 不安に拍車

「もしもし、孤独・孤立相談ダイヤルです」
「生活で困っていることはありますか」
「寂しいかどうかは人それぞれだけど、結婚しない人は結構たくさんいますよ」
今月上旬の夜、千曲市内の宿泊施設の一室。県内で子ども食堂の運営や支援を手がけるNPO法人ホットライン信州(松本市)の女性相談員(55)がスマートフォンで専用回線の電話に対応していた。女性は小さくうなずきながら手元の紙に内容をメモ。孤独を感じているという高齢男性に寄り添い、慎重に言葉を選んだ。

ルポ 新型コロナ 現場発

政府窓口相談1万4600件 対応追い付かず

松本のNPO「近くで支援 仕組みを」



孤独や孤立に悩む人と電話で話すホットライン信州の女性相談員=13日、千曲市

性相談員は「基本的には受容です。私の考えを話すより相手の思いを聞くことが大事」とした。
通話を終えてスマホを置く
と、またすぐに着信音が響いた。

◇ 2020年、国内の自殺者は2万1081人に上り、11年ぶりに前年を上回った。今年に入って食品なども高騰し、生活弱者の不安と悩みは一層深刻化しているとみられる。

た。これがダイヤル開設の背景だった。
内閣官房孤独・孤立対策担当室によると、期間中に1万4678件の電話がかかってきた。境遇に応じて八つの相談先を自動音声で案内しており、「孤独・孤立でお悩みの方」を選んだ人が5820件(39・7%)で最多。「死にたいほどつらい方」が3428件(23・4%)、「生活に困窮されている方」が834件(5・7%)と続いた。
ただ、このうち相談員が実際に応答できたのは3823件。全体のわずか4分の1程度にとどまった。相談内容はそれぞれ複雑で、通話も長時間になった。「相談員の研修や、パイそのものを増やすことも必要かもしれない」と同室。課題を検証し、年末まであと一回、ダイヤルを開設したいと考えた。
ホットライン信州によると、食べ物がないと話した関西地方の相談者には「コメや乾パンなどを送ったが、遠方への継続的支援の難しさも浮かんだ。専務理事の青木正昭さん(72)は「相談者がいる場所に近い支援団体が継続的に支援する仕組みをつくる必要がある」としている。
(青木 信之)

養護施設出身若者を支援

県社協など 就労や住居確保

県社協協議会などは、県内の児童養護施設や里親家庭で育った若者を支援する「社会的養育」をテーマに、県社協による「トプロジェクト」を立ち上げた。民間企業やNPO法人をネットワークをつくり、進学や就職で施設を離れて社会に出てから困難を抱える若者の就労や住居確保といった支援につなげる。29日、長野市内で児童養護施設出身の若者サポートセンターを設立した説明会があった。



児童養護施設などで育ち、社会に出た若者を支援する「トプロジェクト」の説明会。29日、長野市。

児童養護施設などで育ち、社会に出た若者を支援する「トプロジェクト」の説明会。29日、長野市。

NPO ホットライン 信州が 小学校へ「出張！信州子ども食堂」

子ども食堂 親しんで

NPO 夏休みの裾花小で開催

県内145カ所での子ども食堂を運営・支援するNPO法人「NPO ホットライン信州」は、2022年8月18、19日、夏休み中の裾花小学校で「出張！信州子ども食堂」を開催した。普段は公共施設や店舗などで子ども食堂を開くのは初めて。気軽に親しんでほしいと、一



食材を受け取る児童

夏休み明けに不登校が増加傾向にあることを踏まえ、子どもの精神面も支えたいと考えた。両日とも同小児童が対象。体育館や図書室などを会場に障害者スポーツ「ボッチャ」や新聞エコバッグ作り、18日は飛び入りを含め児童25人が集い、協力した。

「出張！信州子ども食堂」は、県内各地の個人宅や公共施設で子ども食堂を開催しており、小学校への「出張」は初めて。児童らが運動や雑貨作りを楽しみ、弁当を持ち帰った。

「出張！信州子ども食堂」は、県内各地の個人宅や公共施設で子ども食堂を開催しており、小学校への「出張」は初めて。児童らが運動や雑貨作りを楽しみ、弁当を持ち帰った。

2022年8月23日(火) 信濃毎日新聞

家計支援の弁当 松本駅前配布

ホットライン信州



「出張！信州子ども食堂」は、県内各地の個人宅や公共施設で子ども食堂を開催しており、小学校への「出張」は初めて。児童らが運動や雑貨作りを楽しみ、弁当を持ち帰った。

「出張！信州子ども食堂」は、県内各地の個人宅や公共施設で子ども食堂を開催しており、小学校への「出張」は初めて。児童らが運動や雑貨作りを楽しみ、弁当を持ち帰った。

小学校で「子ども食堂」

長野 運動や雑貨作りも



冷凍弁当やおかずを受け取る児童

「出張！信州子ども食堂」は、県内各地の個人宅や公共施設で子ども食堂を開催しており、小学校への「出張」は初めて。児童らが運動や雑貨作りを楽しみ、弁当を持ち帰った。

「出張！信州子ども食堂」は、県内各地の個人宅や公共施設で子ども食堂を開催しており、小学校への「出張」は初めて。児童らが運動や雑貨作りを楽しみ、弁当を持ち帰った。

8月27日(土)、信州子ども食堂まつもと学び塾で「王将弁当」が100食配られました。



120名の親子らが「王将弁当・k・お菓子など」食べました。

9月2日(木)、立命館大学と信州大学生が、「ひとり親家庭への支援物資袋詰め作業」と「コロナ感染と更なる物価高に苦しむ子どもと家庭支援の現状」について体験研修をNPOホットライン信州の塩尻の拠点で行いました。

一人親家庭支援 学生が活動体験

ホットライン信州 塩尻で



支援物資を紙袋に詰める大学生

「出張！信州子ども食堂」は、県内各地の個人宅や公共施設で子ども食堂を開催しており、小学校への「出張」は初めて。児童らが運動や雑貨作りを楽しみ、弁当を持ち帰った。

「出張！信州子ども食堂」は、県内各地の個人宅や公共施設で子ども食堂を開催しており、小学校への「出張」は初めて。児童らが運動や雑貨作りを楽しみ、弁当を持ち帰った。

TSBテレビ信州 2022.9.30 放映



10月 6500品目以上が値上げ 家計に負担…子ども食堂も困惑

ひとり親家庭などへ 大学生が 活動体験



9月2日(木)、立命館大学と信州大学生が、NPO ホットライン信州が取り組む「ひとり親家庭への支援物資袋詰め作業」と「コロナ感染と異なる物価高に苦しむ子どもと家庭支援の現状」について活動体験研修を行いました。

参加した学生から、立命館大学3年生の米山みやびさんは「青木様の子供に対する強い気持ち、ネットワークを自身から広げようとする積極性を感じた。これらが活動継続の大きな要因であると感じた。」と答え、また同大学4年生の北谷真凛さんは「かなりの時間と労力を要することを実感し、事業を推進することや他者の喜びを原動力に見えない努力を続ける大変さを知った。活動を進めるためには地域ネットワークが重要であると感じた。」との感想をいただきました。

信州大学1年の青木詩織は「普段行われている支援の裏には、こんなにも大変な作業を行っている方がいたのだと驚くと同時に、私もその支えの一部になれているんだと思うととてもやりがいを感じました。また長野県各地でたくさんの子ども食堂が開かれていることを初めて知りました。身近なところでも私自身で子ども食堂について発信していき、支援の輪がさらに広まるよう努めていきたいです。

10月開催の信大銀嶺実行委員会チャリティーで、チャリティーバザー募金活動を計画していますのでご参加をお願いします。」



MGプレス 2022.9.10./Sat.

「子ども食堂」大学生が体験研修



県内138か所の子ども食堂を運営するNPO法人「ホットライン信州」の体験研修を、信州大学の学生が体験しました。

研修は、信州大学で、NPO法人「ホットライン信州」の代表理事、青木正照氏から、子ども食堂の概要、運営の現状、課題、支援の方法などについて、研修生が質問応答を行いました。

研修生は、子ども食堂の重要性や、地域との連携の大切さ、また、子ども食堂が地域社会を支えていることなどを学びました。

研修生は、子ども食堂の運営に大変な労力をかけていることに驚き、自分たちもできる範囲で支援したいという気持ちを持ちました。

研修生は、子ども食堂の運営に大変な労力をかけていることに驚き、自分たちもできる範囲で支援したいという気持ちを持ちました。



信濃毎日新聞 2022年8月30日 火曜日



家計支援の弁当
松本駅前配布

ホットライン信州
NPO法人「ホットライン信州」(松本市)は27日、松本市の松本駅前記念公園前で子ども食堂を開き、弁当や食料、生活用品などを親子連れらに配った。

新型コロナの影響による収入の減少や、物価高で家計が厳しい家庭に向けた支援。飲食チェーンから提供を受けた弁当や、菓子の詰め合わせなどを手渡した。小学生の長女と未就学児の長男がいる市内のパート従業員女性(35)は「子ども食堂が毎月開かれ、子どもも喜んでいて」とうれしそうに話していた。

同法人の青木正照専務理事によると、物価高で子どもが多い家庭などが食べ物に困るケースがあり、食料を求める声が増えているという。同法人は今後も定期的に子ども食堂を開く方針。

子ども食堂で弁当や菓子を受け取る子どもたち



学び塾で勉強に取り組み、日本漢字能力検定を受験した2名が見事に合格しました！がんばったね。おめでとう。

当法人撮影 2022.9.24



MGプレス 2022年9月30日 金曜日

松本駅前支援物資配布
信州子ども食堂



親子連れが多くの食材を受け取った

2022.10.11 ろうきん
本店営業部寄贈式
中日新聞と信濃毎日新



松本市のNPOホットライン信州が運営する「信州子ども食堂」で、親子連れ86人が訪れ、弁当や食料などを受け取った。

ボランティアスタッフが手作りの豚丼弁当のほか、2企業から提供された。急激な物価高騰で、子ども食堂への参加も増えているという。青木正照専務理事は「ひとり親家庭など生活に困窮している方には、支援物資の宅配も行っている。困ったら相談してほしい」と呼びかける。

ホットライン信州 ☎ 0120-914-999

のあったおやきや地域の農家から寄付されたサツマイモ、9月上旬に大学生が研修を兼ねて詰めた支援物資の袋詰めなどを配布。子ども向けの紙芝居や学習支援も行われた。

塩尻市の40代女性は「物価が上がり、買いたくても悩んでやめたりする食材もあるので、とてもありがたい」と話していた。

毎月第4土曜の昼に開催している同食堂は、昨今の物価高で年金生活者や多世代の参加も増えているという。

子ども食堂向け学用品など寄付 野田まゆみさん(信州大学)が、信州子ども食堂の学用品を寄付しました。野田さんは、信州大学でボランティアとして活動している学生です。信州子ども食堂の学用品は、信州大学の学生が、信州子ども食堂の学用品を寄付しました。野田さんは、信州大学でボランティアとして活動している学生です。

女性の自殺防止「重点施策」

政府 新大綱を閣議決定

政府は14日、国の自殺対策の指針となる新たな自殺総合対策大綱を閣議決定した。新型コロナウイルスの影響による生活環境の変化を踏まえ、自殺者数の増加が目立つ女性の支援を「当面の重点施策」に位置付け対策を強化。来年

4月に発足する「こども家庭庁」と連携し、子どもや若者の自殺防止に向けた取り組みを進めるとした。

加藤勝信厚生労働相は14日の閣議後記者会見で、「関係省庁と連携し、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指す」と述べた。

大綱は5年ごとに見直される。今回は現状について、自殺者数は減少傾向だが毎年2万人を超える水準で推移していることから「非常事態は続いている」と指摘。コロナ流行で自殺の要因となるさまざまな問題が深刻化し、女性や中高生で増加していると分析した。

2021年の女性の自殺者は7068人で、コロナ禍の中、2年連続で増加した。新大綱に基づく対策では、雇用問題を重くみてハローワークでのきめ細かな相談支援などを実施。予期しない妊娠で悩みや不安を抱えた若い妊婦のサポートを拡充する。学校や地域の支援者らが連携して子どもの自殺を防ぐ仕組みも構築する。

17年の前回大綱で掲げた、

数値目標は維持する。

大綱は06年施行の自殺対策基本法に基づき、07年に初めて策定された。

県内自殺者

21年は337人

女性は前年比12人減

県警生活安全企画課によると、県内の2021年の自殺者は前年比16人減の337人。うち女性は114人(30.3%)で同12人減少した。

県保健・疾病対策課によると、同年の20歳未満の自殺者は16人。

県精神保健福祉センター(長野市)によると、21年度に「こころの健康相談統一ダイヤル」に寄せられた相談は前年度比4件減の620件。

ただ「死にたい」といった自殺と関連がある相談は2333件で全体の37.6%を占め、前年度比3.1増となった。

生活困窮者の相談や子ども食堂支援に取り組むNPO法人ホットライン(信州松本市)の青木正昭専務理事(72)によると、新型コロナウイルスの

感染拡大や物価高騰の影響で、日々の暮らしに不安を抱える母子家庭も多い。支援の需要は高まっており「サポート態勢を強化して注意深く見守りたい」としている。

信州子ども食堂ネットワークの各子ども食堂の中、「悩み相談や生活用品配布」など行っているところがありますので、お気軽にお越しください。



NPO ホットライン信州 補足説明

長引くコロナ流行と急激な物価高で、自殺の要因となる様々な相談が深刻化し、特に女性の孤立感の辛さが伝わってきます。「悩みを話す＝悩みを手放す」方法として、相談 や こども食堂へのご活用ください。

一人で悩んでいませんか？ まずはお電話ください。



お電話で無料相談
0120-914-994
0263-75-8368
https://online.himichiefree.com/

地域での悩み事を相談しながら、支援方法を一緒に考えます。必要に応じて、職員らの相談業務を紹介したり、専門家と一緒に解決方法を見出したり、自立に向けたお手伝いを行います。



2022年10月25日(火) 上毛新聞

企業の力！と協働で多大なる成果を上げる。



会場からの多くの質問が出された。群馬県の各事例報告と目崎副委員長によるディスカッション「自治体や企業、各支援団体や住民がつながる。」

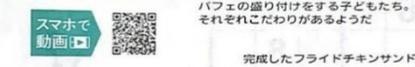
子ども食堂は「誰でも来ていい所」だよ



「困窮した人が…」思い浮かべる記者
ボランティアで調理に参加

知人から、子ども食堂の連絡が入った。楽しみにやらせてほしいと。楽しいという思いで参加した。子ども食堂は食料が足りないから、誰も食料を準備する暇が取れないから、という理由で、困窮した人を思い浮かべる人が多かった。足尾川など、困窮した人を支援する活動に参加した。ボランティアで調理に参加した。

「困窮した人が…」思い浮かべる記者は、ボランティアで調理に参加した。子ども食堂は食料が足りないから、誰も食料を準備する暇が取れないから、という理由で、困窮した人を思い浮かべる人が多かった。足尾川など、困窮した人を支援する活動に参加した。ボランティアで調理に参加した。



家族連れ・若い母親・高齢者「井戸端会議のようにみんなで」

「井戸端会議のようにみんなで」

子ども食堂は、家族連れ、若い母親、高齢者など、様々な人が集まる場所です。ここでは、食料だけでなく、心遣いも大切にされています。みんなで話し合い、助け合える環境が、多くの人にとっての救いとなっています。



子ども食堂 皆で支援

NPOに寄付 信大付属中学生と信大生

子ども食堂のために物資や現金を届けた生徒と学生

信大付属中学生と信大生が、NPOに寄付した物資や現金を届けた。子ども食堂は、困窮した人を支援する場所です。皆で支援することで、より多くの人が助けられます。



2022年12月9日 信濃毎日新聞



スーパーで子ども食堂

NPO法人ホットライン信州(松本市)は、家庭などで余った食料品を持ち寄ってもらってフードドライブと子ども食堂を松本市村井町北のスーパー「パロー南松本店」で開いた。写真。新型コロナウイルスの影響や食料品の値上げで生活に困窮する家庭を支えようと、誰もが気軽に立ち寄れるスーパーを会場にした。

個人・団体からコメや野菜、飲料などが寄せられ、生活に困る人らに配った。子ども食堂では、パローが提供した赤飯やパンなどを提供。約120人が利用した。子どもと訪れた塩尻市の女性(35)は「おやつ代も削っているのだからありがたいと話した。ホットライン信州は、県内各地でフードドライブや子ども食堂を年に延べ約600回開いている。専務理事の青木正昭さん(72)は「少しでも家計の助けになれば」と話した。



準備運営をしていただきました

12月3日(土)、「信州子ども食堂 in パロー南松本店」が松本市村井町で誕生しました。

スーパーマーケットで「信州子ども食堂とフードバンク」の同時開催は、長野県初の開催となり、子ども75名を含む122名の参加となりました。五平餅・パローパン・赤飯・長野牛乳・わたあめ、生理用品など無料で配り喜ばれました。



同店は今後、佐詰やインスタント食品など賞味期限が1カ月以上ある食品を回収するポストを常設する予定です。(山崎健司)

2022年12月04日 中日新聞 朝刊



松本市のNPO法人ホットライン信州は、三日、同市村井町北二の食品スーパー「パロー」で開催するのは初のフードドライブと子ども食堂。会場には、五平餅やパローパン、赤飯や牛乳などが並び、子どもたちも笑顔で参加していた。

「パロー」では、焼きたてのパンや五平餅、パックの赤飯や牛乳などを、それぞれ百千個配布。綿菓子もスタッフが目の前で作り、子どもたちに手渡した。

ホットライン信州の専務理事、青木正昭さん(72)は「今は物価高で生活者は悲鳴を上げている。子育て中のお母さんの助けをした」と力を込めた。

協力した「パロー」管理本部の秋武武さん(51)は「食を預かるスーパーとして地域社会に貢献したい。余計な物を置かないで、消費者の行動の変化にもつながれば」と話した。

パンや五平餅どっぞぞ 松本スーパーで子ども食堂

松本市のNPO法人「パロー南松本店」で子ども食堂を開いた。県内のスーパーで開催するのは初のフードドライブと子ども食堂。会場には、焼きたてのパンや五平餅、パックの赤飯や牛乳などを、それぞれ百千個配布。綿菓子もスタッフが目の前で作り、子どもたちに手渡した。

ホットライン信州の専務理事、青木正昭さん(72)は「今は物価高で生活者は悲鳴を上げている。子育て中のお母さんの助けをした」と力を込めた。

2023 1.24 [火]

火曜～土曜発行

https://mgpress.jp official.mgpress @MGpress2018

02暮らし 安曇野に気軽な仕事場

03地域 「香害」学び香り選んで

04-05シニア 手作り発信「お達者通信」

記者中、海外発着のない電話番号は0263地域です

【お問い合わせ】〒390-8585 松本市中央2-20-2 ●MGプレス【編集】☎0263-32-1139 FAX0263-32-3388【広告】☎0263-32-5539 FAX0263-32-5599 ●信濃毎日新聞社本社広告部 ☎0263-32-2860

メディアガーデン

MG プレス

Tue.

信州の真ん中から発信

松本市・塩尻市・安曇野市・大町市・東筑摩郡・北安曇郡・木曾郡

2023年1月23日 市民タイムス

(3) 令和5年(2023年)1月23日 月曜日



食料品などの配布や交流・遊び、学びを楽しむ親子連れ

子育て支援企画にぎわう 生坂 交流や相談をセットで... 生坂村教育委員会... 子育て支援企画にぎわう... 生坂村教育委員会は、子育て支援...

ホットライン信州×パロー南松本店 店内開催「子ども食堂」



スーパー内の一角を利用した子ども食堂では、焼きたくわんなどの食品配布や、親の買い物中に子どもが滞在できるワークショップも行われた

スーパー内の一角を利用した子ども食堂では、焼きたくわんなどの食品配布や、親の買い物中に子どもが滞在できるワークショップも行われた... 誰にも寄りかかるといふ... 元武蔵野大学の期待も...

県内初の試み 月1回の定期開催予定 にぎわい創出の場に... コロナ禍も急激な脚高騰の中、困窮者の支えとなる子ども食堂... 県内初の試みでも珍しいという、スーパーマーケット内の開催が関心を集めている...

パロー(本社・岐阜県 ぎやまけん)各1号の個性を... 高松市にあるパロー... ショップも利用できる... 東海地方を中心に約240店舗を開業する...



生坂の保健師ら 生活困窮者支援、動き出す 見つけつなぐ力になりたい



生坂村で、食料品や生活必需品を無料配布したり、子ども集まって遊んだり受備しを通じて、生活困窮者を支援し、村同士との交流を深める取り組みが動き出した... 生坂村で、食料品や生活必需品を無料配布したり、子ども集まって遊んだり受備しを通じて、生活困窮者を支援し、村同士との交流を深める取り組みが動き出した...

新型コロナ下の収入減、物価高... 食料・生活物資 配布

生坂村で、食料品や生活必需品を無料配布したり、子ども集まって遊んだり受備しを通じて、生活困窮者を支援し、村同士との交流を深める取り組みが動き出した... 生坂村で、食料品や生活必需品を無料配布したり、子ども集まって遊んだり受備しを通じて、生活困窮者を支援し、村同士との交流を深める取り組みが動き出した...

2月11日(土) 信濃毎日新聞

心温めるあんかけ焼きそば 松本の有志 子ども食堂で提供



海鮮あんかけ焼きそばを振る舞う有志ら

松本市民有志でつくる「松NPO法人」ホットライン信本市炊き出し隊「みらい」が「州」(松本市)が開いた「子ども食堂」に併せて実施... 親子らに海鮮あんかけ焼きそば約100食を振る舞った... この日はみらいのメンバー...

みらいは1995年の阪神大震災以降、各地の災害被災地で炊き出しを行ってきた... 同公園では1年ほど前から活動している... 生坂村で、食料品や生活必需品を無料配布したり、子ども集まって遊んだり受備しを通じて、生活困窮者を支援し、村同士との交流を深める取り組みが動き出した...

村井・バローに「子ども広場」

食事も随時提供 買い物時の預かり場所



松本市のNPO法人「スズメ」は、同市村井町の「村井・バロー」に「子ども広場」を開設し、買い物時の預かり場所として活用している。広場には、食料品や日用品の購入を待つ子どもたちを預かる役割を担っており、保護者が買い物に集中できる環境を整えている。

「子ども広場」は、食料品や日用品の購入を待つ子どもたちを預かる役割を担っており、保護者が買い物に集中できる環境を整えている。広場には、食料品や日用品の購入を待つ子どもたちを預かる役割を担っており、保護者が買い物に集中できる環境を整えている。

子ども向け 食堂や広場開催

スーパー「バロー」 親子連れらが利用



子どもを守る

県内のスーパーで初めて開かれた「子ども広場」と親子連れらが利用しやすい環境を整えている。スーパー「バロー」は、子どもが安心して買い物ができるよう、食料品や日用品の購入を待つ子どもたちを預かる役割を担っている。

「子ども広場」は、食料品や日用品の購入を待つ子どもたちを預かる役割を担っており、保護者が買い物に集中できる環境を整えている。広場には、食料品や日用品の購入を待つ子どもたちを預かる役割を担っており、保護者が買い物に集中できる環境を整えている。

スーパーでの開催は、買い物客の利便性を高めるだけでなく、子どもたちが安心して買い物ができるよう、食料品や日用品の購入を待つ子どもたちを預かる役割を担っている。

「子ども広場」は、食料品や日用品の購入を待つ子どもたちを預かる役割を担っており、保護者が買い物に集中できる環境を整えている。広場には、食料品や日用品の購入を待つ子どもたちを預かる役割を担っており、保護者が買い物に集中できる環境を整えている。

令和5年(2023年)2月26日 日曜日

市民タイムス

都市大塩尻高校生 子ども食堂協力

松本で子供用品配布



信州子ども食堂で無料配布する子供用品を準備する高校生ら

塩尻市の東京都市大塩尻高校探究コースの1年生が25日、NPO法人「信州子ども食堂」の「信州子ども食堂」に協力し、松本市庄1の松本駅前記念公園で子供用品を無料配布した。

活動したのは地域課題を考える授業で、子ども食堂について取り組む倉根菜々子さん(16)、中野夢織さん(16)、小澤優月さん(15)。文化祭で生徒や家庭に呼び掛け、使わなくなった子供服やぬいぐるみ、玩具、児童書などを募ったという。リユース品を配り、子ども食堂の周知につなげる狙いで、倉根さんは「活動を支える大人が増えれば、子ども食堂の発展に貢献できる」と話していた。

児童書などを募ったという。リユース品を配り、子ども食堂の周知につなげる狙いで、倉根さんは「活動を支える大人が増えれば、子ども食堂の発展に貢献できる」と話していた。

この日は長引く新型コロナウイルス禍や物価高騰を念頭に主催者

による海鮮丼や生活支援物資の提供もあつた。小澤さんは「貧困の子供だけでなく誰もが集える交流拠点として発展してほしい」と願っていた。

(有賀文香)

市民タイムス

子ども食堂で役立てて

労働金庫松本支店 青年女性委員会 食品、日用品を寄贈

労働金庫松本支店青年女性委員会は、このほど、子ども食堂の運営・支援に携わるNPO法人「信州子ども食堂」(松本市)に食品や日用品など536点を寄贈した。松本市大手1の松本支店で贈呈式が開かれ、佐藤伸哉委員長が同NPOの青木正昭専務理事らに目録を手渡した。

各委員が所属する労働組合に協力して、菓子やレトルト食品などのほか、さまざまな日用品が寄せられた。ホットライン信州への寄贈は7回目となった。

今回寄贈した品物は松本市新村の空き店舗で今月活動を開始する子どもカフェ「信州みんなの食堂」で役立てられる。青木専務理事は



寄贈品の前で記念撮影をする関係者

「たくさんの食材がいるのでありがたい」と感謝し、佐藤委員長は「未来のある子供に届けたい」と話していた。場所は国道158号沿いの旧・あんだんてで、

信州みんなの食堂の下里かおりに開き、4月以降は毎月1回開催。問い合わせは下里代表(0909-07943-445)または(柳純)090-5880-2へ。

信濃毎日新聞

県労働金庫松本支店が

食品や日用品寄贈

子ども食堂などに配布へ

県労働金庫松本支店(松本市)青年女性委員会は10日、同支店管内の21の労働組合に呼びかけて集めた食品や日用品約540点を、NPO法人「信州子ども食堂」(同市)に寄贈した。県内の子ども食堂などに配るといふ。

同委員会が2016年度から



寄付の目録を読み上げる佐藤委員長(右)

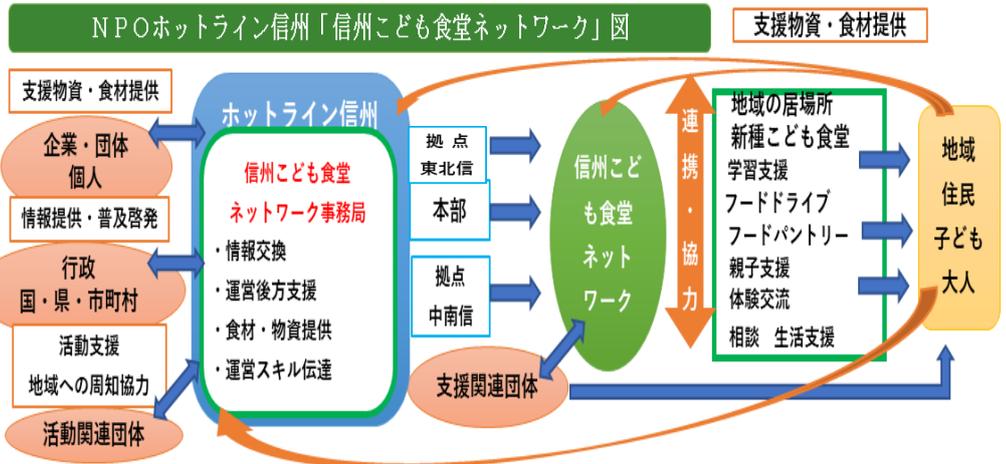
青木さんは「春休みは子ども食堂の開催が増える。多くの食品が必要になるのでありがたい」と感謝。同委員会の佐藤伸哉委員長(39)は「子ども食堂の取り組みが広がり、明るい未来につながってほしい」と話した。

食品などは、22日に同市新村で下里さんが初めて開く「信州みんなの食堂」でも配る。下里さんは「親子が安心して過ごせる場所になりたい」と話していた。

◆山形村議会閉会(10日) 総額37億6千万円の2023年度一般会計当初予算案など30議案を原案通り可決した。

NPOホットライン信州「信州子ども食堂ネットワーク推進・関連団体一覧」

県・各市町村関係機関			助成金・補助金 団体		
内閣府・厚労省・農林水産省	県子ども若者局・環境部・農政部		内閣府子供未来応援基金	独立行政法人福祉医療機構	
長野市子ども未来部・環境部	諏訪市	塩尻市立図書館	モバイルコミュニケーション	JT日本たばこ産業	
塩尻市交流支援課・福祉課・教育委員会・子ども課・家庭支援課			キュービーみらいたまご財団	日本財団	中央 長野県共同募金会
松本市子ども部・環境部	安曇野市	東御市	ベネッセ子ども基金	長野暮らしサポートセンター	
関係団体			長野県みらい基金	三井物産環境基金	ソロピスミスト長野
労協ながの・高齢協	長野県みらい基金		(公財)東京コミュニティー財団	NHKわかば・NHK歳末赤い羽根	
長野県暮らしサポートセンター	生活底上げ実現長野連絡会		(一社)全国食支援活動協力会	ファイザー	JM基金
生活底上げ県連 労福協「労働3団体(連合等)・(労金・労済・生協等)・NPO団体」・反貧困ネットワーク			(一財)中部圏地域創造ファンド	JANPIA	ニッセイ財団
長野ボランティア	市民活動ネットワーク	長野県弁護士会	長野県元気づくり支援金	松本市子どもの居場所づくり	
ながの若者サポートステーション	チャイルドラインながの		信州子ども食堂ネットワーク 150カ所		
長野県司法書士会	アイアース	県職員労働組合	裏面地図参照		
県内ソロプチミスト	翠翔会	NPO法人えんのわ	寄付自動販売機設置企業		
学びサポート塩尻	(特非) わおん	長野市農業研修センター	ダイドードリンコ(株)		
塩尻市配食ボランティアGP	信州アルプス大学校		日穀製粉(株)松本工場	笠原工業(株)	
企業・団体			松本日産自動車(株)2台設置	(株)創恒 2台設置	
長野県遊技業協同組合	(株)クラダシ	ミスズコーポレーション	(株)藤森プロパン商会	浅麓工業企業組合	
ジンコーポレーション(アポロ)	カーブス須坂 中野 飯山		小木曾製粉 臨空工場	エフディフチャー(株)2台設置	
マルイ大町・KEIZ・ラッシュ松本	宝箱	スイーツ学会	岩野商会 松本支店	(有)小林青果店	
中日本フード(株)	おてらおやつクラブ・長谷寺・	はぐしおアサヒ飲料株	APULO松本駅前店	新広自動車工業	
パローホールディングス	長光寺・圓浄寺・圓成寺・玄	柄木田製粉株式会社	(株)山風舎	藤城 泰郎 様	
松本ユネスコ協会	向寺・安養寺・牛伏寺	デイリーフーズ株式会社	(有)サントーフーズ	(株)北原組	
国際ソロプチミスト松本	浄土宗ともいき財団	J Aながの	(株)岡谷組 本社	(株)ダイヤ精機製作所	
労金本店営業部青年委員会	キリンググループ労組	J Aグリーン長野	(株)日本ピスコ 本社工場	松本日産自動車(株)	
労金松本支店青年委員会	(株)スドージャム	J A中野市	テンホウ米沢店	竹花工業	
丸善食品・アスザックフーズ	信州ビバレッジ労組	共和園芸 三井金属	(株)マルエイ 種兵	(株)太真産業	
新光電気労組	炭平	丸紅(株) 住友商事	カゴメ(株)	伸和コントロールズ(株)	
ナガノトマト(株)	長野銀行	すみれ会	(株)しなの麵工房	(有)福沢製作所 2台設置	
塩尻市芸能文化協会	晴耕舎	(株)デリシア	信濃毎日新聞	信州元気塾	(株)ズー
新聞諏訪地区販売店会	マルシェ川上	神田堂書店	マルコメ 峯村組	(有)バンノー	ハイブリッド・ジャパン(株)
ダスカジャバクアウテットモック	ライオンズクラブ国際協会334-E	長野日石ガス	オルガン針(株)3台設置	(株)シナノ 2台設置	
ニッタイ株	ローソン	(株)テンホーフーズ (株)明治	ベストカラー	中野プラスチック工業(株)	
高相物産・タッパーウェア	キッセイ薬品	日本アクセス	八十二銀行	(株)中外製作所	アート梱包運輸(株)2台設置
子ども食堂関連団体					
全国フードバンク推進協議会	全国子ども食堂ネットワーク				
NPO法人豊島子どもwakwakネットワーク	信州大学	松本大学 長野大学	(株)ベネフレックス寄付自動販売機設置企業		
フードバンク山梨	日本百貨店協会	新潟大学 立命館大学 京都大学	(株)ハーツ事務所	(協)長野アークス	
清泉女学院・大原学園	塩尻市コミュニティスクール		(協)長野アークス CANS	バイクック炊飯器	
パルシステム連合会	二鶴堂	順正学園・モランボン	薬糧開発	キュービー	バイクックコーポレーション(株)
中部圏地域創造ファンド	信州豊南短期大学 長野短大 長野平青学園		(協)長野アークス	コカコーラ(アクエリアス提供)	
全国食支援活動協力会					
長野北東ロータリークラブ					
(一社)ギビングフォワード					
いろは堂	長野牛乳				
信濃化学工業	日本トイザラス				
(株)ニッポン	LA春山				
にいざわ皮ふ科	北信ガス(株)				
(有)トザワ					



個人 約 3,000名以上多数

信州子ども食堂の広がり!!

～県内150ヶ所 約160,000名参加～



信州子ども食堂ネットワーク

なんでも相談



0120-914-994